

共 通		電 気							
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
共通-001	図面リスト	E-001	電気設備工事特記仕様書(1)	E-041	コンセント設備 1階平面図(改修後)	E-081	自火報・防排煙設備 4階平面図(改修後)	E-121	L A N設備 1階平面図(改修前)
		E-002	電気設備工事特記仕様書(2)	E-042	コンセント設備 2階平面図(改修後)	E-082	自火報・防排煙設備 5階平面図(改修後)	E-122	L A N設備 2階平面図(改修前)
		E-003	配置図(改修後)	E-043	コンセント設備 3階平面図(改修後)	E-083	配置図(改修前)	E-123	L A N設備 3階平面図(改修前)
		E-004	受変電設備結線図(改修後)	E-044	コンセント設備 4階平面図(改修後)	E-084	電気室 受変電設備結線図(改修前)	E-124	L A N設備 4階平面図(改修前)
		E-005	別館キュービクル結線図(参考図)	E-045	コンセント設備 5階平面図(改修後)	E-085	幹線設備系統図(改修前)	E-125	L A N設備 5階平面図(改修前)
		E-006	幹線設備系統図(改修後)	E-046	電灯・コンセント設備 厚生室平面詳細図(改修前・改修後)	E-086	動力設備系統図(改修前)	E-126	ガス消火設備系統図(改修前)
		E-007	動力設備系統図(改修後)	E-047	電灯・コンセント設備 議場トイレ平面詳細図(改修前・改修後)	E-087	幹線動力設備 B1階平面図(改修前)	E-127	自動運転監視・ガス消火設備サーバー室詳細図(改修前)
		E-008	幹線動力設備 B1階平面図(改修後)	E-048	コンセント設備 別館男女トイレ詳細図(改修前・改修後)	E-088	幹線動力設備 1階平面図(改修前)	E-128	自動運転監視・防犯設備 系統図(改修前)
		E-009	幹線動力設備 1階平面図(改修後)	E-049	弱電設備 B1階平面図(改修後)	E-089	幹線動力設備 2階平面図(改修前)	E-129	自動運転監視・防犯設備サーバー室詳細図(改修前)
		E-010	幹線動力設備 2階平面図(改修後)	E-050	弱電設備 1階平面図(改修後)	E-090	幹線動力設備 3階平面図(改修前)	E-130	自動運転監視・警報設備サーバー室詳細図(改修前)
		E-011	幹線動力設備 3階平面図(改修後)	E-051	弱電設備 2階平面図(改修後)	E-091	幹線動力設備 4階平面図(改修前)	E-131	自火報・防排煙設備 B1階平面図(改修前)
		E-012	幹線動力設備 4階平面図(改修後)	E-052	弱電設備 3階平面図(改修後)	E-092	幹線動力設備 5階平面図(改修前)	E-132	自火報・防排煙設備 1階平面図(改修前)
		E-013	幹線動力設備 5階平面図(改修後)	E-053	弱電設備 4階平面図(改修後)	E-093	幹線動力設備 R階・P H階平面図(改修前)	E-133	自火報・防排煙設備 2階平面図(改修前)
		E-014	幹線・動力設備 R階・P H階平面図(改修後)	E-054	弱電設備 5階平面図(改修後)	E-094	電灯分電盤結線図(1)(改修前)	E-134	自火報・防排煙設備 3階平面図(改修前)
		E-015	電灯分電盤結線図(1)(改修後)	E-055	L A N設備 1階平面図(改修後)	E-095	電灯分電盤結線図(2)(改修前)	E-135	自火報・防排煙設備 4階平面図(改修前)
		E-016	電灯分電盤結線図(2)(改修後)	E-056	L A N設備 2階平面図(改修後)	E-096	電灯分電盤結線図(3)(改修前)	E-136	自火報・防排煙設備 5階平面図(改修前)
		E-017	電灯分電盤結線図(3)(改修後)	E-057	L A N設備 3階平面図(改修後)	E-097	電灯分電盤結線図(4)(改修前)		
		E-018	電灯分電盤結線図(4)(改修後)	E-058	L A N設備 4階平面図(改修後)	E-098	電灯分電盤結線図(5)(改修前)		
		E-019	電灯分電盤結線図(5)(改修後)	E-059	L A N設備 5階平面図(改修後)	E-099	電灯分電盤結線図(6)(改修前)		
		E-020	電灯分電盤結線図(6)(改修後)	E-060	アクセスポイント設備 1階平面図(改修後)	E-100	電灯分電盤結線図(7)(改修前)		
		E-021	電灯分電盤結線図(7)(改修後)	E-061	アクセスポイント設備 2階平面図(改修後)	E-101	日立端末機分電盤結線図(8)(改修前)		
		E-022	日立端末機分電盤結線図(8)(改修後)	E-062	アクセスポイント設備 3階平面図(改修後)	E-102	日立端末機分電盤結線図(9)(改修前)		
		E-023	日立端末機分電盤結線図(9)(改修後)	E-063	アクセスポイント設備 4階平面図(改修後)	E-103	発電機回路端末機分電盤(1)(改修前)		
		E-024	発電機回路端末機分電盤(1)(改修後)	E-064	アクセスポイント設備 5階平面図(改修後)	E-104	発電機回路端末機分電盤(2)(改修前)		
		E-025	発電機回路端末機分電盤(2)(改修後)	E-065	T E L設備 B1階平面図(改修後)	E-105	動力盤結線図(1)(改修前)		
		E-026	動力盤結線図(1)(改修後)	E-066	T E L設備 1階平面図(改修後)	E-106	動力盤結線図(2)(改修前)		
		E-027	動力盤結線図(2)(改修後)	E-067	T E L設備 2階平面図(改修後)	E-107	動力盤結線図(3)(改修前)		
		E-028	動力盤結線図(3)(改修後)	E-068	T E L設備 3階平面図(改修後)	E-108	蓄電池設備 姿図(改修前)		
		E-029	蓄電池設備 姿図(改修後)	E-069	T E L設備 4階平面図(改修後)	E-109	コンセント設備 B1階平面図(改修前)		
		E-030	UPS盤(改修前・改修後)	E-070	T E L設備 5階平面図(改修後)	E-110	コンセント設備 1階平面図(改修前)		
		E-031	照明器具リスト(1)	E-071	ガス消火設備系統図(改修後)	E-111	コンセント設備 2階平面図(改修前)		
		E-032	照明器具リスト(2)	E-072	ガス消火設備サーバー室詳細図(改修後)	E-112	コンセント設備 3階平面図(改修前)		
		E-033	照明器具リスト(3)	E-073	超高感度煙感知設備 系統図(改修後)	E-113	コンセント設備 4階平面図(改修前)		
		E-034	電灯設備 B1階平面図リース品取外し依頼図	E-074	超高感度煙感知器設備サーバー室詳細図(改修後)	E-114	コンセント設備 5階平面図(改修前)		
		E-035	電灯設備 1階平面図リース品取外し依頼図	E-075	防犯設備 サーバー室詳細図(改修後)	E-115	弱電設備 B1階平面図(改修前)		
		E-036	電灯設備 2階平面図リース品取外し依頼図	E-076	自火報・防排煙設備 系統図(既設参考図)	E-116	弱電設備 1階平面図(改修前)		
		E-037	電灯設備 3階平面図リース品取外し依頼図	E-077	自火報・防排煙設備 B1階平面図(改修後)	E-117	弱電設備 2階平面図(改修前)		
		E-038	電灯設備 4階平面図リース品取外し依頼図	E-078	自火報・防排煙設備 1階平面図(改修後)	E-118	弱電設備 3階平面図(改修前)		
		E-039	電灯設備 5階平面図リース品取外し依頼図	E-079	自火報・防排煙設備 2階平面図(改修後)	E-119	弱電設備 4階平面図(改修前)		
		E-040	コンセント設備 B1階平面図(改修後)	E-080	自火報・防排煙設備 3階平面図(改修後)	E-120	弱電設備 5階平面図(改修前)		

電気設備工事特記仕様書

- 1 工事概要
1.1 工事名 市庁舎長寿命化改修工事
1.2 工事場所 埼玉県朝霞市本町1-1-1
1.3 工期 契約日から令和10年3月24日まで
現場施工期間 契約日の30日後から令和10年2月25日まで
現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することができる。
1.4 工事科目 (印の付いたものを適用する)

Table with 2 columns: Item and Description. Includes items like 電灯設備, 動力設備, 蓄電池設備, etc.

- 1.5 指定部分 ○無 ・有 ( 工期:令和 年 月 日 )
1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間 (建設業法により必要になった場合)
1 専任期間の始期
請負契約締結の日から、(現場施工に着手するまで(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまで)の期間・令和 年 月 日までの期間)については、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
2 専任期間の終期
工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。)、事務手続き、後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。
3 専任期間の中断
自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、工事を全面的に一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。

- 1.7 建物概要
・本館事務棟・本館議場棟 RCB1F/5FPH2F、別館 SSF 延面積:7,346.18㎡
・別館 S造5F 延面積:2,493.16㎡

- 1.8 工事概要
地下電気室を撤去し地上駐車場部分にわべが型変電設備を設置する。
OAフロア化に伴いOAタップ及びLAN配線等の敷設を行う。
わべが-各分電盤への幹線ケーブルの更新を行う。

- 1.9 同時期発注の関連工事 ○ 建築工事 ○ 機械設備工事

2 工事仕様

- 2.1 共通仕様
(1) この工事は特記仕様書、図面によるほか、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書(以下「特別共通仕様書」という。)、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標準仕様書(電気設備工事情)、公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事情)、公共建築設備工事標準図(電気設備工事情)(以下「標準仕様書等」という。 )及び監督員の指示に従い施工する。
なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。
(2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用する。
(3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。
2.2 特記仕様(特記事項の選択項目は、印のついたものがなければ印を適用し、・印のものは適用しない。○印と○印の付いた場合は、共に適用する。)

Main specification table with columns: Item, Description, Remarks. Includes sections for 1 機材等, 2 施工条件, 3 工事用電力・水, 4 工事用仮設物, 5 足場・さんばし類, 6 監督員事務所, 7 保険, 8 再使用機材, 9 建設リサイクル法の適用, 10 完成図書の電子納品, 11 養生材処理.

Table with 2 columns: Item and Description. Includes sections for 2 金属電線管の塗装, 3 鍵, 4 地中電線路, 5 回路の種別先行表示, 6 電線の接続, 7 電線管の接続, 8 接地工事, 9 建設発生土の処理, 10 再生砂・再生砕石再生アスコン使用, 11 耐震施工.

Table with 2 columns: Item and Description. Includes sections for 26 アスベスト事前調査結果の報告, 27 その他.

2.3 工事別一般事項(特記事項選択項目は、印のついたものを適用する)

Table with 2 columns: Item and Description. Includes sections for 1 電灯設備, 2 動力設備, 3 雷保護設備, 4 変電設備, 5 電力貯蔵設備, 7 発電設備.

Table with 2 columns: Item and Description. Includes sections for 8 構内交換設備, 9 自動火災報知設備、ガス漏れ火災警報設備、拡声設備(非常放送設備), 10 昇降機設備.

- 2.4 取付高さ
壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。

Table with 3 columns: Name, Measurement Point, Mounting Height (mm). Includes rows for スイッチ(一般), 分電盤・制御盤・開閉箱, etc.

3 その他

- 3.1 他工事との取合区分
発注図又は工事区分表による。
3.2 図面上の縮尺
図面上の縮尺は、JIS A1版とした縮尺とする。
3.3 疑義
本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

- 第1条 この特記仕様書は、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水(以下「濁水」という。)の処理に関し必要な事項を定めるものである。
第2条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。
・種類及び処理量 汚泥(油分を含む汚泥) m3
・中間処理施設 市 市内、(株)
・処理方法 ・中間処理後、最終処分場へ搬入(処理に焼却又は溶融含まず)
・中間処理後、最終処分場又は再資源化(処理に焼却又は溶融を含む)
2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。
第3条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥(油分を含む汚泥)として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。
2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。
3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。
4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票(以下「マニフェスト」という。)により管理するものとする。
第4条 受注者は、設計計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3条第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。
2 受注者は、工事検査時にマニフェスト原本を提示する。
第5条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。
2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協議するものとする。
3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。

昇降機の適切な維持管理に係る特記仕様書

- 第1条 この特記仕様書は、昇降機設備工事(新設、増設又は更新)において、昇降機を常時適法な状態に維持できるように必要な事項を定める。なお、この特記仕様書に記載されていない事項は、「昇降機の適切な維持管理に関する指針」(平成28年2月19日付け国土交通省住宅局建築指導課)による。
第2条 この特記仕様書における用語の定義は、次の各号による。
2 昇降機とは、本工事で施工した昇降機設備をいう。
3 発注者とは、本工事の発注者をいう。
4 受注者とは、本工事の受注者をいう。
5 製造者とは、昇降機の製造者をいう。
6 管理者とは、昇降機の引渡しを受け、施設管理を行う者をいう。
7 保守点検受注者とは、管理者からの委託により、保守・点検業務を受注した者をいう。
第3条 製造者または受注者は、次の各号に掲げる責任を果たすよう努めなければならない。
2 製造者は、製造した昇降機の部品等を、昇降機の引渡しから起算して耐用年数を勘案して適切な期間供給すること。
3 製造者は、適切な維持管理を行うことができるよう、管理者に対して維持管理に必要な情報又は機材を提供又は公開するとともに、問い合わせ等に対応する体制を整備すること。
4 製造者は、保守点検受注者からの依頼に対し協力すること。
5 受注者は、製造者に対し、前各号の規定を遵守するよう要請すること。
第4条 この特記仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者が協議して定める。

工事範囲の主な既設機器メーカー

Table with 2 columns: Equipment Name, Manufacturer Name. Includes rows for 機器名称, 既設機器メーカー名.

- 官公庁等打ち合わせ機関
建築:
昇降機:
施設管理者:
電力会社:
電話会社:
ケーブルテレビ会社:
消防本部:

環境配慮（グリーン）改修工事

1 アスベスト処理工事  
一般共通事項

留意事項

1 本工事は、アスベスト含有のおそれのある吹付け材、保温材又はダクトパッキン等を撤去する工事が含まれる場合に適用する。設備改修に伴う、アスベスト含有材への開口などの小規模改修工事は本仕様書に準じて行うものとする。

2 アスベスト処理を所管する行政庁の指導がある場合は、それによるものとし、監督員に報告し協議する。

3 この工事においては、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）（以下「改修標準」という）及び「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」（令和3年3月 厚生労働省・環境省）による。

2 アスベスト含有分析調査

分析によるアスベスト含有建材の調査 [9.1.1]

・ 行う（下表による）

材 料 名	調査方法（1材料あたりの試料数：3サンプル）
	定性分析 ・ 定量分析
	定性分析 ・ 定量分析
	定性分析 ・ 定量分析
	定性分析 ・ 定量分析

採取箇所 図示

分析対象  
アスベスト 6 種類（アモサイト、クリソタイル、クロシドライト、アクチノライト、アンソフィライト、トレモライト）

調査方法・分析方法  
JIS A 1481 規格群（1481-1,2,3,4）「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」に準拠する。  
分析結果については、監督員に提出すること。

3 アスベスト粉じん濃度測定

アスベスト粉じん濃度測定 [9.1.1]

・ 行う（測定名称及び測定点は下表による）

測定箇所 図示

適 用			測定名称	測定時期	測定場所	測定点数 (各処理作業ごと)	備考
ⅠA' #1	ⅠA' #2	ⅠA' #3					
○	○	・	測定 1	処理作業前	処理作業室内	各 2 点 ・ 各 3 点	
○	○	○	測定 2		施工区画周辺又は敷地境界	4 方向各 1 点	
・	・	・	測定 3	処理作業中	処理作業室内	各 2 点	
○	・	・	測定 4		セキュリティゾーン入口	各 1 点	空気の流れを確認
○	・	・	測定 5	負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合)	各 1 点	除じん装置の性能確認	
○	○	○	測定 6	処理作業後 (隔離シート撤去前)	施工区画周辺又は敷地境界	4 方向各 1 点	作業中は 週1回測定
○	○	○	測定 7		処理作業室内	各 2 点 (ⅠA' #3は 1 点)	
○	○	○	測定 8	施工区画周辺又は敷地境界	4 方向各 1 点		
・	・	・	測定 9	処理作業後 (シート撤去後 1週間以降)	処理作業室内	各 2 点 (ⅠA' #3は 1 点)	
・	・	○	測定 10		施工区画周辺又は敷地境界	4 方向各 1 点	

アスベスト粉じん濃度測定方法

アスベスト粉じん濃度測定は「JIS K 3850-1:2006 空気中の繊維状粒子測定方法 - 第1部：光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法」の「6.2 位相差・分散顕微鏡法」による。  
測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。

	測定 3	測定 1,2,4,6,7,8,9,10	測定 5
計数機器	位相差・分散顕微鏡		
メソプレフィルタの直径	25 mm		47 mm
試料の吸引流量	1 l/min	5 l/min	10 l/min
試料の吸引時間	5 min	120 min	240 min
試料の透明化	アセトン・トリアセチレン法又は、シュウ酸ジエチル法		
計数条件	総アスベスト繊維数 200 本又は視野数 50 視野		
計数アスベスト	直径(幅) 3µm 未満、長さ 5µm 以上、長さとの径比 3:1 以上の繊維状物質		
定量限界	50 f/l	0.5 f/l	0.3 f/l

報告書の作成（記録する項目）

ア 測定結果  
イ 測定時間  
ウ 測定位置（測定高さとともに図面上に記載）  
エ サンプルング条件（メンプレフィルタ直径、吸引時間、吸引空気量）  
オ マウティング方法  
カ 顕微鏡視野面積、計数視野数  
キ 測定時（各測定場所ごと）の天候、温度、湿度、外気の風速及び風向  
ク 周辺地形や捕集時の状況を撮影した写真

4 アスベスト含有吹付け材の撤去（レベル1）

アスベスト含有吹付け材の除去 [9.1.3]

・ 行う 除去方法は9.1.3による他、除去の部位・内容に応じた除去は専門工事業者の仕様とする。

除去物及び汚染物質等  
処理方法  
密封処理（二重袋梱包）  
隔離養生に用いたシート、使用した使い捨て保護衣、高性能真空掃除機フィルタ、粉じん機フィルタについても密封処理を行う。  
・ セメント固化  
処理を行う吹付けアスベストの仕様

材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲
		図示 ・

5 アスベスト含有保温材等の撤去（レベル2）

アスベスト含有保温材の除去 [9.1.4]

・ 行う  
作業上の隔離  
・ 行う  
・ 行わない  
処理を行う保温材等アスベストの仕様

材 料 名	厚さ (mm)	処 理 を 行 う 範 囲
		図示 ・

6 アスベスト含有成形板類の撤去（レベル3）

1 アスベスト含有成形板の除去 [9.1.5]

・ 行う  
処理を行うアスベスト成形板等の仕様等

材 料 名 (製品名)	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
・		図示 ・
・		図示 ・
・		図示 ・
・		図示 ・

2 非石綿部での切断による除去

・ 行う  
処理を行うアスベスト含有物の仕様等

材 料 名	含有するアスベストの種類	処 理 を 行 う 範 囲
・設備機器ダクト接合部（石綿含有パッキン組込）		図示 ・撤去範囲すべて
・石綿含有保温材付配管		図示 ・撤去範囲すべて
・石綿含有配管フランジパッキン		図示 ・撤去範囲すべて
		図示 ・撤去範囲すべて

なお、石綿含有保温材付配管については、飛散のおそれを考慮し、一部レベル2の対応を図るものとする。

<参考> 石綿使用有無の事前調査フロー

```

graph TD
    A["(1) 設計図書による調査  
施工年による調査  
使用建築材料による調査"] --> B["可能性あり・不明"]
    A --> C["可能性なし"]
    B --> D["(2) 現場目視による調査  
目視調査（建材の確認）"]
    D --> E["可能性あり・不明"]
    D --> C
    E --> F["分析を実施しない場合"]
    E --> G["分析を実施する場合"]
    F --> H["石綿含有とみなす"]
    F --> I["石綿使用あり・届出要件確認・届出"]
    G --> J["(3) 分析調査による判定  
JIS A 1481-2「建設製品中のアスベスト含有率測定方法」など"]
    J --> K["石綿含有0.1%を超えていると判断"]
    J --> L["石綿含有0.1%以下と判断"]
    K --> I
    L --> M["石綿使用なし"]
  
```

日付

記事

承認

照査

設計

設計年月日

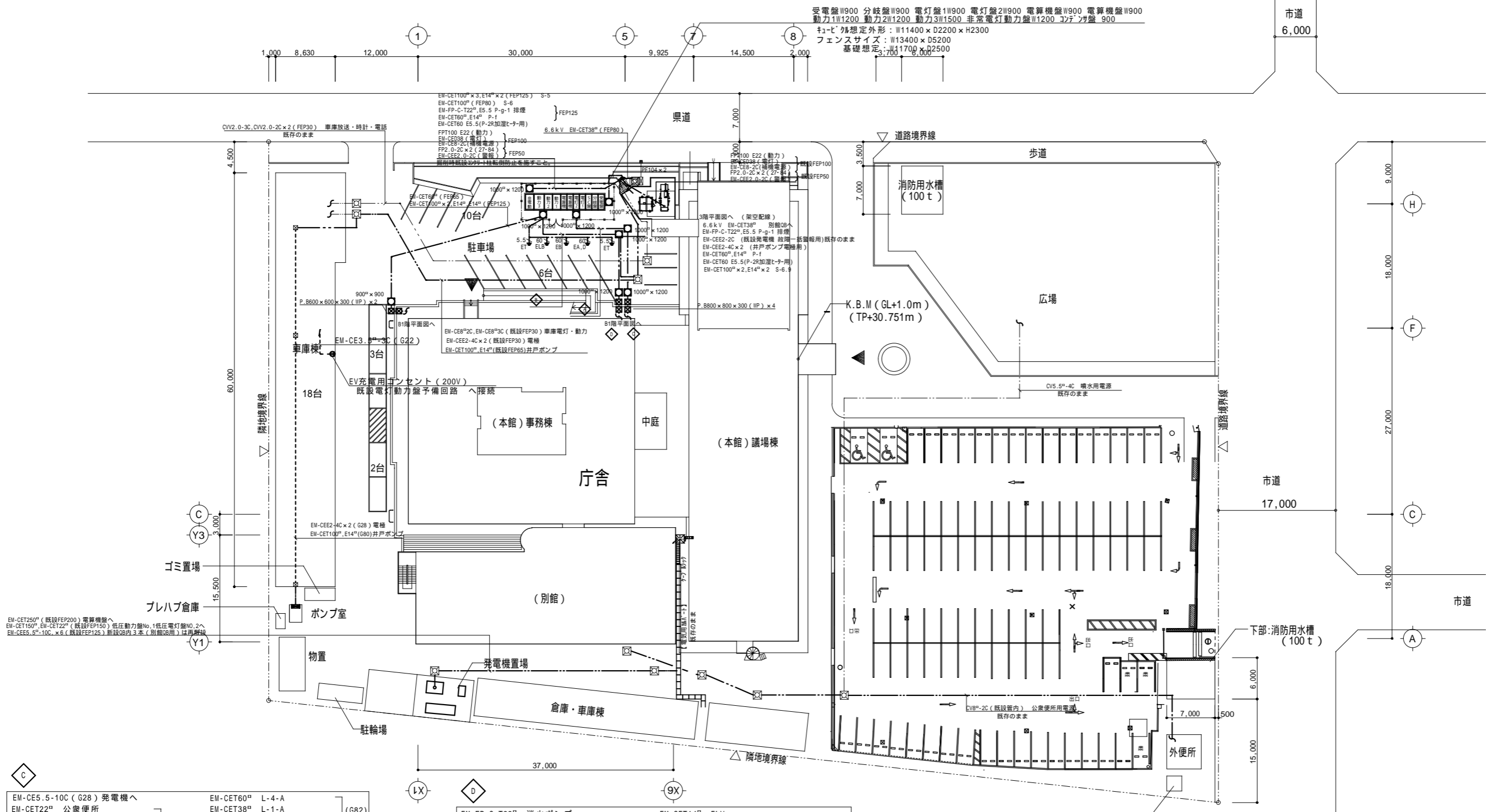
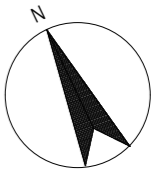
件名 市庁舎長寿命化改修工事

縮尺 A1 - E-002  
A3 -

図面名 電気設備特記仕様書（2）

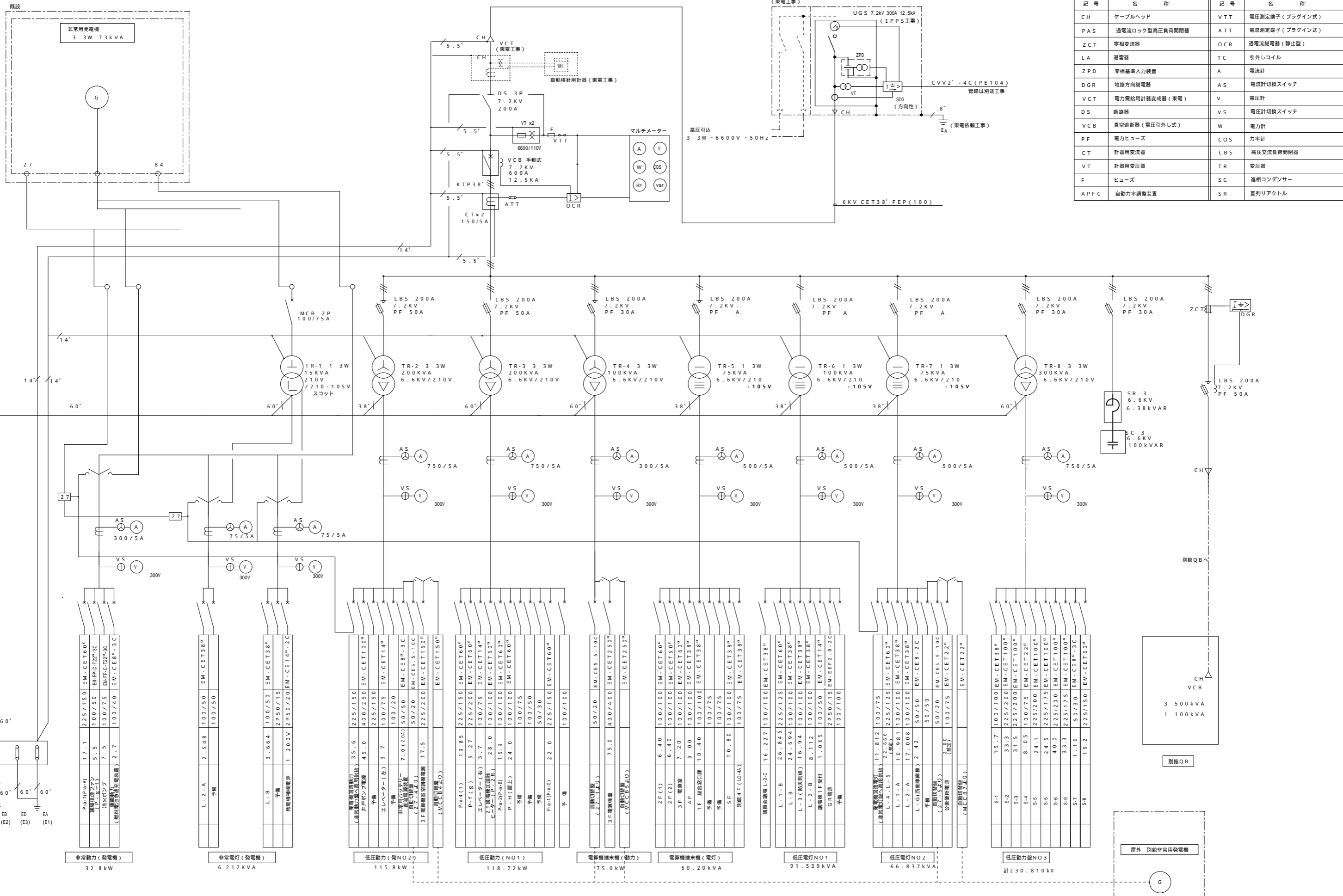
一級建築士事務所 第193004号 大形 一朗

EM-CE5.5-10C 発電機へ	(FEP30)	EM-CET38 <sup>0</sup> L-2-A G回路	(FEP80)	EM-FP-C-T22 <sup>0</sup> 消火ポンプ	(FEP40)	EM-CET14 <sup>0</sup> ELV	(FEP65)
EM-CET22 <sup>0</sup> 公衆便所	(FEP65)	EM-CET38 <sup>0</sup> L-2-A	(FEP80)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-1 G回路	(FEP80)	EM-CET14 <sup>0</sup> ELV	(FEP65)
EM-CET22 <sup>0</sup> 公衆便所 別館発電機へ	(FEP65)	EM-CET60 <sup>0</sup> L-4-A	(FEP80)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-1	(FEP80)	EM-CE5.5-10C 別館発電機へ	(FEP50)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-B G回路	(FEP80)	EM-CET38 <sup>0</sup> L-1-A	(FEP80)	EM-CET150 <sup>0</sup> 電算機室空調盤別館発電機へ	(FEP100)	EM-CE5.5-10C 別館発電機へ	(FEP100)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-B	(FEP80)	EM-CET60 <sup>0</sup> 1F日立端未機	(FEP80)	EM-CET150 <sup>0</sup> 電算機室空調盤	(FEP100)	EM-CET250 <sup>0</sup> 電算室UPS別館発電機へ	(FEP100)
EM-CET14 <sup>0</sup> 講壇棟受付	(FEP65)	EM-CET60 <sup>0</sup> 2F日立端未機 (1)	(FEP80)	EM-CE8 <sup>0</sup> -3C 直流電源装置	(FEP65)	EM-CET250 <sup>0</sup> 電算室 UPS	(FEP100)
EM-CET38 <sup>0</sup> LC-4A	(FEP80)	EM-CET60 <sup>0</sup> 2F日立端未機 (2)	(FEP80)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-h	(FEP80)	EM-CET22 S-4	(FEP65)
EM-CET60 <sup>0</sup> L-1-B	(FEP80)	EM-CET60 <sup>0</sup> 3F日立端未機	(FEP80)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-2	(FEP80)	EM-CET38 <sup>0</sup> S-1	(FEP65)
EM-CET22 <sup>0</sup> L-2-C	(FEP80)	EM-CET38 <sup>0</sup> 4F日立端未機	(FEP80)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-4	(FEP100)	EM-CE8 <sup>0</sup> -3C S-7	(FEP80)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-2-B	(FEP80)	EM-CET38 <sup>0</sup> 5F日立端未機	(FEP80)	EM-CET100 <sup>0</sup> E14 <sup>0</sup> 井戸ポンプ	(FEP100)	E38 <sup>0</sup> x 2	(FEP80)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-3-A	(FEP80)	E38 <sup>0</sup> x 2	(FEP30)	EM-CE8 <sup>0</sup> 2C, EM-CE8 <sup>0</sup> 3C 車庫電灯・動力	(FEP125)	EM-CET100 <sup>0</sup> P-a-4	(FEP80)



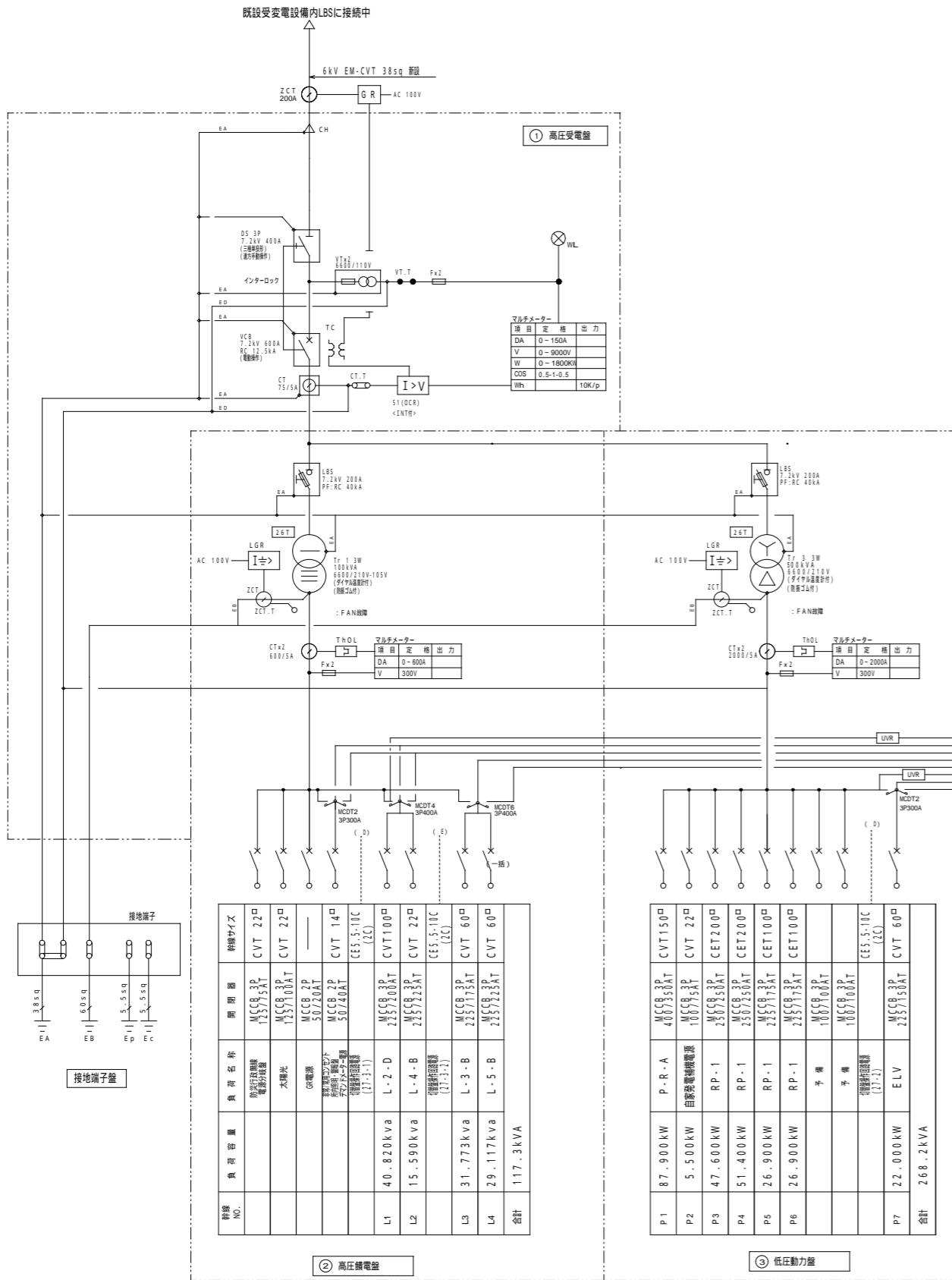
EM-CE5.5-10C (G28) 発電機へ	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> L-4-A	(G82)	EM-FP-C-T22 <sup>0</sup> 消火ポンプ	(G82)	EM-CET14 <sup>0</sup> ELV	(G92)
EM-CET22 <sup>0</sup> 公衆便所	(G82)	EM-CET38 <sup>0</sup> L-1-A	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-1 G回路	(G82)	EM-CET14 <sup>0</sup> ELV	(G92)
EM-CET22 <sup>0</sup> 公衆便所 発電機へ	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> 1F日立端未機	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-1	(G82)	EM-CE5.5-10C 発電機へ	(G92)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-B G回路	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> 2F日立端未機 (1)	(G92)	EM-CET150 <sup>0</sup> 電算機室空調盤別館発電機へ	(G92)	EM-CE5.5-10C 発電機へ	(G92)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-B	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> 2F日立端未機 (2)	(G92)	EM-CET150 <sup>0</sup> 電算機室空調盤	(G92)	EM-CET250 <sup>0</sup> 電算室UPS発電機へ	(G92)
EM-CET14 <sup>0</sup> 講壇棟受付	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> 3F日立端未機	(G82)	EM-CE8 <sup>0</sup> -3C 直流電源装置	(G92)	EM-CET250 <sup>0</sup> 電算室 UPS	(G92)
EM-CET38 <sup>0</sup> LC-4A	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> 4F日立端未機	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-h	(G92)	EM-CET22 S-4	(G92)
EM-CET60 <sup>0</sup> L-1-B	(G82)	EM-CET38 <sup>0</sup> 5F日立端未機	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-2	(G92)	EM-CE8 <sup>0</sup> -3C S-7	(G92)
EM-CET22 <sup>0</sup> L-2-C	(G82)	E38 <sup>0</sup> x 2	(G82)	EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-4	(G92)	E38 <sup>0</sup> x 2	(G92)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-2-B	(G82)			EM-CET100 <sup>0</sup> (G80) P-a-4	(G92)	EM-CET38 <sup>0</sup> , E5.5 <sup>0</sup> , E5.5 <sup>0</sup> (G42) S-1	(G92)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-3-A	(G82)			EM-CET100 <sup>0</sup> (G80) P-a-4	(G92)	EM-CET100 <sup>0</sup> x 2, E14 <sup>0</sup> x 2 (G92) S-5	(G92)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-2-A G回路	(G82)			EM-CEE2-4C x 2 (G28) 井戸ポンプ P-a-1電極	(G92)		(G92)
EM-CET38 <sup>0</sup> L-2-A	(G82)				(G92)		(G92)

EM-FP-C-T22 <sup>0</sup> 消火ポンプ	(G82)	EM-CET14 <sup>0</sup> ELV	(G92)
EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-1 G回路	(G82)	EM-CET14 <sup>0</sup> ELV	(G92)
EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-1	(G82)	EM-CE5.5-10C 発電機へ	(G92)
EM-CET150 <sup>0</sup> 電算機室空調盤別館発電機へ	(G92)	EM-CE5.5-10C 発電機へ	(G92)
EM-CET150 <sup>0</sup> 電算機室空調盤	(G92)	EM-CET250 <sup>0</sup> 電算室UPS発電機へ	(G92)
EM-CE8 <sup>0</sup> -3C 直流電源装置	(G92)	EM-CET250 <sup>0</sup> 電算室 UPS	(G92)
EM-CET60 <sup>0</sup> P-h	(G92)	EM-CET22 S-4	(G92)
EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-2	(G92)	EM-CE8 <sup>0</sup> -3C S-7	(G92)
EM-CET60 <sup>0</sup> P-a-4	(G92)	E38 <sup>0</sup> x 2	(G92)
EM-CET100 <sup>0</sup> (G80) P-a-4	(G92)	EM-CET38 <sup>0</sup> , E5.5 <sup>0</sup> , E5.5 <sup>0</sup> (G42) S-1	(G92)
EM-CEE2-4C x 2 (G28) 井戸ポンプ P-a-1電極	(G92)	EM-CET100 <sup>0</sup> x 2, E14 <sup>0</sup> x 2 (G92) S-5	(G92)



凡例)

記号	名称	記号	名称
CH	ケーブルヘッド	VTT	電圧測定端子 (プラグイン式)
PAS	過電流ロック型高圧負荷開閉器	ATT	電流測定端子 (プラグイン式)
ZCT	零相変流器	OCR	過電流継電器 (静止型)
LA	避雷器	TC	引外レコイル
ZPD	零相基準入力装置	A	電流計
DGR	地絡方向継電器	AS	電流計切替スイッチ
VCT	電力需給用計器変成器 (東電)	V	電圧計
DS	断路器	VS	電圧計切替スイッチ
VCB	真空遮断器 (電圧引外し式)	W	電力計
PF	電力ヒューズ	COS	力率計
CT	計器用変流器	LBS	高圧交流負荷開閉器
VT	計器用変圧器	TR	変圧器
F	ヒューズ	SC	連相コンデンサー
APFC	自動力率調整装置	SR	直列リアクトル

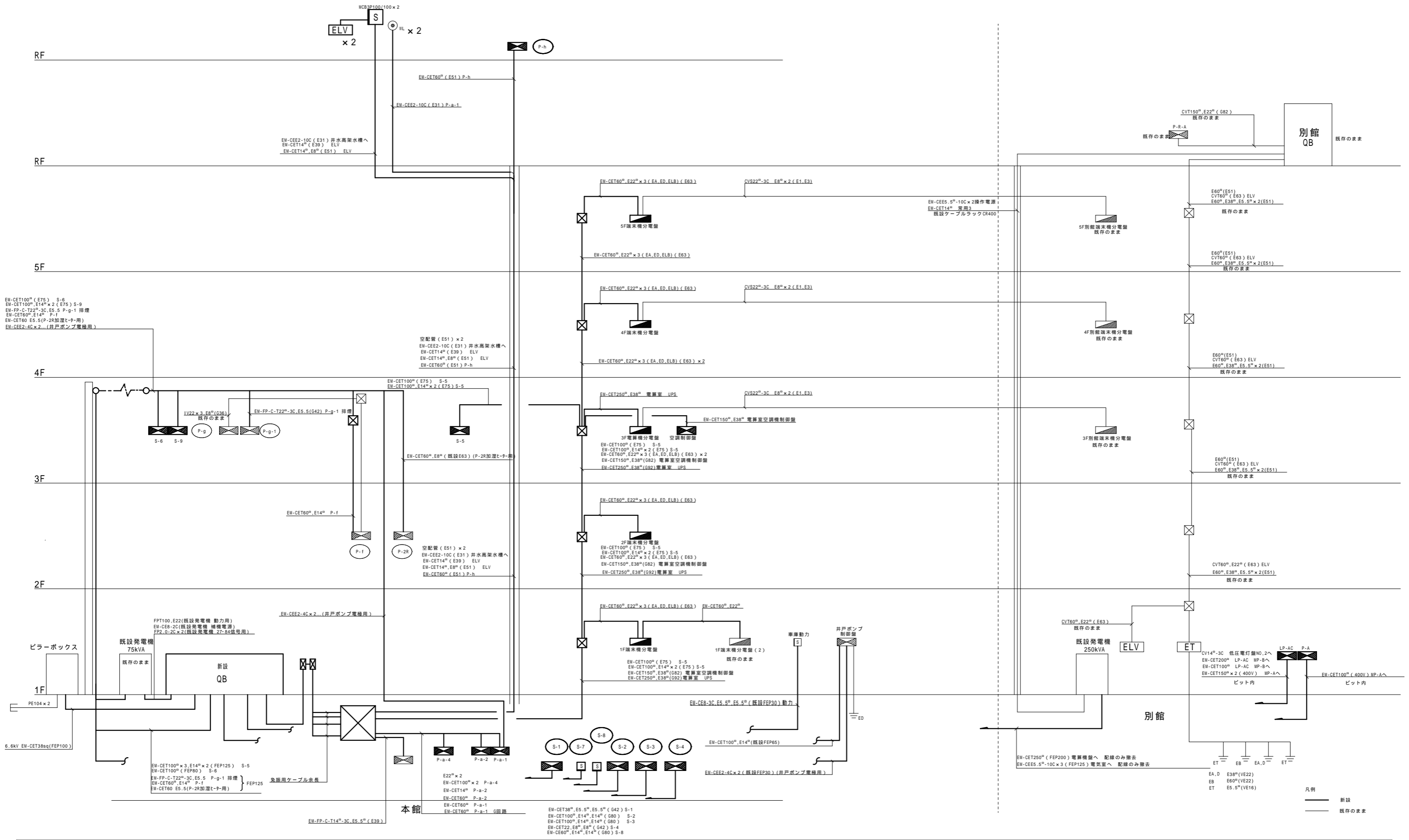


既存のまま

- キュービクル機器仕様
- JIS C4620準拠品とする。
  - 屋外形キュービクルとする。
  - 各盤等に分割搬入できる構造とする。
  - 消防庁認定品同等仕様品使用とする。
  - 配線用遮断器は短絡時においても、遮断できる容量のものを使用する。
  - 各盤に照明を設け、扉の開閉により点灯・消灯するものとする。
  - 印字機は当該盤に個別表示し、警報一括として警報盤に出力する。
  - 点検用コンセント(E付)を設けること。
  - LBS・VMCのヒューズ容量は、使用メーカ推奨容量とする。
  - 表示灯はLEDとする。
  - 消火栓用電源回路等の消防法上区画が必要な回路は盤内不燃材で区画する。
  - チャンネルベースは、溶接垂鉛メッキとする。
  - ハンドルはキー付とし、キー番号は200とする。
  - 変圧器はトランスナー形油入変圧器、ダイヤル温度計、S・C・SRは油入式とする。
  - キュービクル異常はトランスの漏電警報一括とする。(外部出力)
  - 予備品・附属品
    - ヒューズ類(高圧・低圧): ランプ類各種現用数100% (LEDランプは除く)
    - フック棒: 1m 1本
    - 高圧・低圧検電器: 音響発光式 各1本
    - 高圧絶縁ゴム手袋: 1組
    - A B C 消火器(10型): 1本(収納箱付)
    - 耐電ゴムマット(耐電圧20kV10mm幅1000mmものをキュービクルに必要長さ)
  - 設備機器等の耐震処置は「建築設備の耐震設計・施工マニュアル最新版」により耐震クラスSとする。その他特記仕様書による。
  - 商用電源が遮断され、自動火災報知設備が作動した場合は消防用設備が優先可動とする
  - S P H C、粉体塗装とする。
  - 開閉器は埋込フラッシュプレート付とする。
  - 各開閉器に2次側端子を設けること。
  - コンデンサー・リアクトルは防振ゴム付きとする。

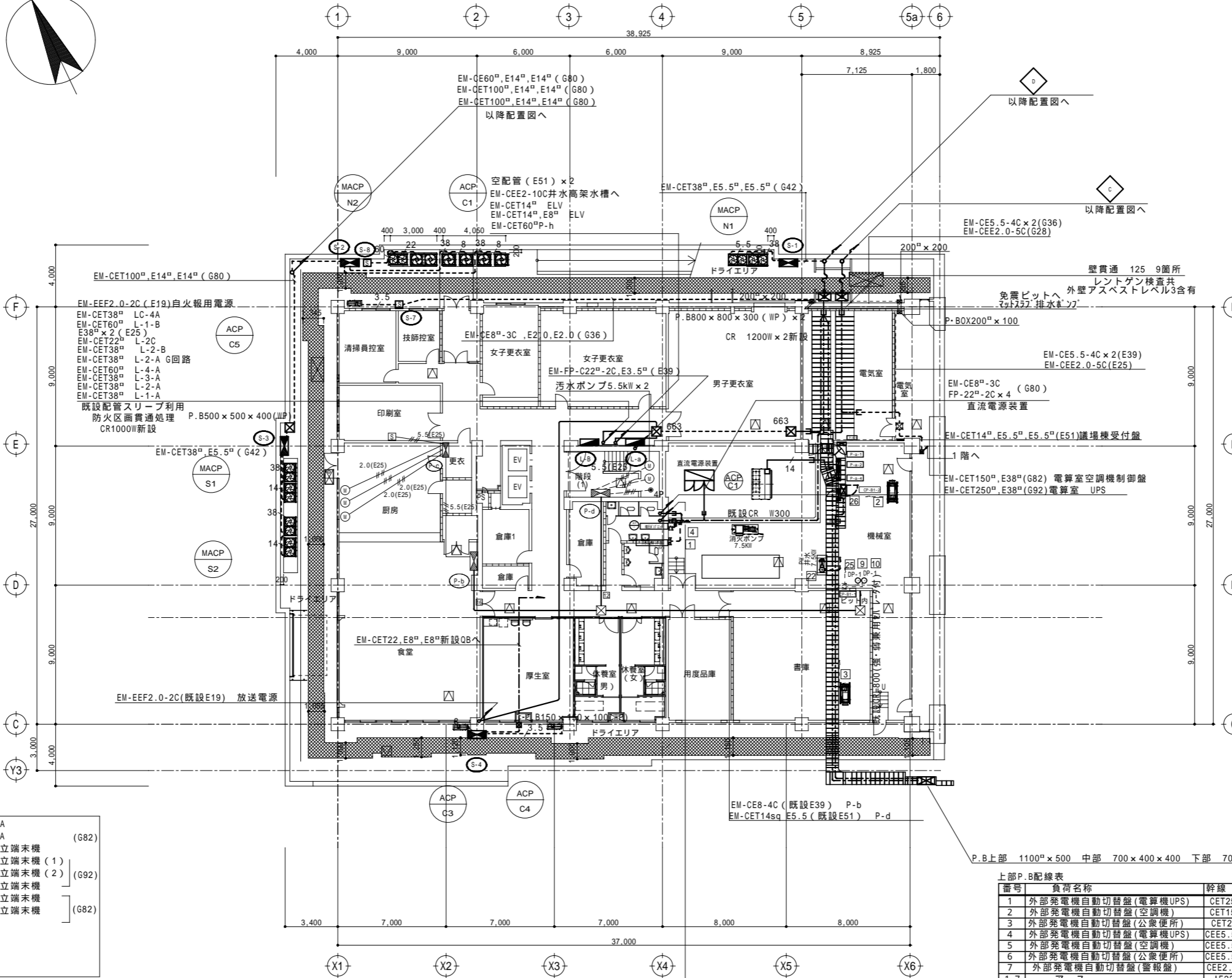
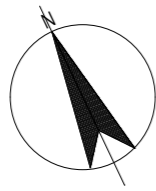
- 警報機器仕様
- 警報盤への出力は下記の内容とする。
    - 発電機始動・発電機異常
    - 受変電設備異常(一括警報)
  - 変電所内の表示盤(前扉取付)については、下記の内容とする。
    - 変電所の表示盤は停電対策用バッテリー内蔵とする。
    - S O G 警報
    - ブレーカトリップ警報(バンクー一括)
    - O C R ・ E L R ・ T h O C ・ 2 6 T ・ 2 7 リレー作動警報
  - 配線遮断器は高機能型とし、トリップ警報付とする。短絡遮断容量が十分なものを使用する。





日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日





室外機電源配線

3.5	EM-CE3.5 <sup>h</sup> -3C, E1.6 <sup>h</sup> (G28)
5.5	EM-CE5.5 <sup>h</sup> -3C, E3.5 <sup>h</sup> (G36)
8	EM-CE8 <sup>h</sup> -3C, E3.5 <sup>h</sup> (G36)
14	EM-CET14 <sup>h</sup> , E5.5 <sup>h</sup> (G42)
22	EM-CET22 <sup>h</sup> , E5.5 <sup>h</sup> (G42)
38	EM-CET38 <sup>h</sup> , E5.5 <sup>h</sup> (G42)
60	EM-CET60 <sup>h</sup> , E8 <sup>h</sup> (G54)

【動力負荷一覧】

回路番号 (付設名称)	名称	電線サイズ	更新	備考
P-a-1	1 井水ポンプ/量	EM-CET14 <sup>h</sup> E5.5 <sup>h</sup>	更新	
	2 機械電気室 給気ファン	EM-CE3.5 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
	3 機械電気室 排気ファン	EM-CE3.5 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
	4 排気給気 WP-B1-1	EM-CE3.5 <sup>h</sup> -4C	更新	
	5 排気電源 DP-B1-1	EM-CE3.5 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
P-a-1	6 排気電源 DP-B1-1	EM-CE5.5 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
	7 排気電源 DP-B1-1	EM-CE5.5 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
	8 排気電源 DP-B1-1	EM-CE5.5 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
P-a-2	9 排気電源 DP-B1-1	EM-CE3.5 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
	10 排気電源 DP-B1-1	EM-CE3.5 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
	11			
	12 排水ポンプ (汚水ポンプ)	EM-CET14 <sup>h</sup> E5.5 <sup>h</sup>	更新	
P-a-2	13 男子更衣室排気ファン	EM-CE2.0 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
	14 男子更衣室排気ファン	EM-CE2.0 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
	15 男子更衣室排気ファン (倉庫用)	EM-CE8 <sup>h</sup> -4C	更新	
	16			
	17			
	18			
	19			
	20			
P-a-4	21 池用排水ポンプ PW	EM-CE8 <sup>h</sup> -4C	更新	
	22 池用排水ポンプ	EM-CET14 <sup>h</sup>	既存のまま	
	23 排気電源 CP-B1-1	EM-CE3.5 <sup>h</sup> -3C	既存のまま	
	24 排気電源 CP-B1-2	EM-CE3.5 <sup>h</sup> -3C	既存のまま	
P-a-4	25 予備			
	26 排水ポンプ	EM-CE5.5 <sup>h</sup> -4C	既存のまま	
	27			
	28			
	29			

低圧電灯用AC	公共便所	EM-CE8-3C	
---------	------	-----------	--

EM-CE5.5-10C (G28) 発電機へ	EM-CET60 <sup>h</sup> L-4-A	
EM-CET22 <sup>h</sup> 公衆便所	EM-CET38 <sup>h</sup> L-1-A	(G82)
EM-CET22 <sup>h</sup> 公衆便所 発電機へ	EM-CET60 <sup>h</sup> 1F日立端未機	(G82)
EM-CET38 <sup>h</sup> L-B G回路	EM-CET60 <sup>h</sup> 2F日立端未機 (1)	(G92)
EM-CET38 <sup>h</sup> L-B	EM-CET60 <sup>h</sup> 2F日立端未機 (2)	
EM-CET14 <sup>h</sup> 講場機受付	EM-CET60 <sup>h</sup> 3F日立端未機	(G82)
EM-CET38 <sup>h</sup> LC-4A	EM-CET38 <sup>h</sup> 4F日立端未機	
EM-CET60 <sup>h</sup> L-1-B	EM-CET38 <sup>h</sup> 5F日立端未機	(G82)
EM-CET22 <sup>h</sup> L-2-C	E38 <sup>h</sup> x 2	
EM-CET38 <sup>h</sup> L-2-B		
EM-CET38 <sup>h</sup> L-3-A		
EM-CET38 <sup>h</sup> L-2-A G回路		(G82)
EM-CET38 <sup>h</sup> L-2-A		

EM-FP-C-T22 <sup>h</sup> 消火ポンプ	EM-CET14 <sup>h</sup> ELV	
EM-CET60 <sup>h</sup> P-a-1 G回路	EM-CET14 <sup>h</sup> ELV	(G92)
EM-CET60 <sup>h</sup> P-a-1	EM-CE5.5-10C 発電機へ	(G92)
EM-CET150 <sup>h</sup> 電算機室空調機発電機へ	EM-CE5.5-10C 発電機へ	(G92)
EM-CET150 <sup>h</sup> 電算機室空調機	EM-CET250 <sup>h</sup> 電算室UPS発電機へ	(G92)
EM-CE8 <sup>h</sup> -3C 直流電源装置	EM-CET250 <sup>h</sup> 電算室 UPS	(G92)
EM-CET60 <sup>h</sup> P-h	EM-CET22 S-4	(G92)
EM-CET60 <sup>h</sup> P-a-2	EM-CE8 <sup>h</sup> -3C S-7	
EM-CET60 <sup>h</sup> P-a-4	E38 <sup>h</sup> x 2	(G92)
EM-CET100 <sup>h</sup> (G80) P-a-4	EM-CET38 <sup>h</sup> , E5.5 <sup>h</sup> , E5.5 <sup>h</sup> (G42) S-1	

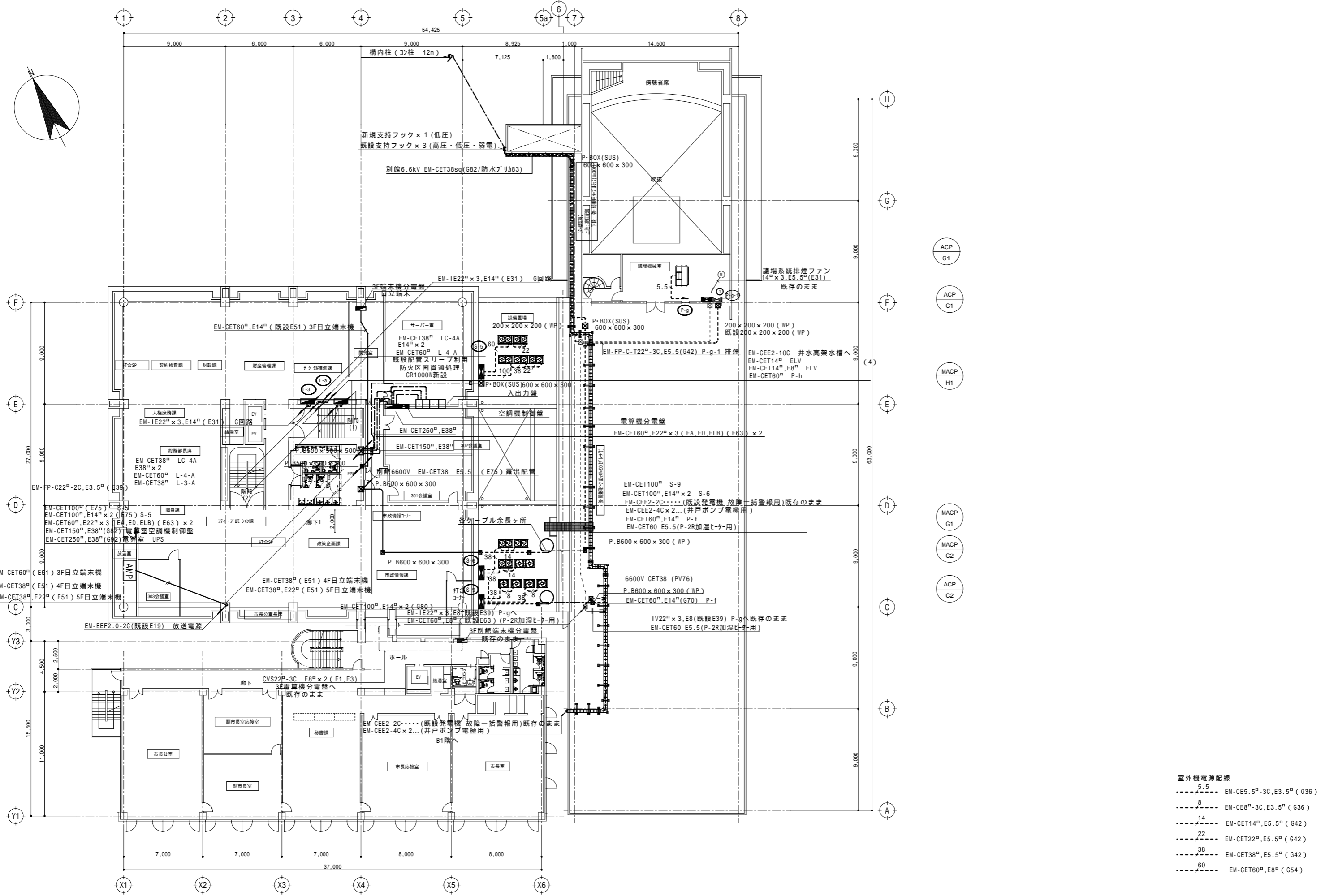
EM-CET60 <sup>h</sup> (E51) 1F日立端未機
EM-CET60 <sup>h</sup> (E51) 2F日立端未機 (1)
EM-CET60 <sup>h</sup> (E51) 2F日立端未機 (2)
EM-CET60 <sup>h</sup> (E51) 3F日立端未機
EM-CET38 <sup>h</sup> , E22 <sup>h</sup> (E51) 4F日立端未機
EM-CET38 <sup>h</sup> , E22 <sup>h</sup> (E51) 5F日立端未機

上部P.B配線表

番号	負荷名称	幹線
1	外部発電機自動切替盤 (電算機UPS)	CET250
2	外部発電機自動切替盤 (空調機)	CET150
3	外部発電機自動切替盤 (公衆便所)	CET22
4	外部発電機自動切替盤 (電算機UPS)	CEE5.5-10C
5	外部発電機自動切替盤 (空調機)	CEE5.5-10C
6	外部発電機自動切替盤 (公衆便所)	CEE5.5-10C
7	外部発電機自動切替盤 (警報盤)	CEE2.0-5C 既存のまま
17	アース	1E22





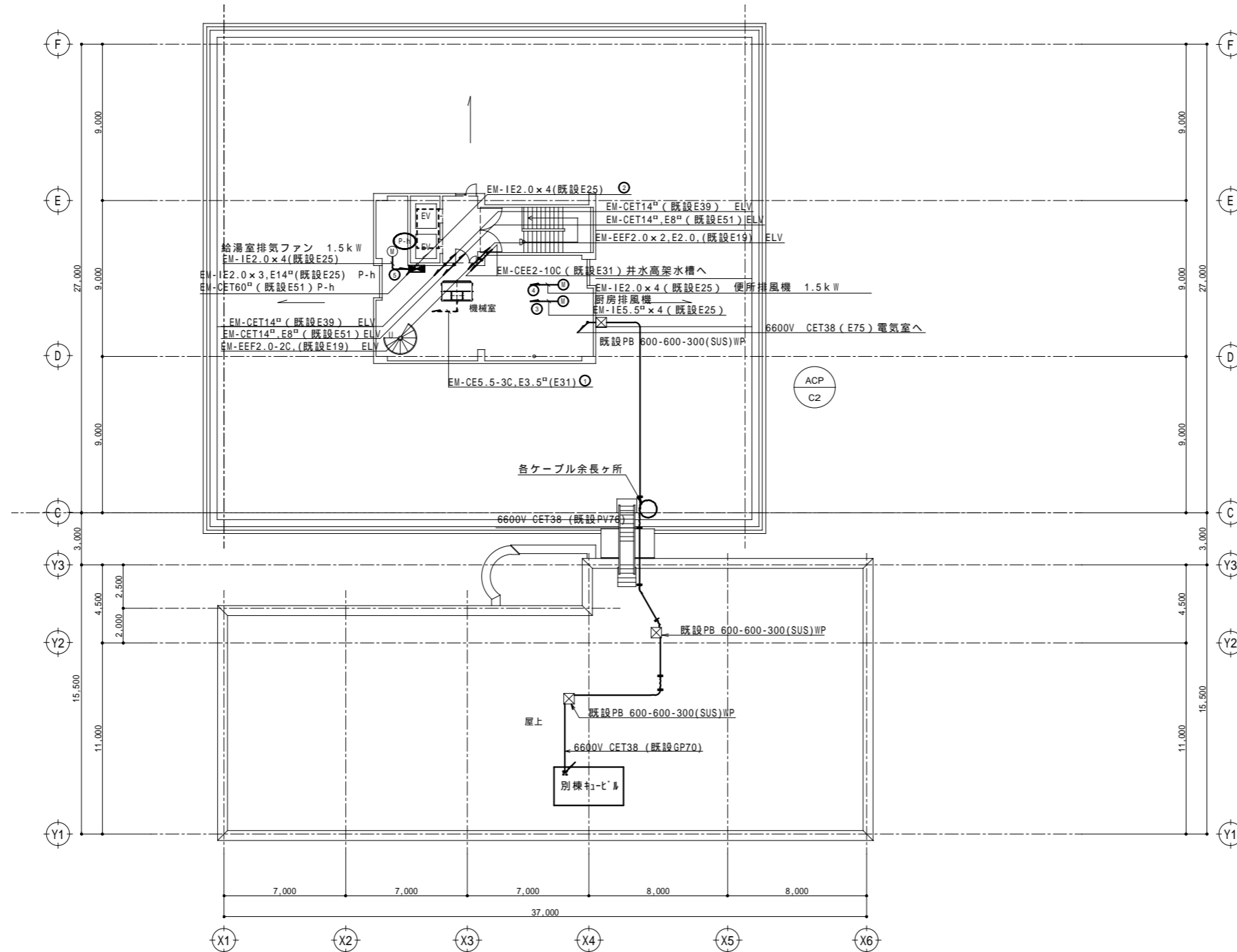
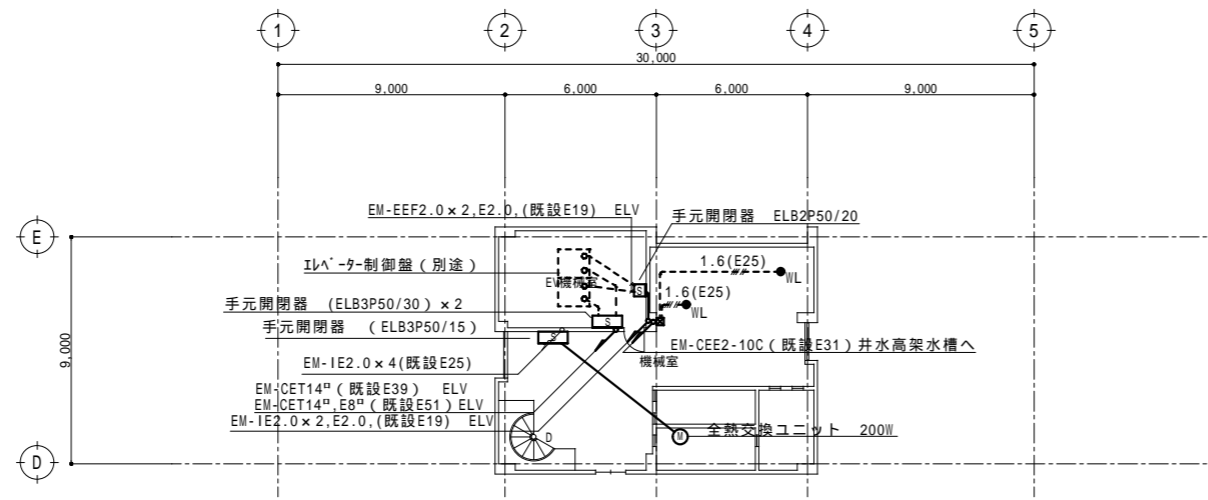


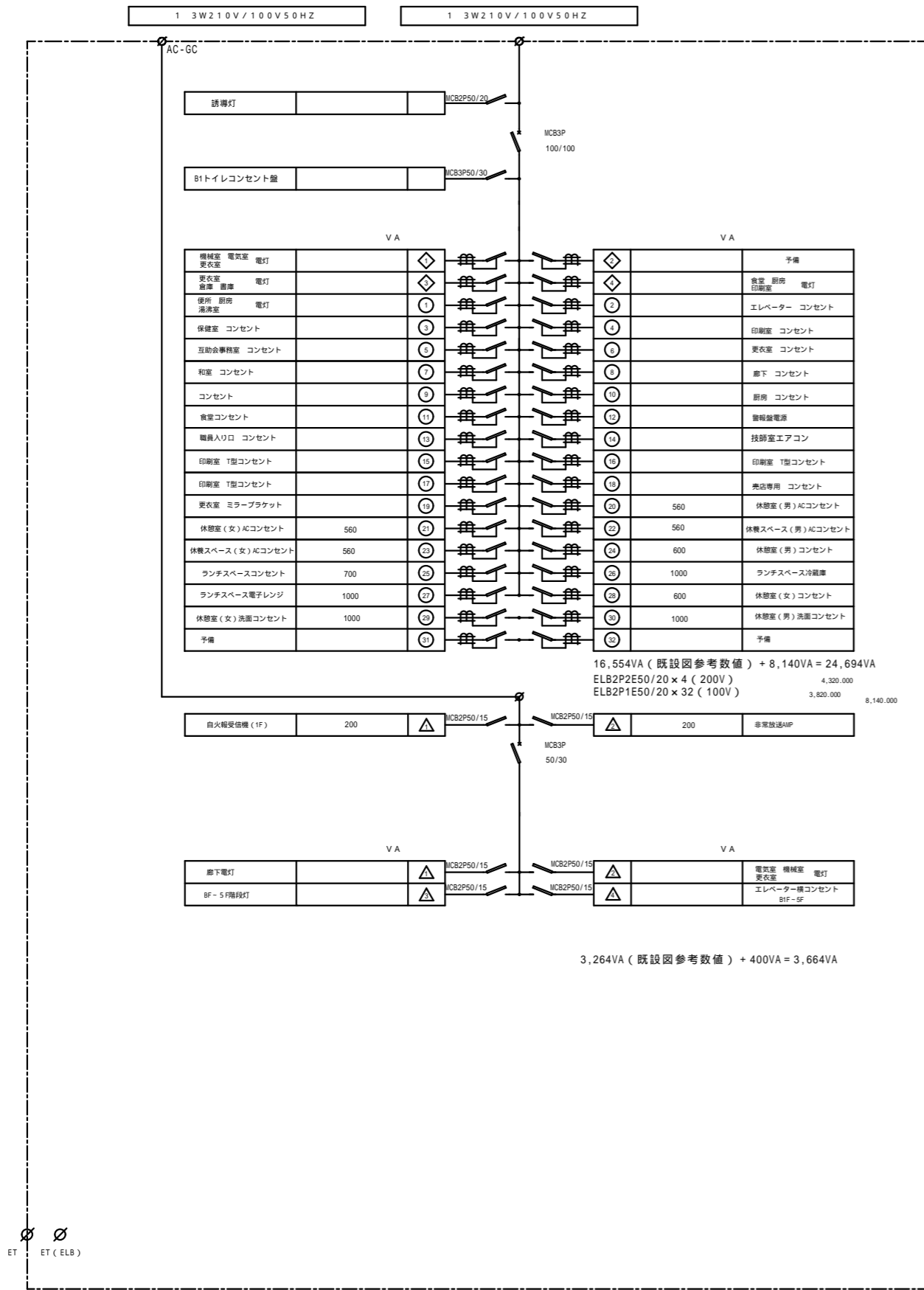
- 室外機電源配線
- 5.5 --- EM-CE5.5<sup>h</sup>-3C, E3.5<sup>h</sup> (G36)
  - 8 --- EM-CE8<sup>h</sup>-3C, E3.5<sup>h</sup> (G36)
  - 14 --- EM-CET14<sup>h</sup>, E5.5<sup>h</sup> (G42)
  - 22 --- EM-CET22<sup>h</sup>, E5.5<sup>h</sup> (G42)
  - 38 --- EM-CET38<sup>h</sup>, E5.5<sup>h</sup> (G42)
  - 60 --- EM-CET60<sup>h</sup>, E8<sup>h</sup> (G54)

<b>株式会社 大誠建築設計事務所</b> 一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (4)第9615号 代表取締役 一級建築士 小林 弘 幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名 市庁舎長寿命化改修工事 縮尺 A1 1/150 E-011 A3 1/300 図面名 幹線動力設備 3階平面図(改修後) 一級建築士 第193004号 大形 一朗

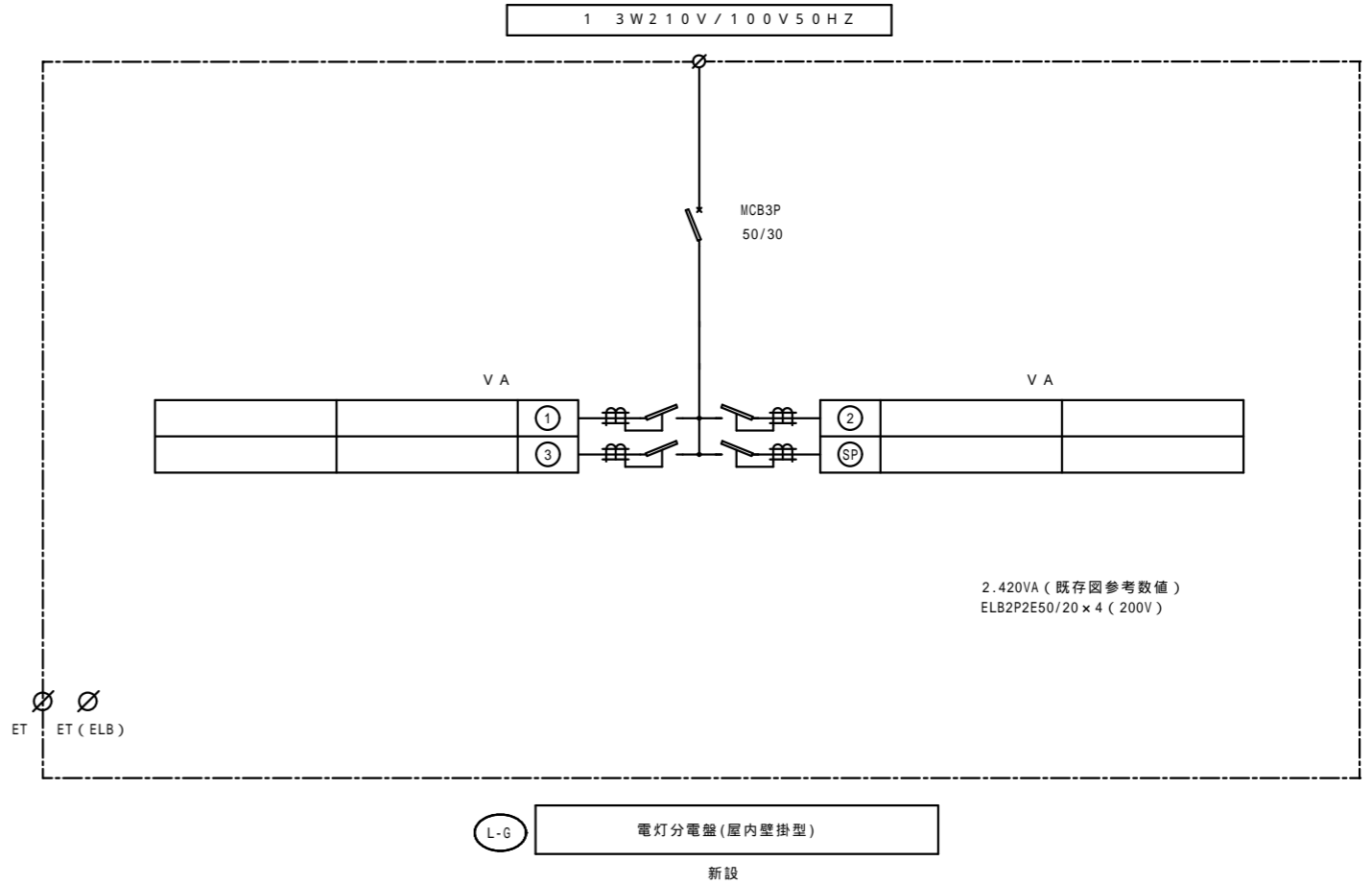




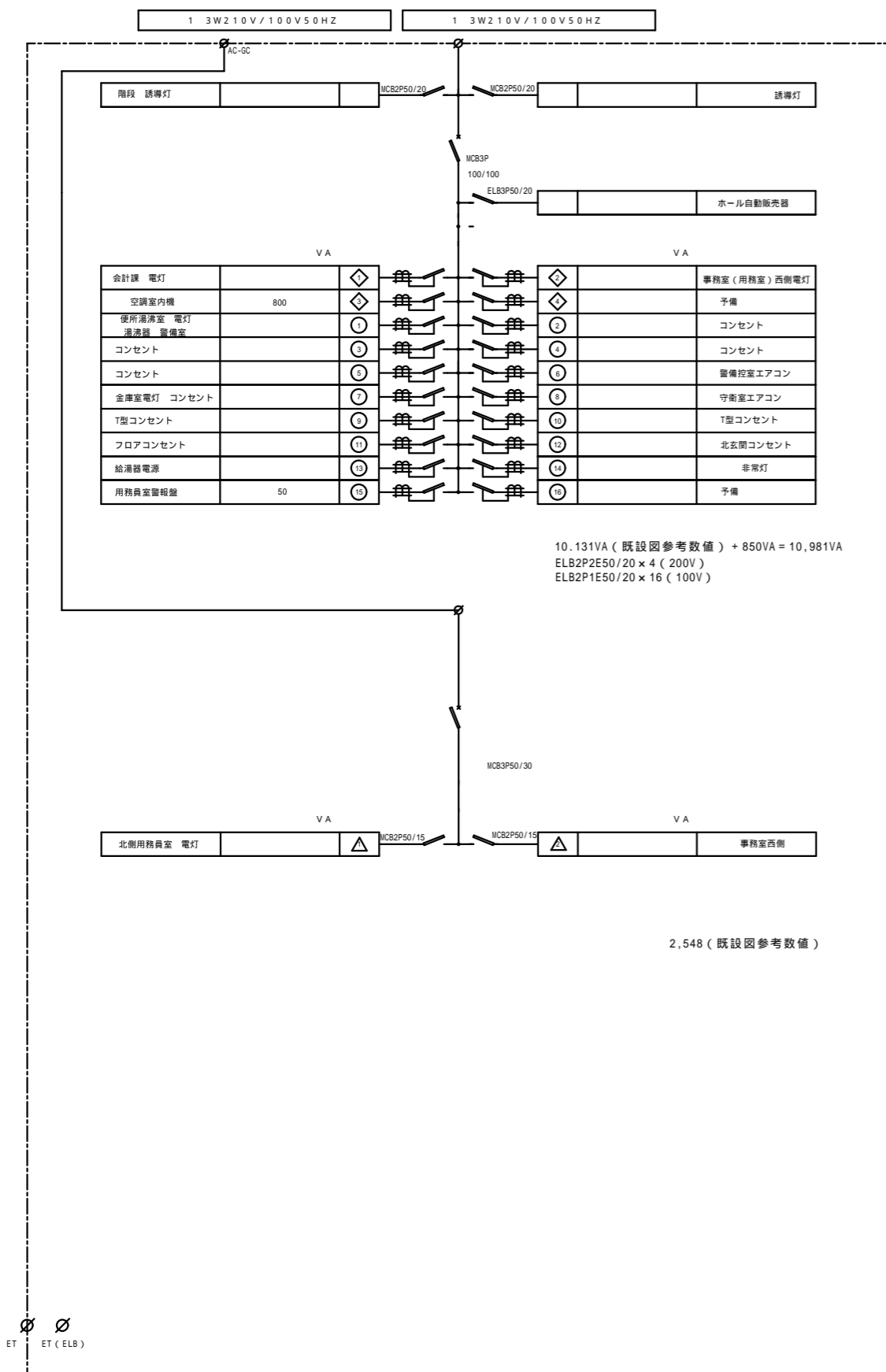




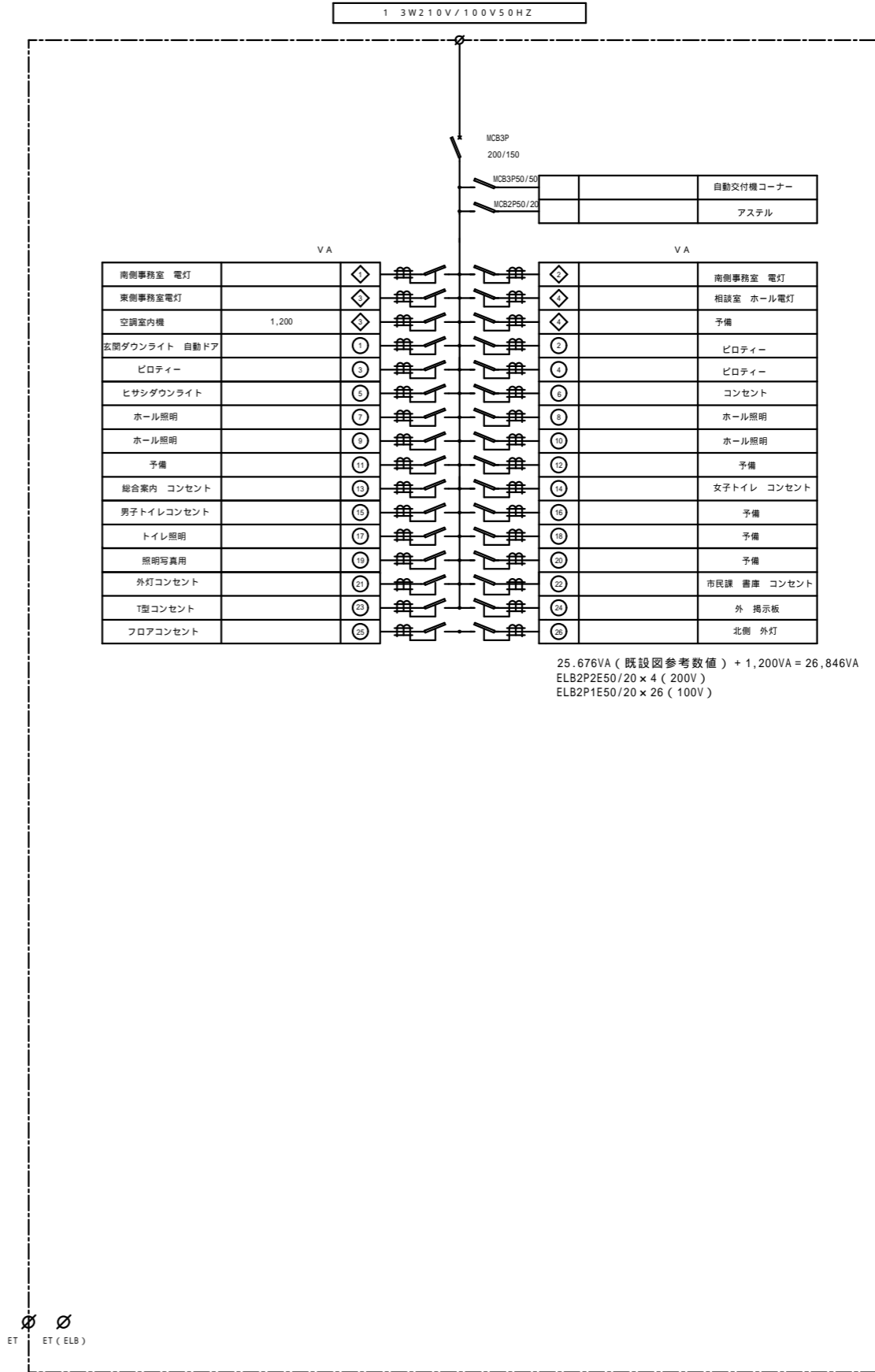
L-B 電灯分電盤(屋内埋込型)  
 (参考埋込寸法) 600 x 1600 x 160  
 内部更新  
 箱体再使用



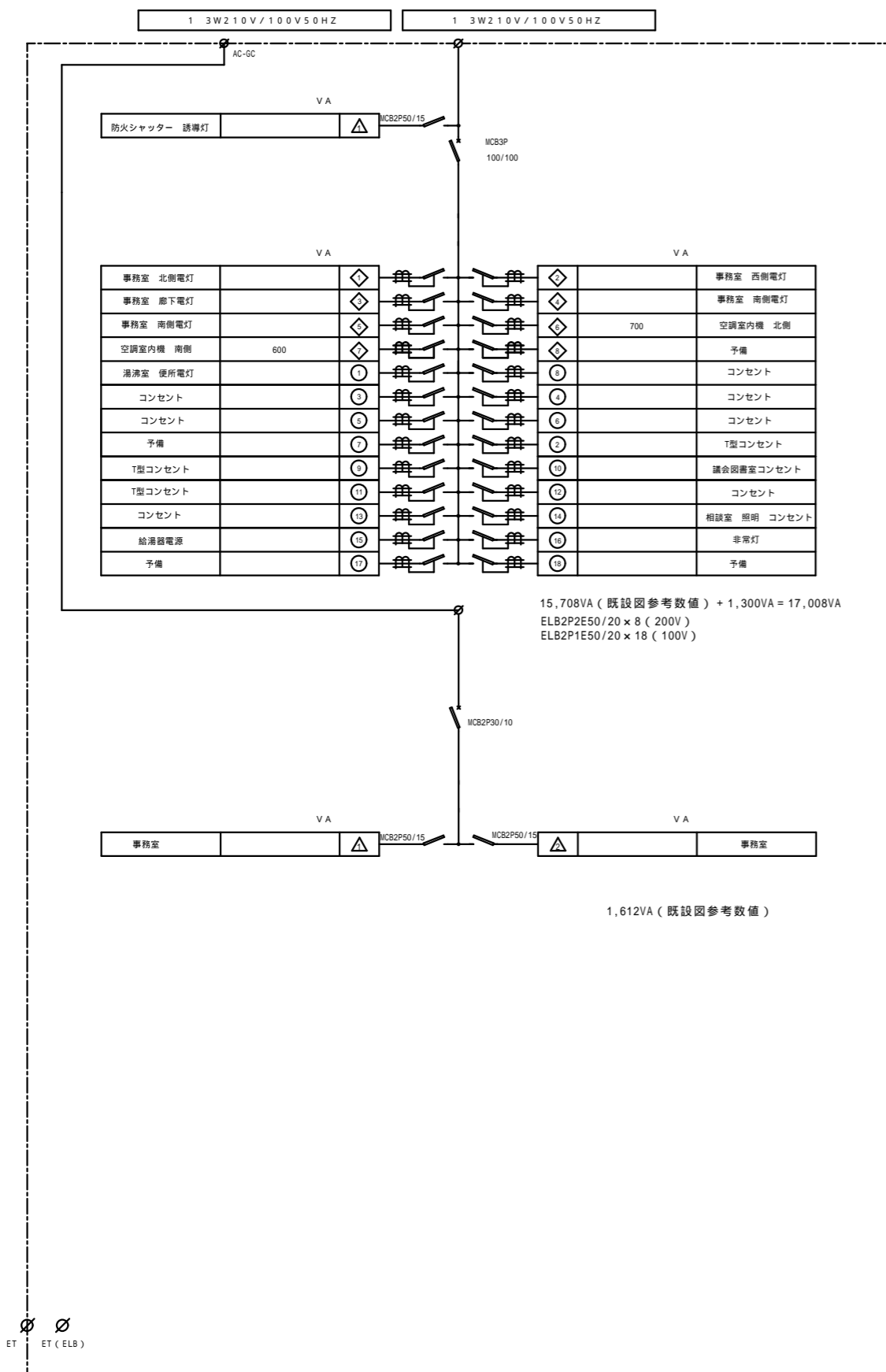




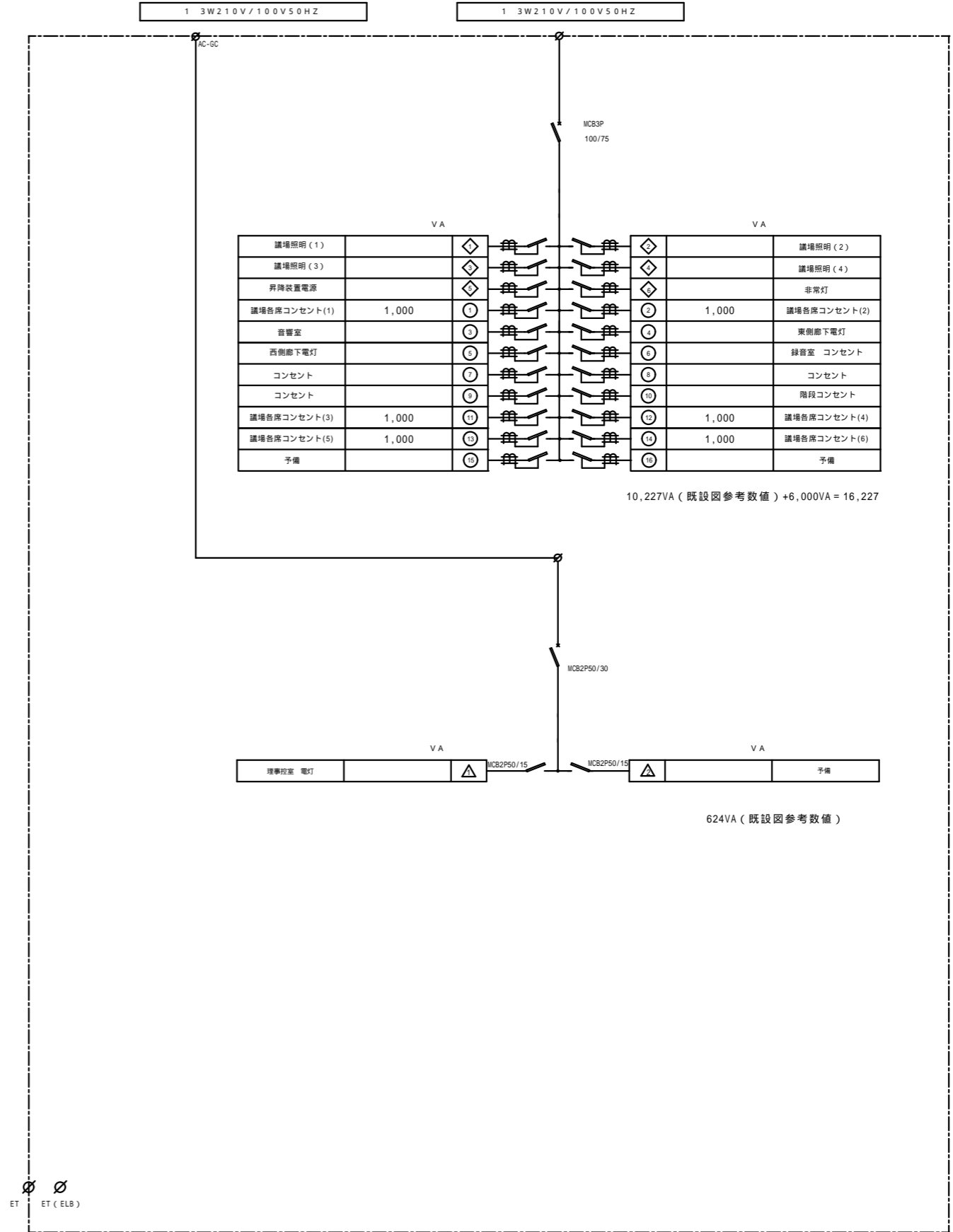
L-1-A 電灯分電盤(屋内埋込型)  
 (参考埋込寸法) 600 x 1650 x 160  
 内部更新  
 箱体再使用



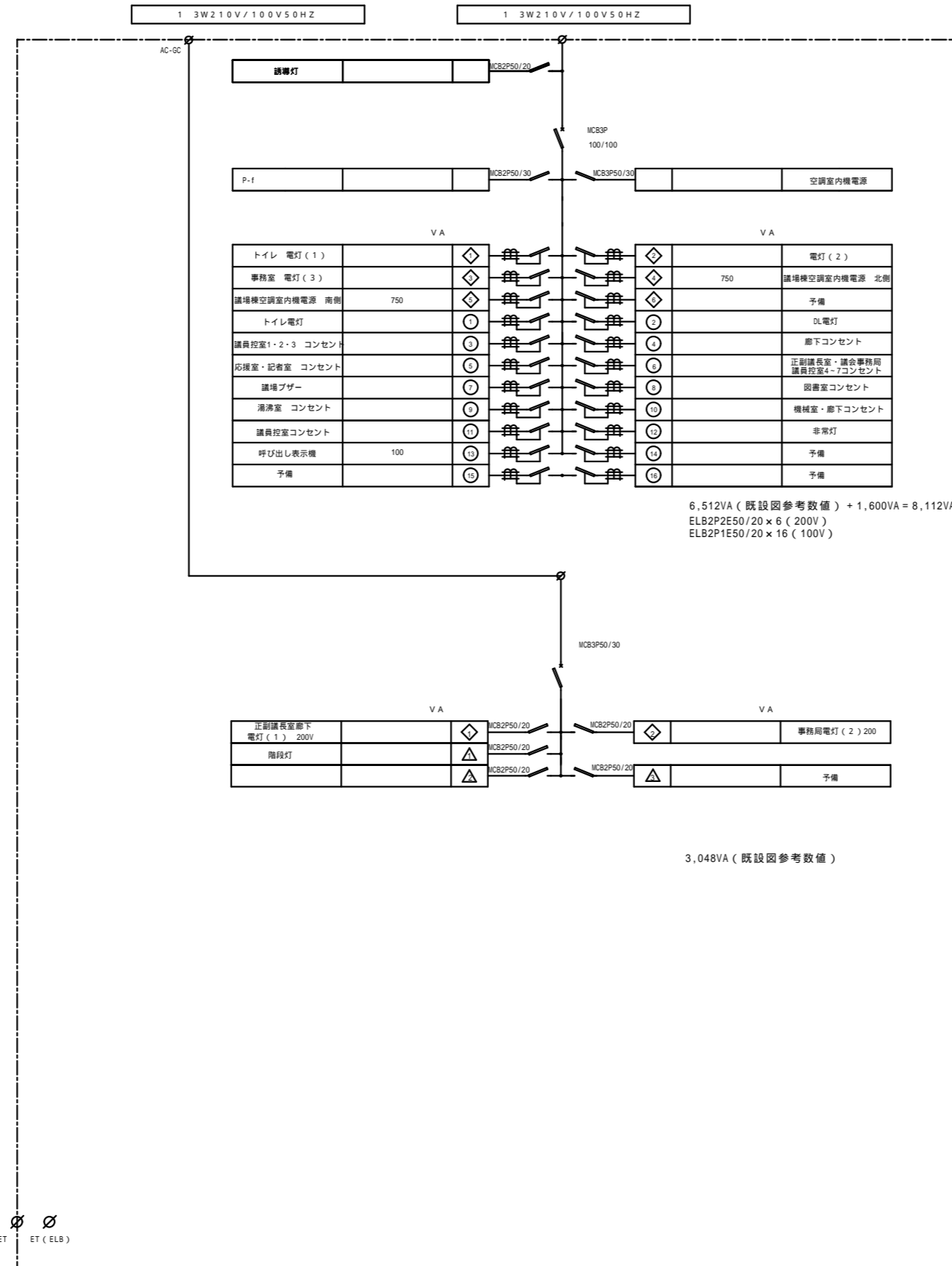
L-1-B 電灯分電盤(屋内埋込型)  
 (参考埋込寸法) 700 x 1550 x 160  
 内部更新  
 箱体再使用



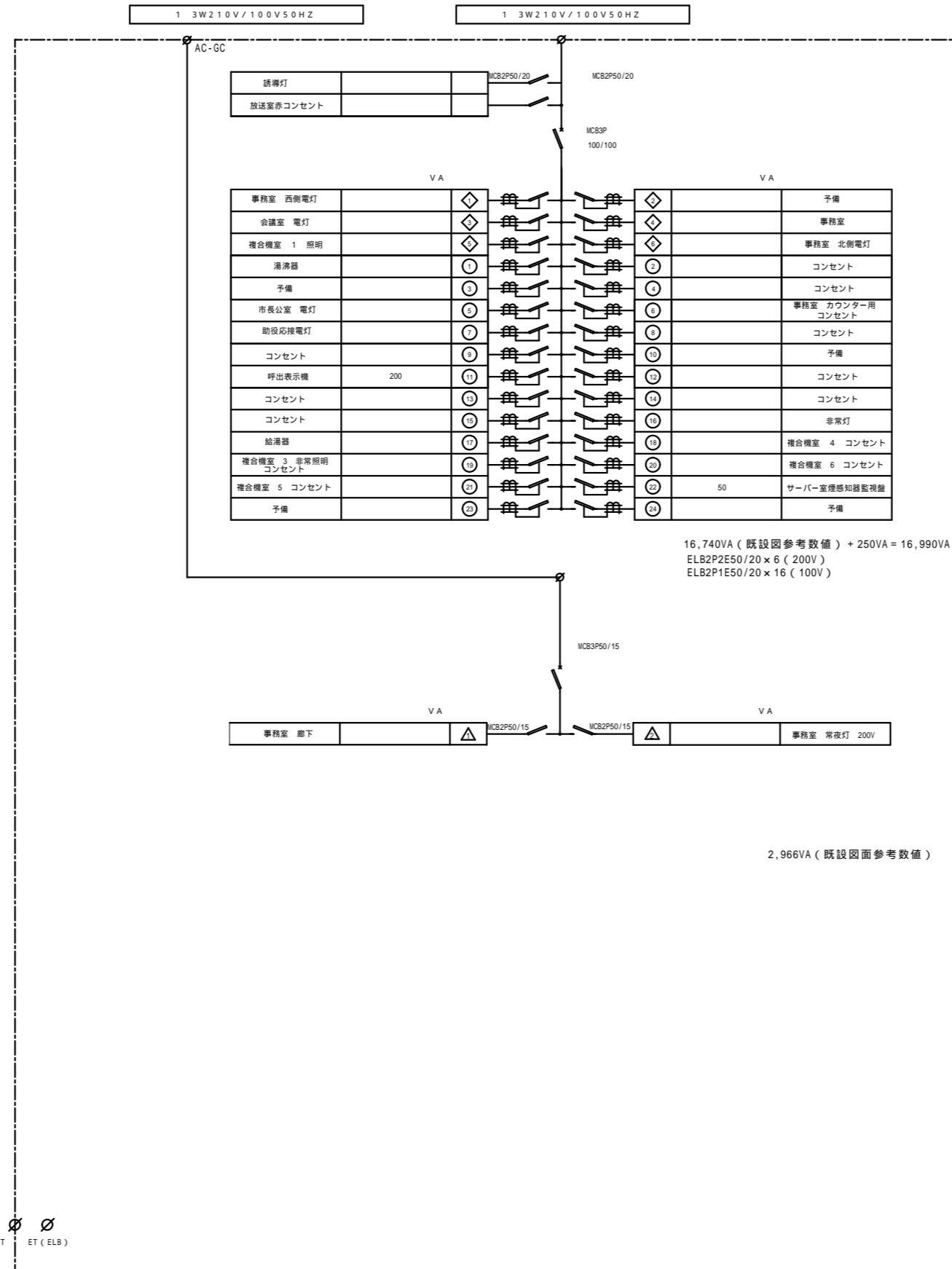
L-2-A 電灯分電盤(屋内埋込型)  
(参考埋込寸法) 600 x 1550 x 160  
内部更新  
箱体再使用



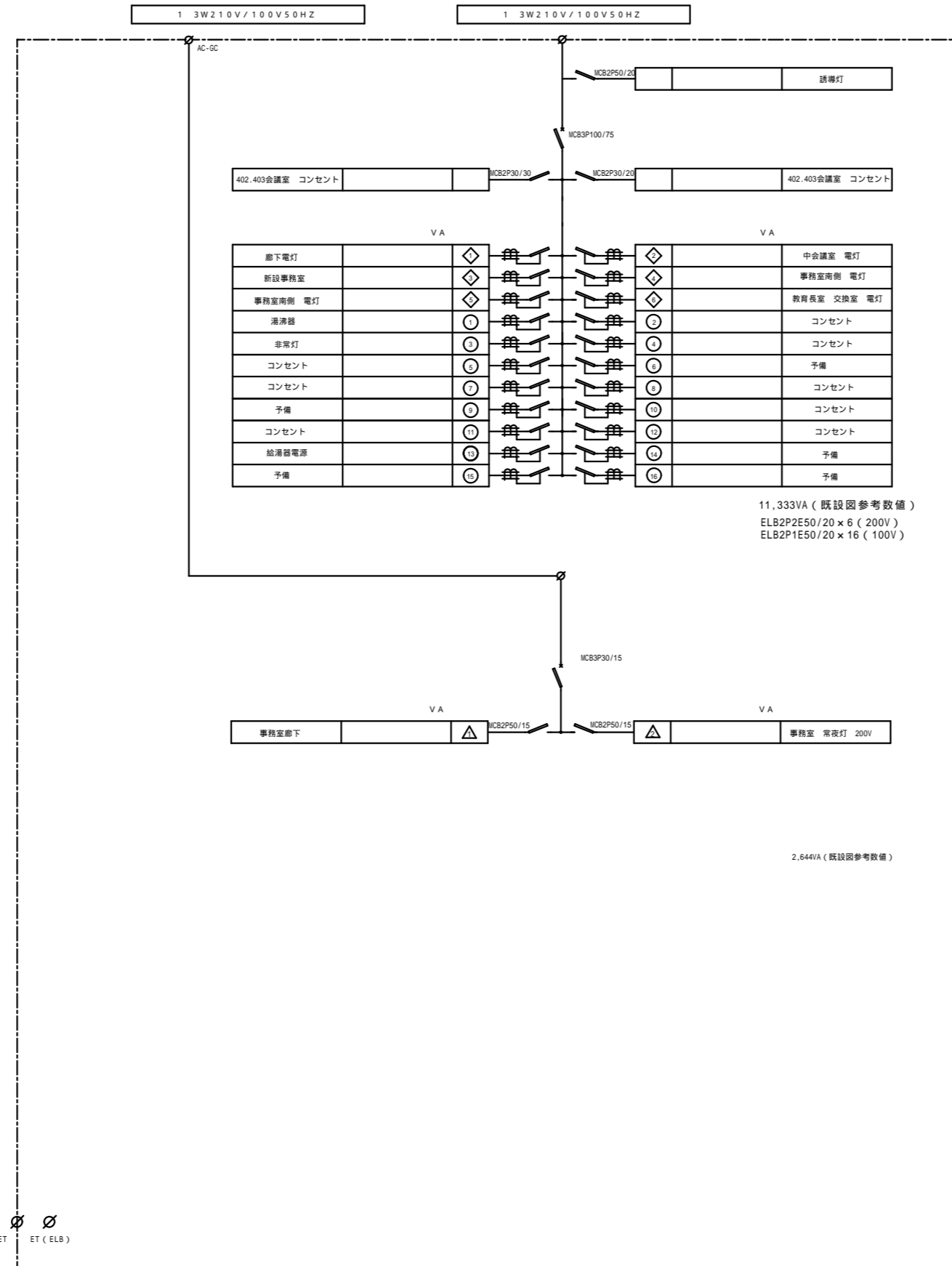
L-2-C 電灯分電盤(屋内埋込型)  
(参考埋込寸法) 600 x 1500 x 160  
内部更新  
箱体再使用



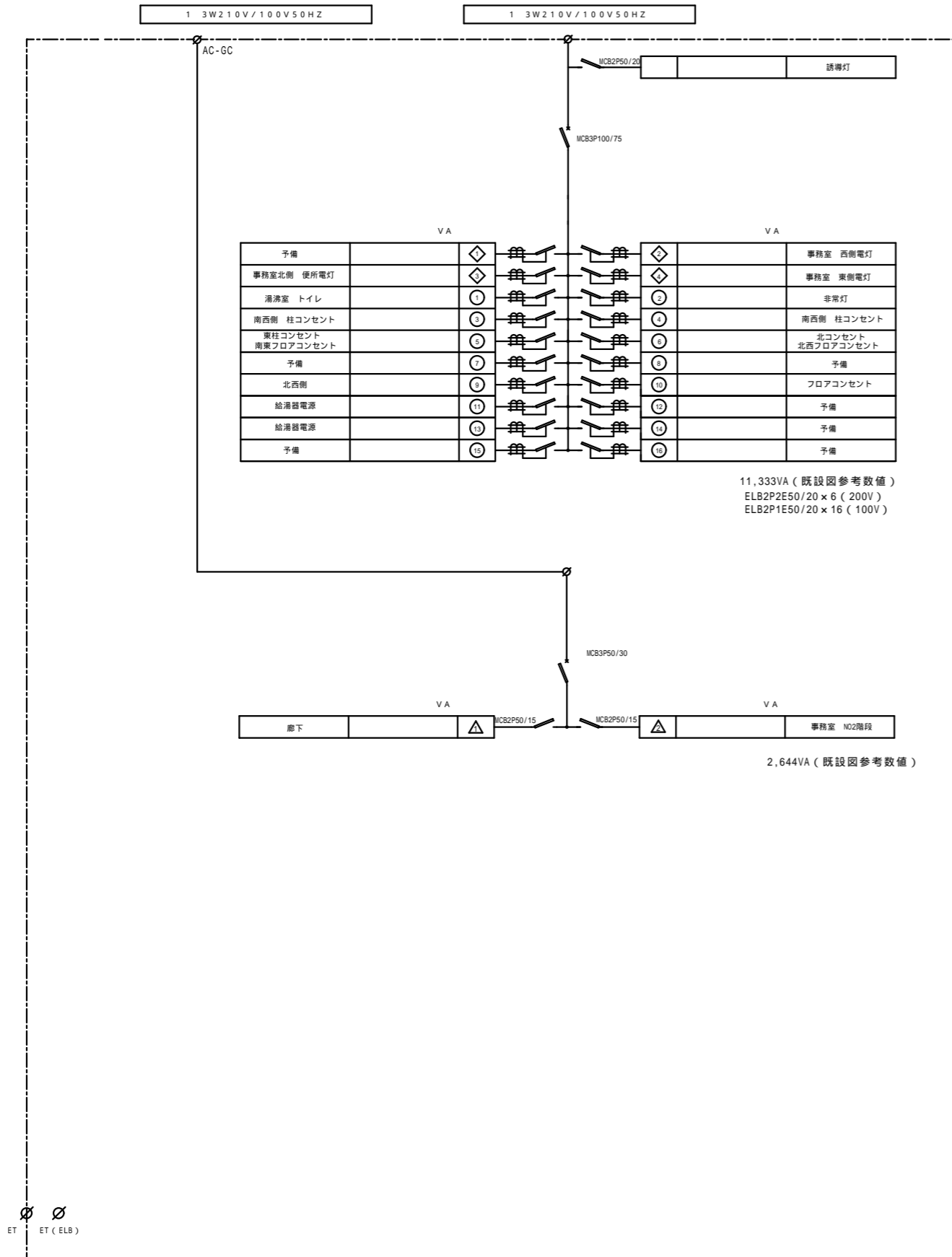
L-2-B 電灯分電盤(屋内埋込型)  
 (参考埋込寸法) 700 x 1850 x 160  
 内部更新  
 箱体再使用



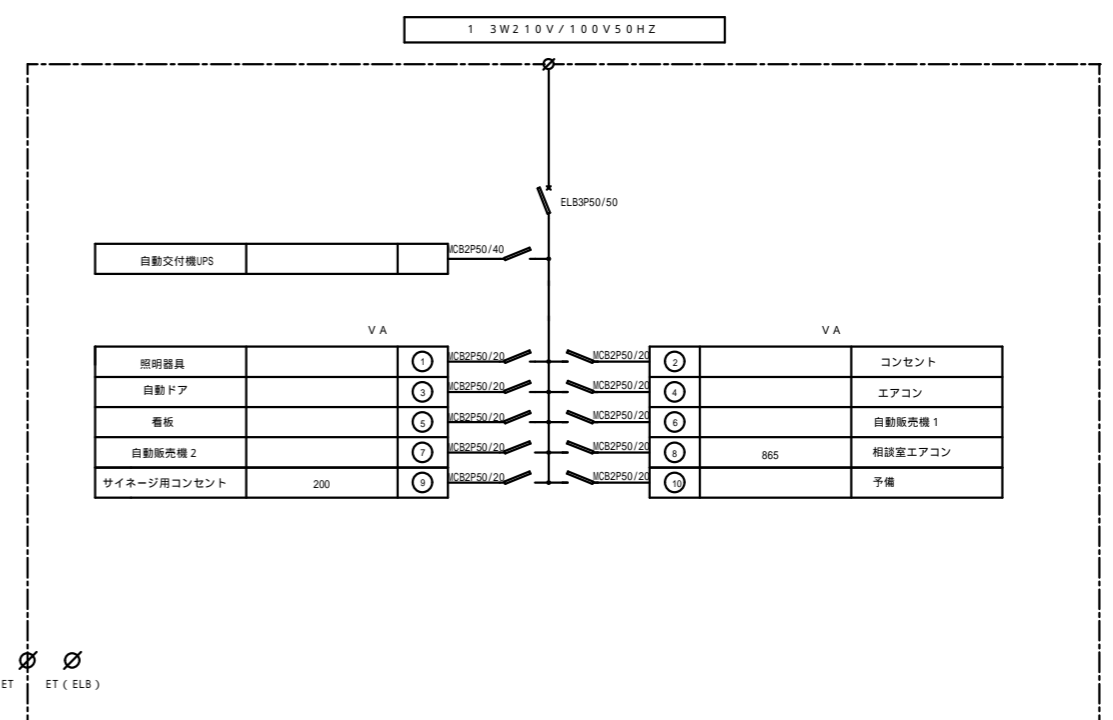
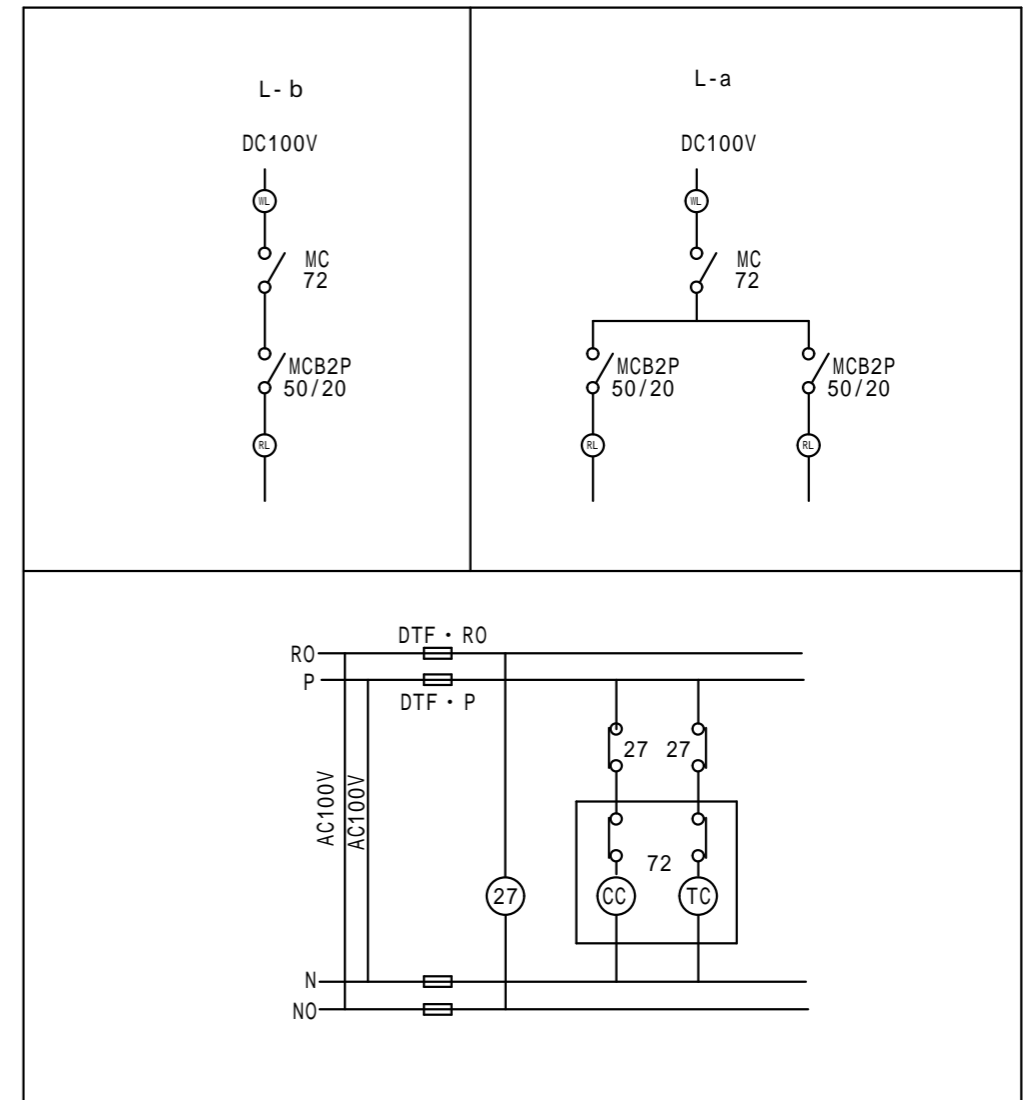
L-3 電灯分電盤(屋内埋込型)  
(参考埋込寸法) 600 x 1550 x 160  
内部更新  
箱体再使用



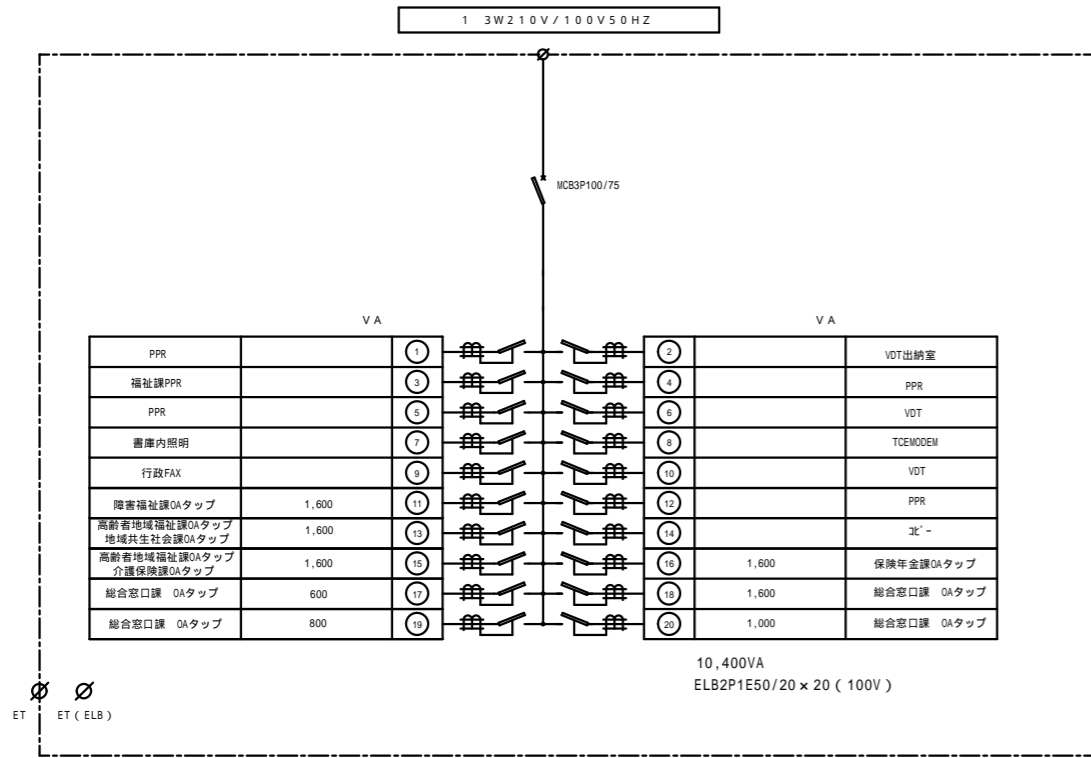
L-4 電灯分電盤(屋内埋込型)  
(参考埋込寸法) 700 × 1800 × 160  
内部更新



L-5 電灯分電盤(屋内埋込型)  
(参考埋込寸法) 600 x 1500 x 160  
内部更新  
箱体再使用

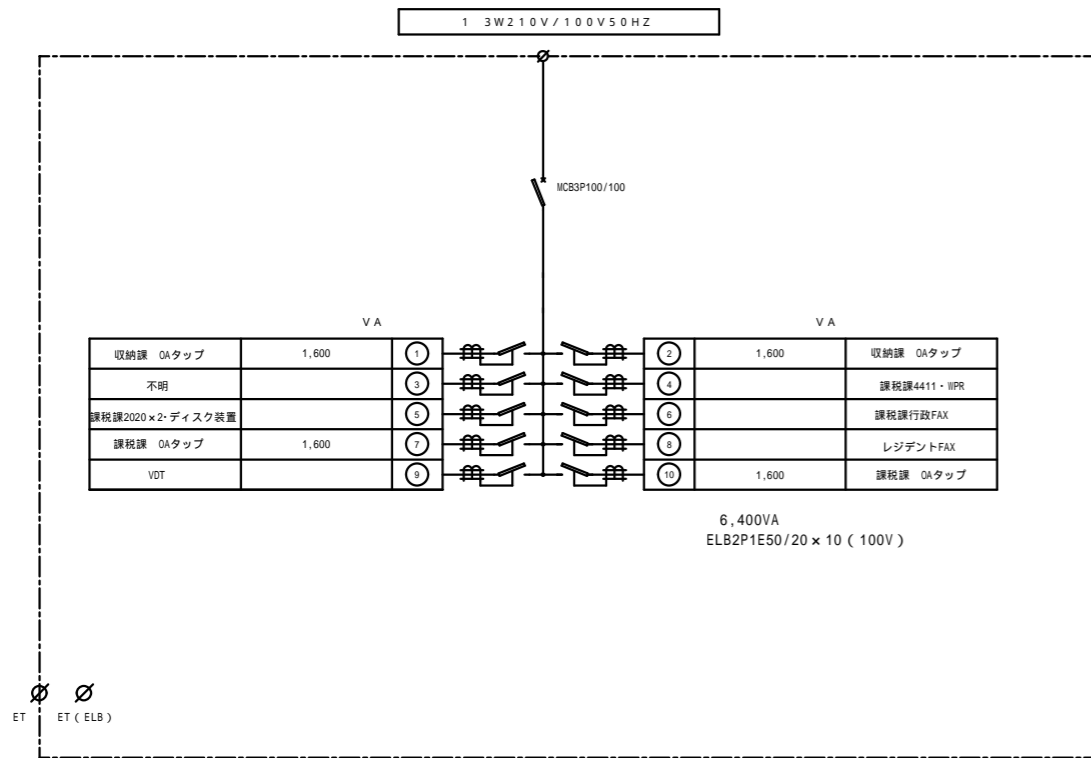


議場棟受付盤(屋内壁掛け 樹脂製)  
新設



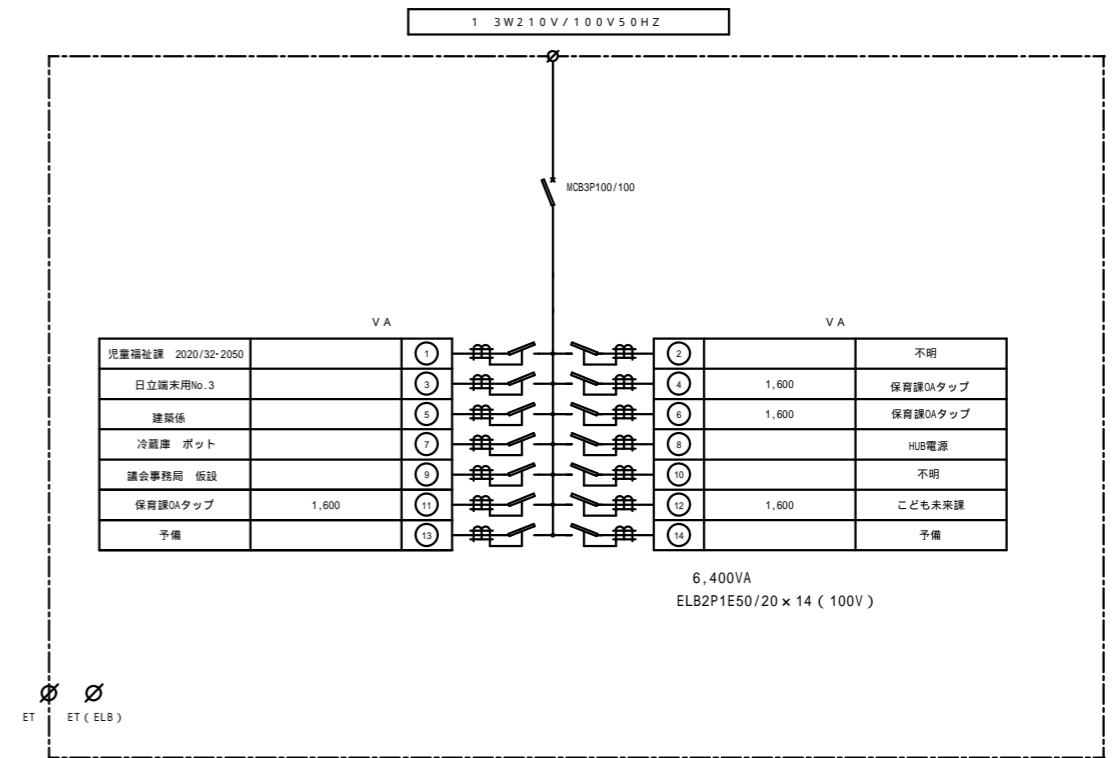
1F 端末機分電盤 (日立 端末) (屋内壁掛型)

新設



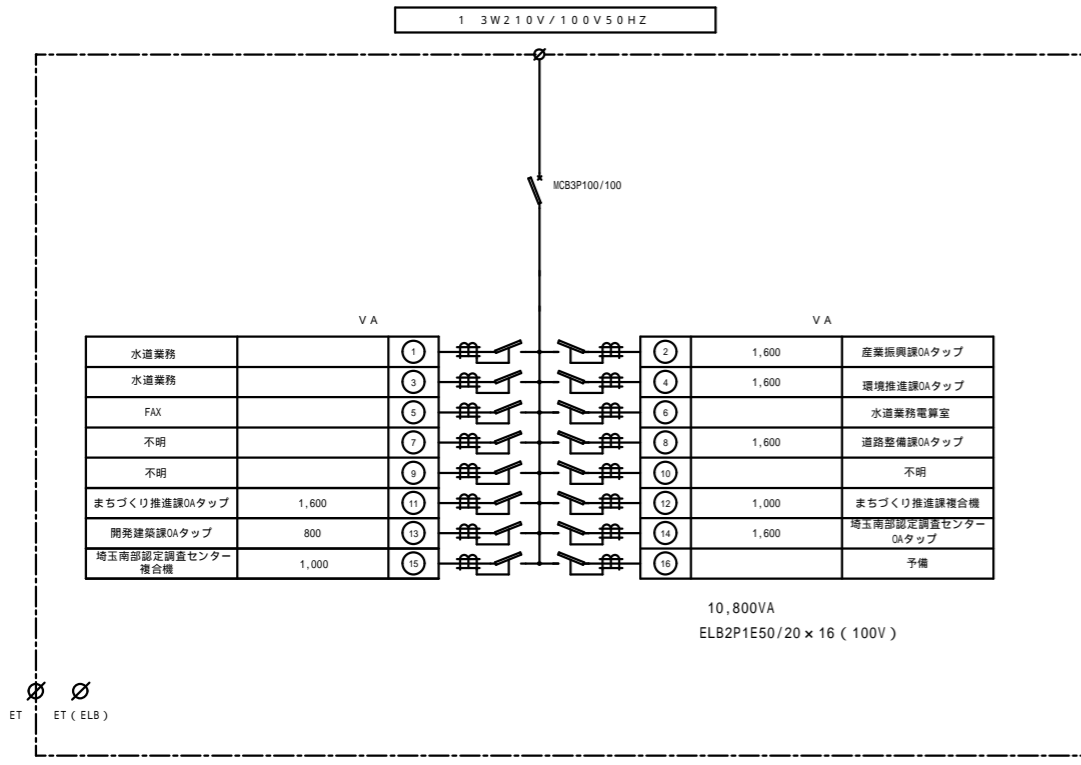
2F 端末機分電盤 (1) (日立 端末) (屋内自立型)

新設



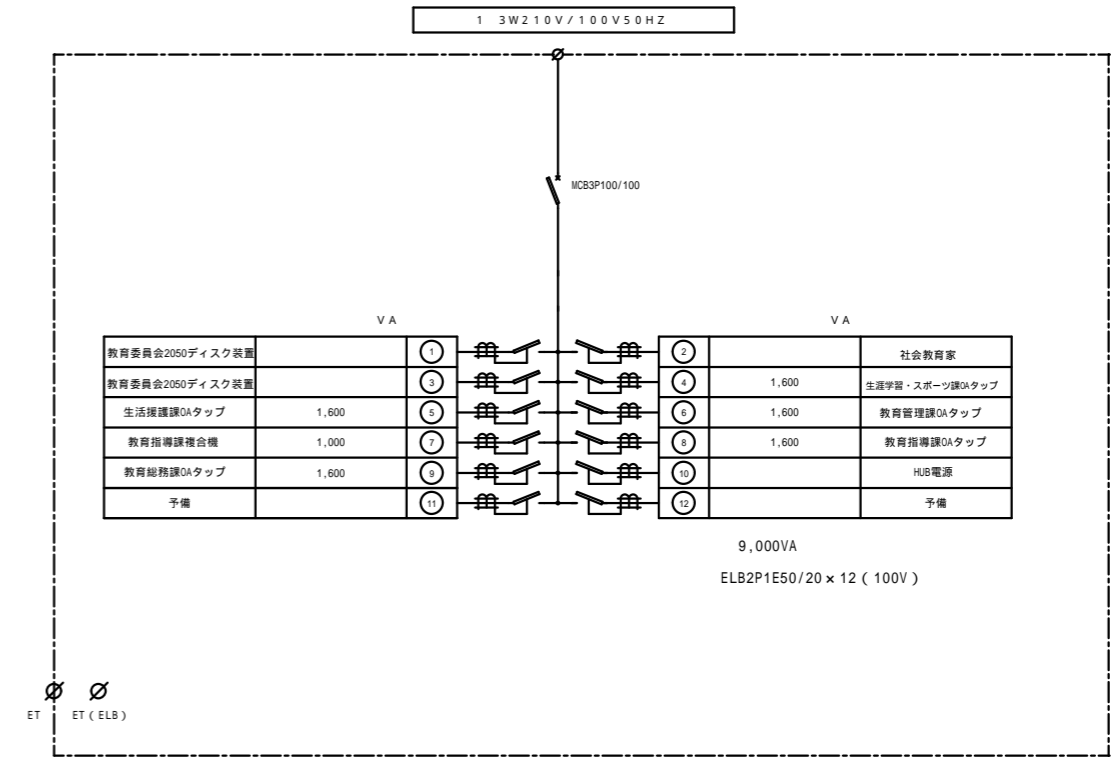
2F 端末機分電盤 (2) (日立 端末) (屋内自立型)

新設



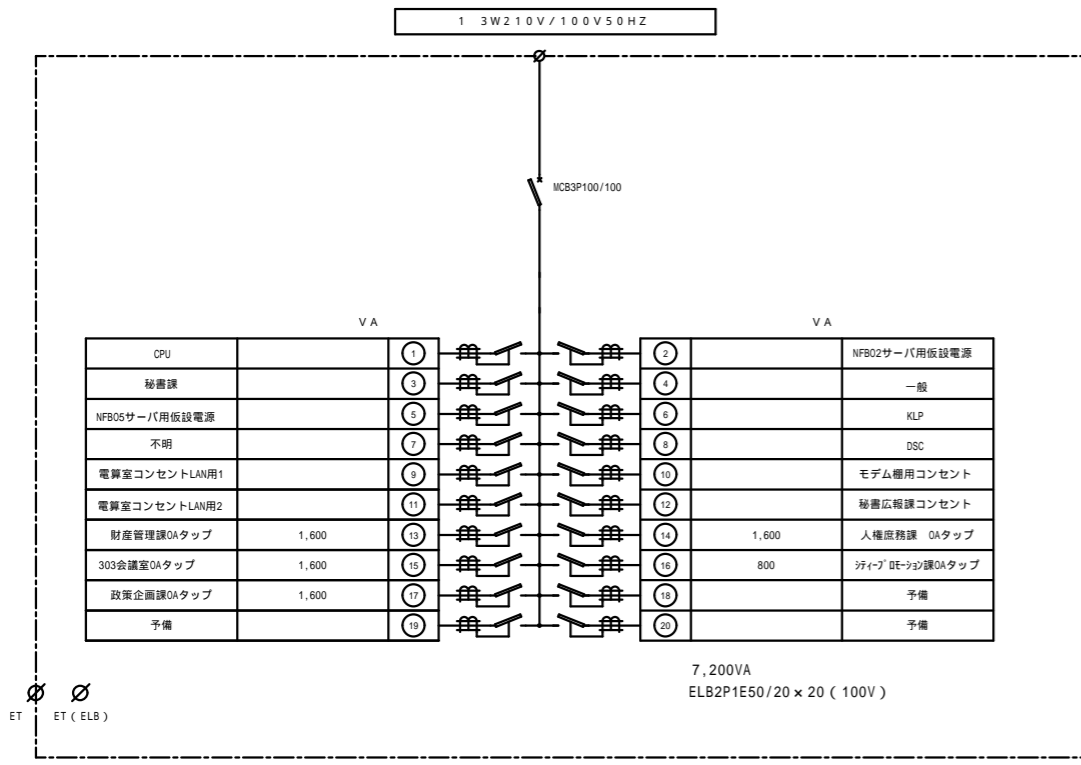
5F端末機分電盤(日立端末)(屋内自立型)

新設



4F端末機分電盤(日立端末)(屋内自立型)

新設

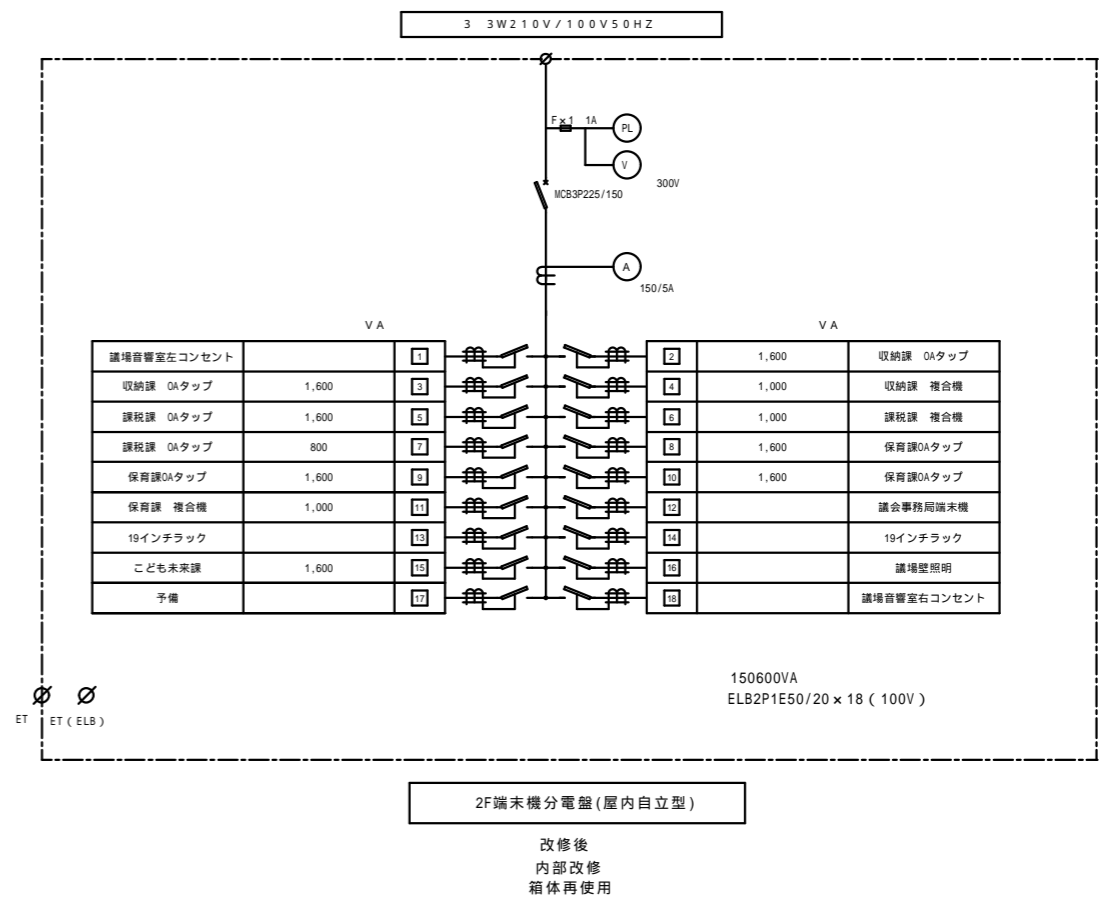
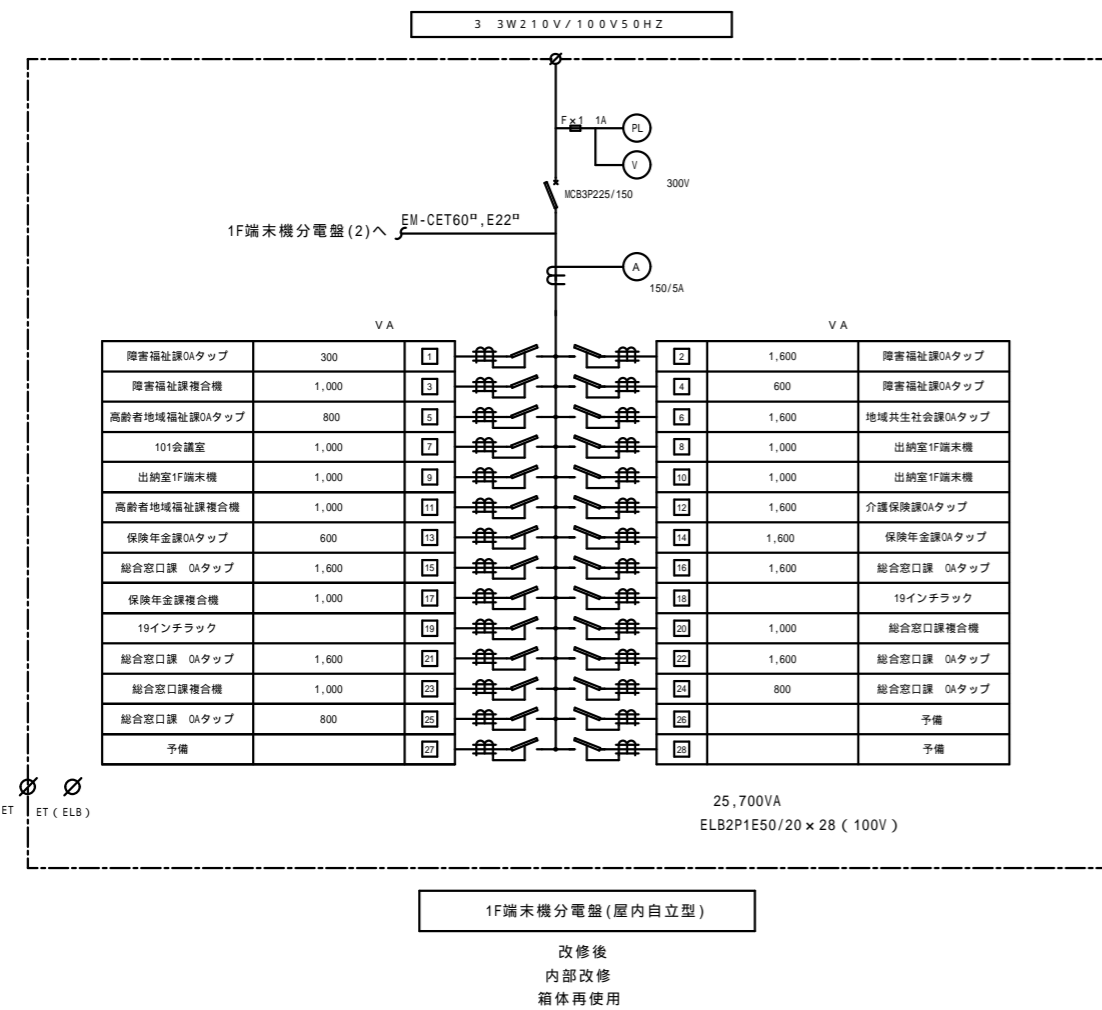


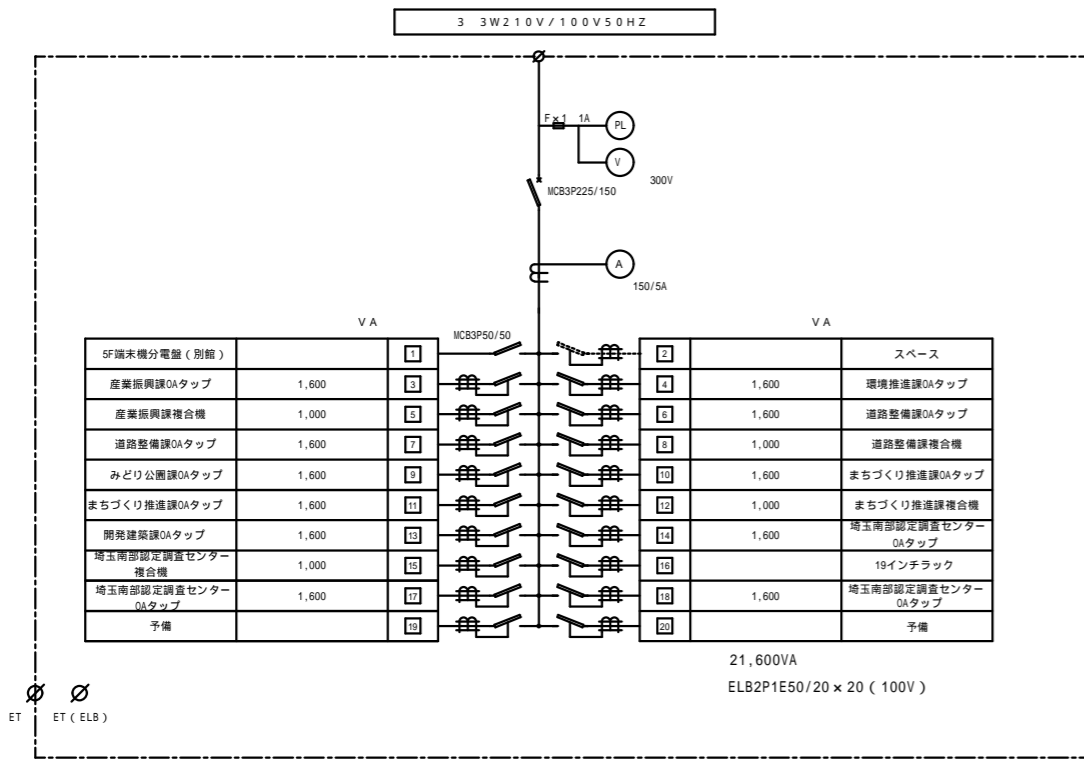
3F端末機分電盤(日立端末)(屋内自立型)

新設

日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日

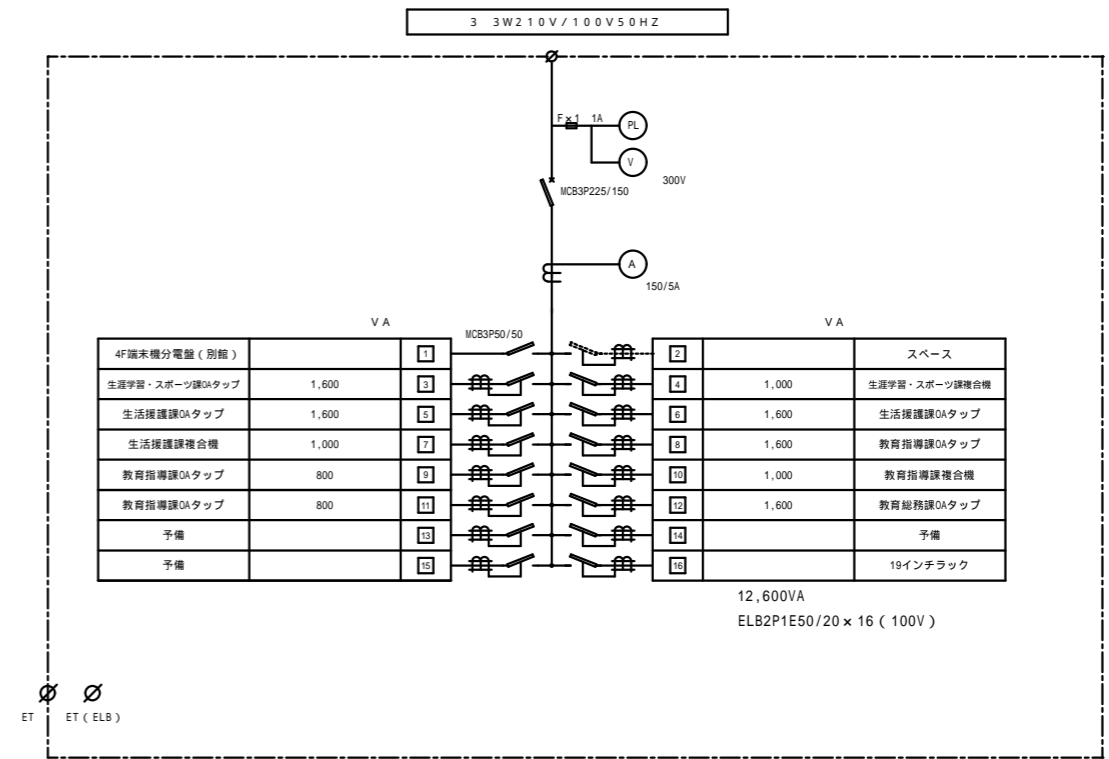






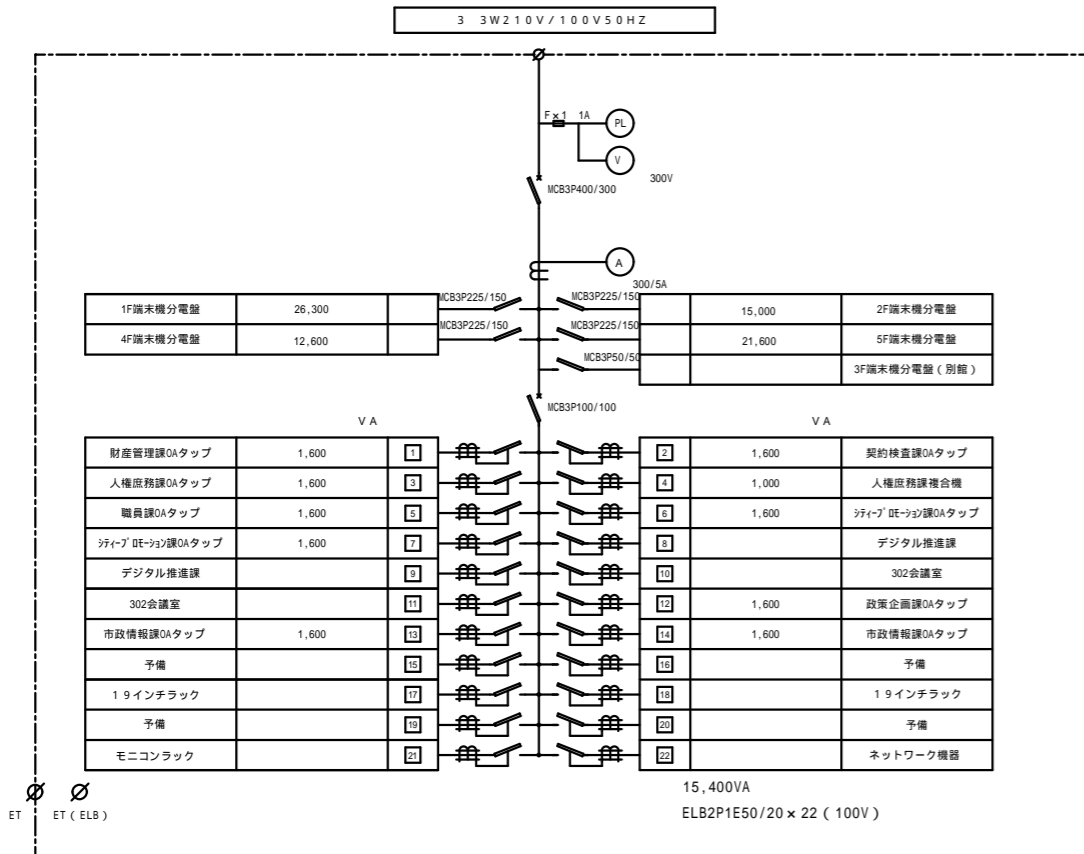
5F端末機分電盤(屋内自立型)

改修後  
内部改修  
箱体再使用



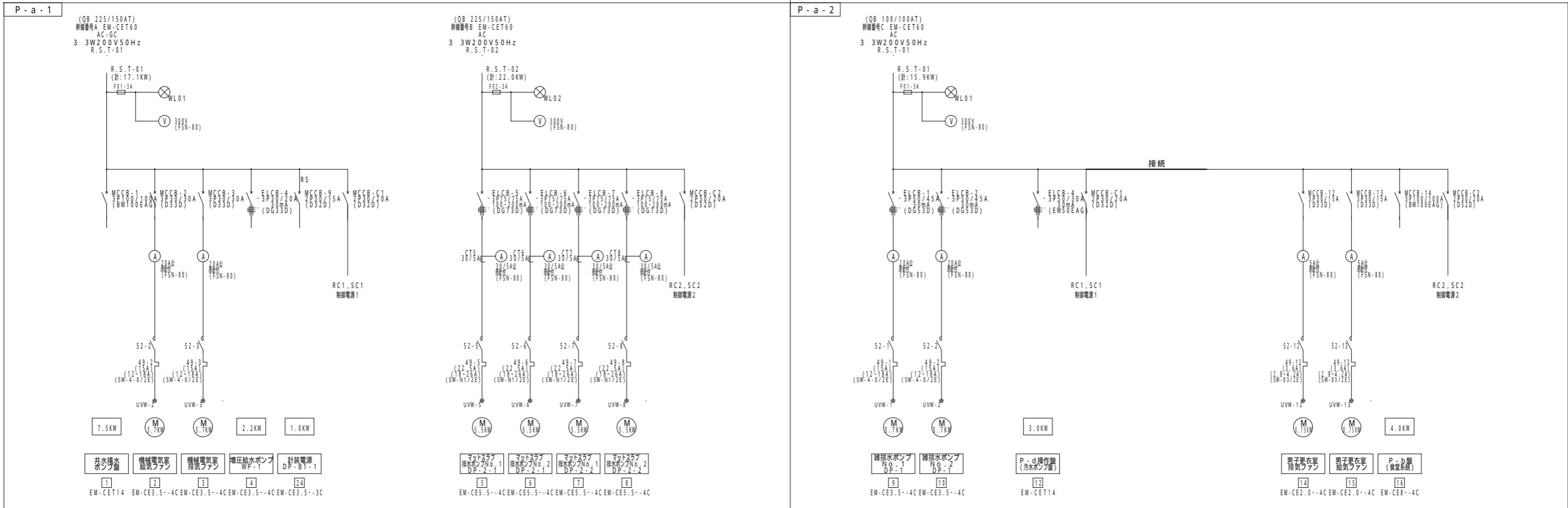
4F端末機分電盤(屋内自立型)

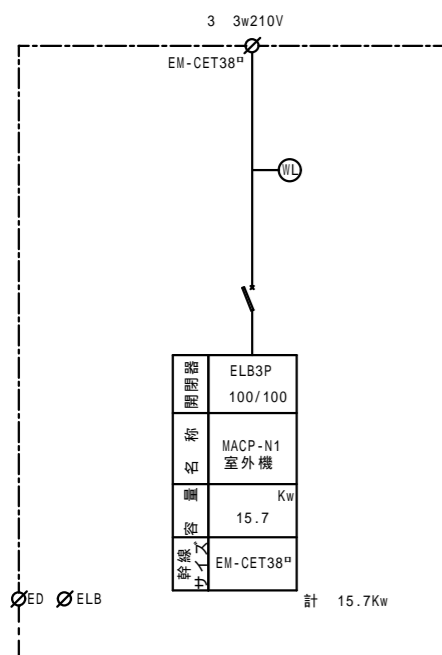
改修後  
内部改修  
箱体再使用



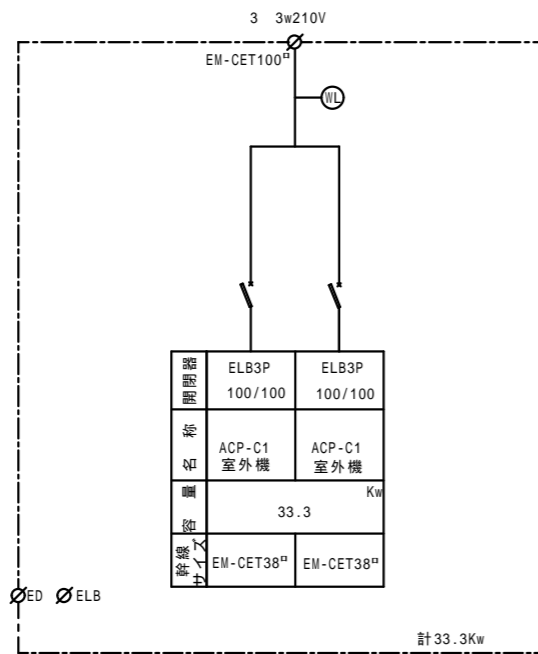
3F電算機分電盤(屋内自立型)

改修後  
内部改修  
箱体再使用

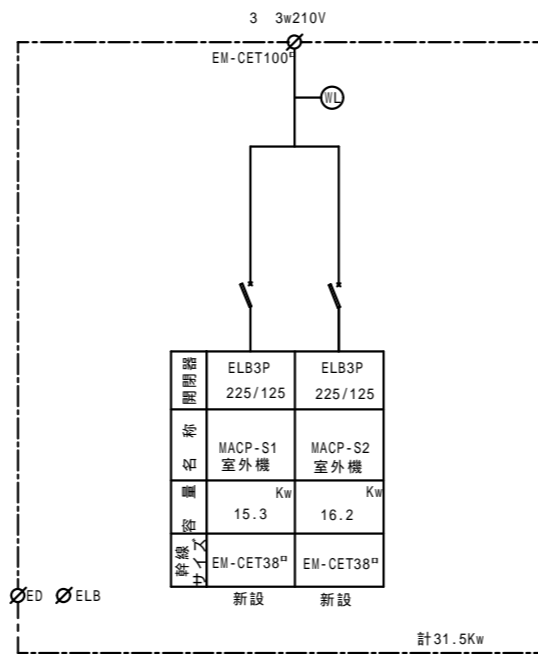




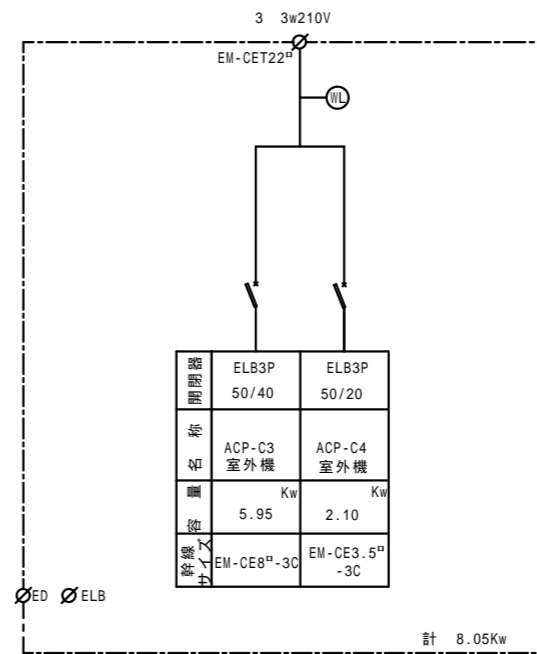
S-1 鋼板製  
(屋外防水壁掛型)



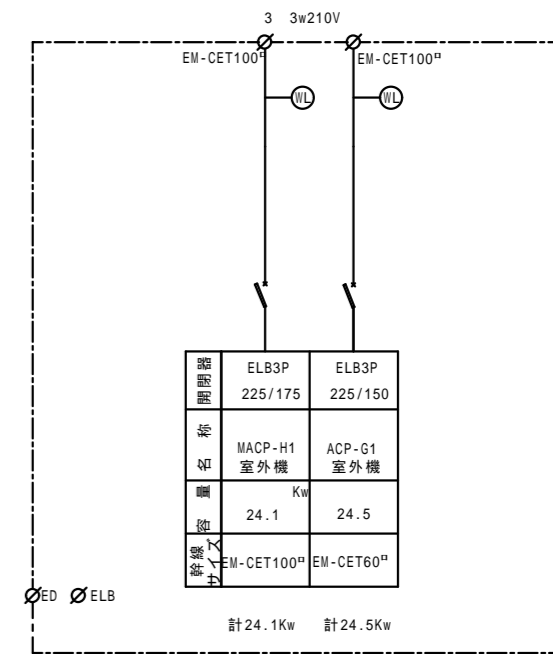
S-2 鋼板製  
(屋外防水壁掛型)



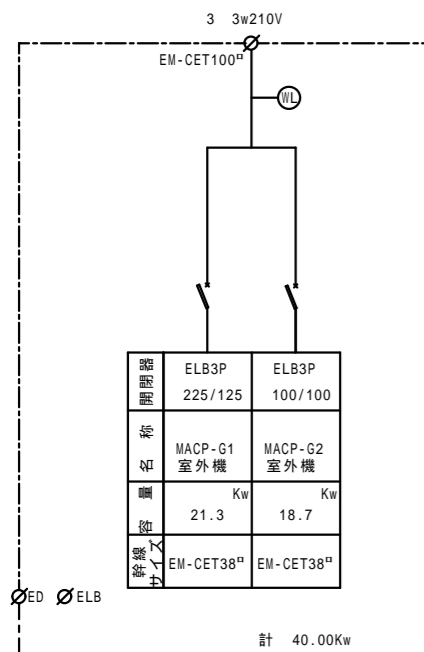
S-3 鋼板製  
(屋外防水壁掛型)



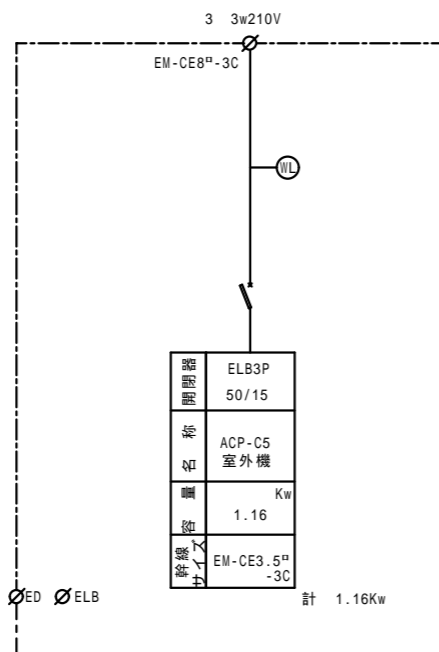
S-4 鋼板製  
(屋外防水壁掛型)



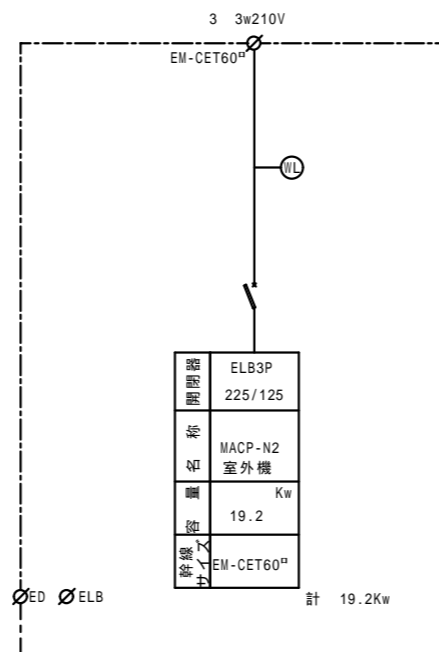
S-5 鋼板製  
(屋外防水壁掛型)



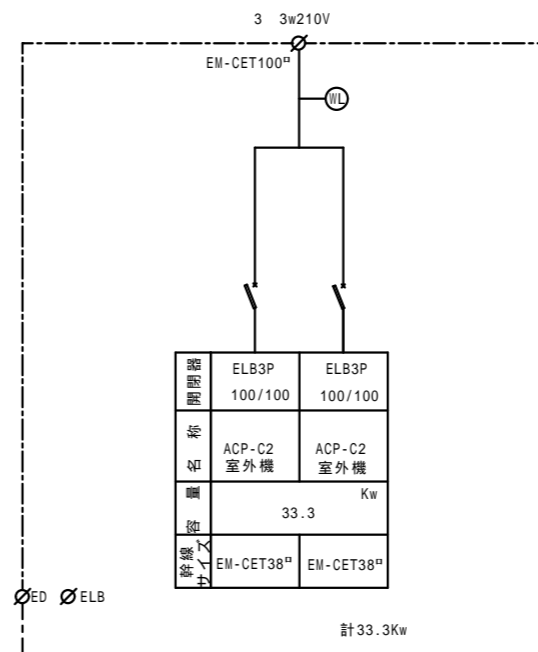
S-6 鋼板製  
(屋外防水壁掛型)



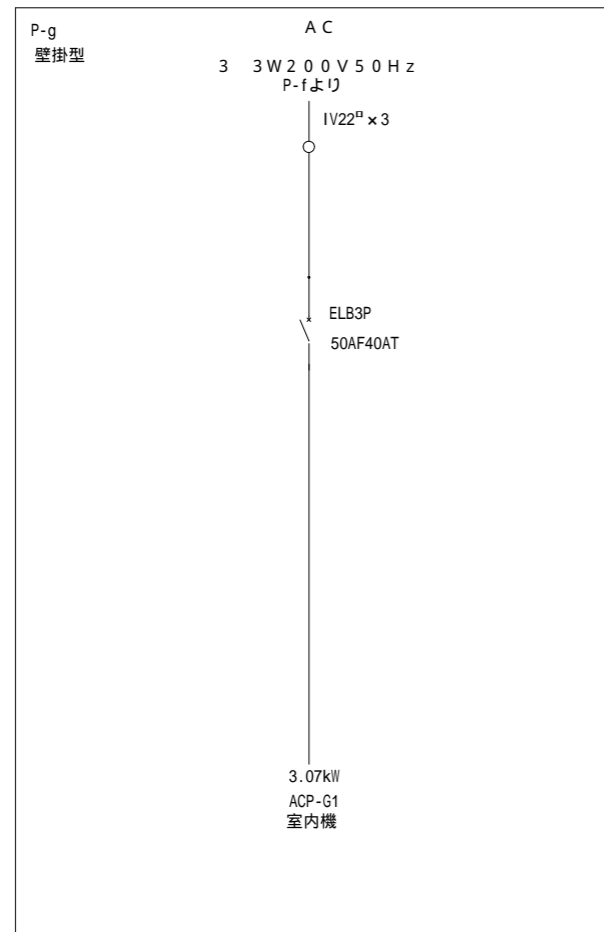
S-7 鋼板製  
(屋外防水壁掛型)



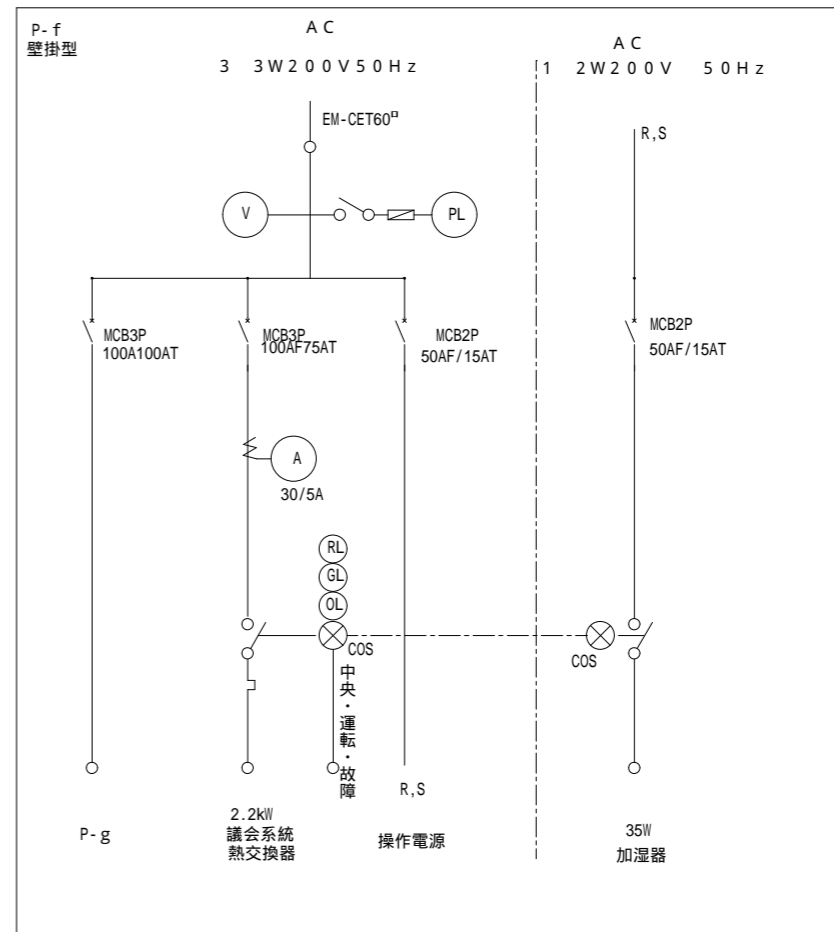
S-8 鋼板製  
(屋外防水壁掛型)



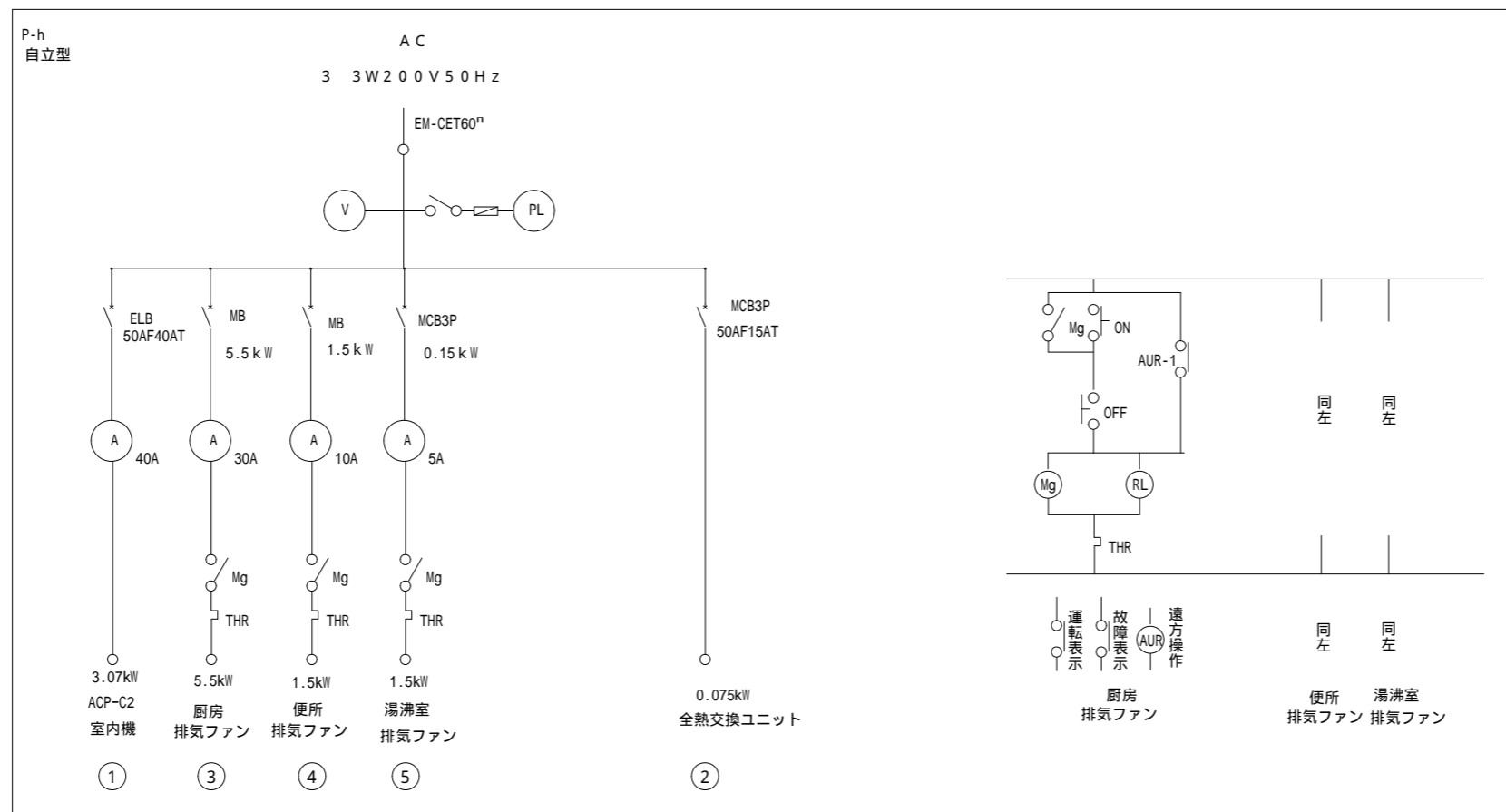
S-9 鋼板製  
(屋外防水壁掛型)



新設



開閉器更新



新設

単線結線図

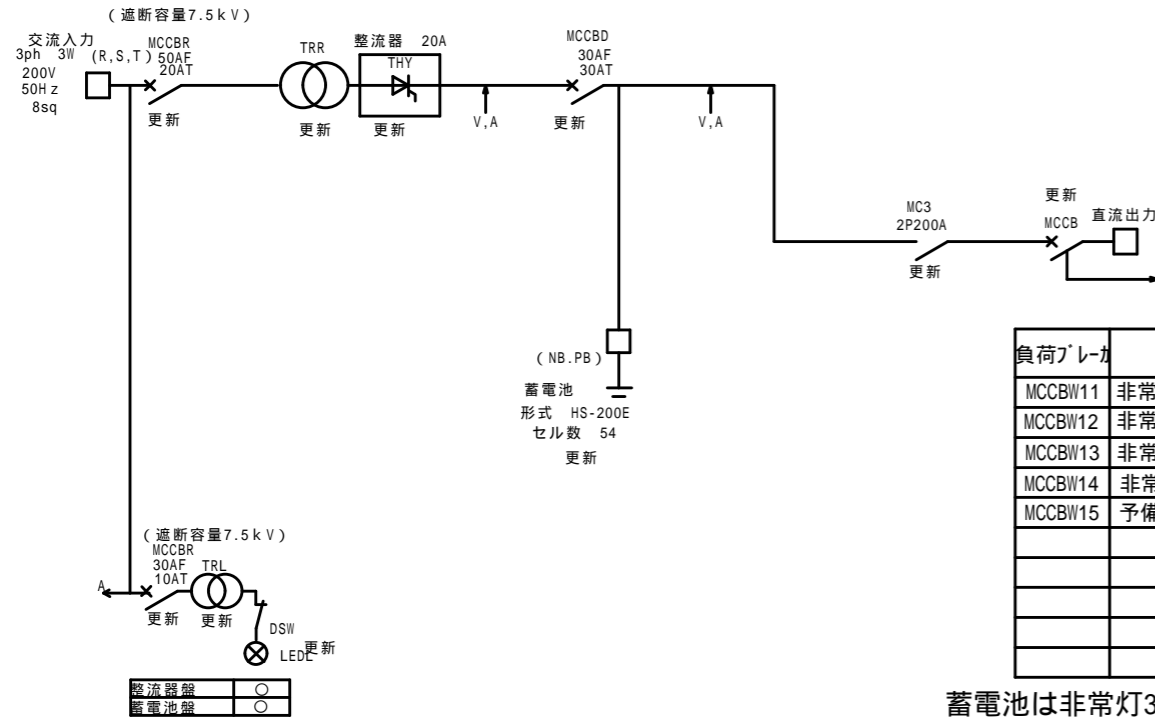
E 電源装置専用接地線（D種接地）は極力短く配線してください。

外部出力信号 一括故障（1a）

(ED)

V,Aデジタルパネル計測点を示します

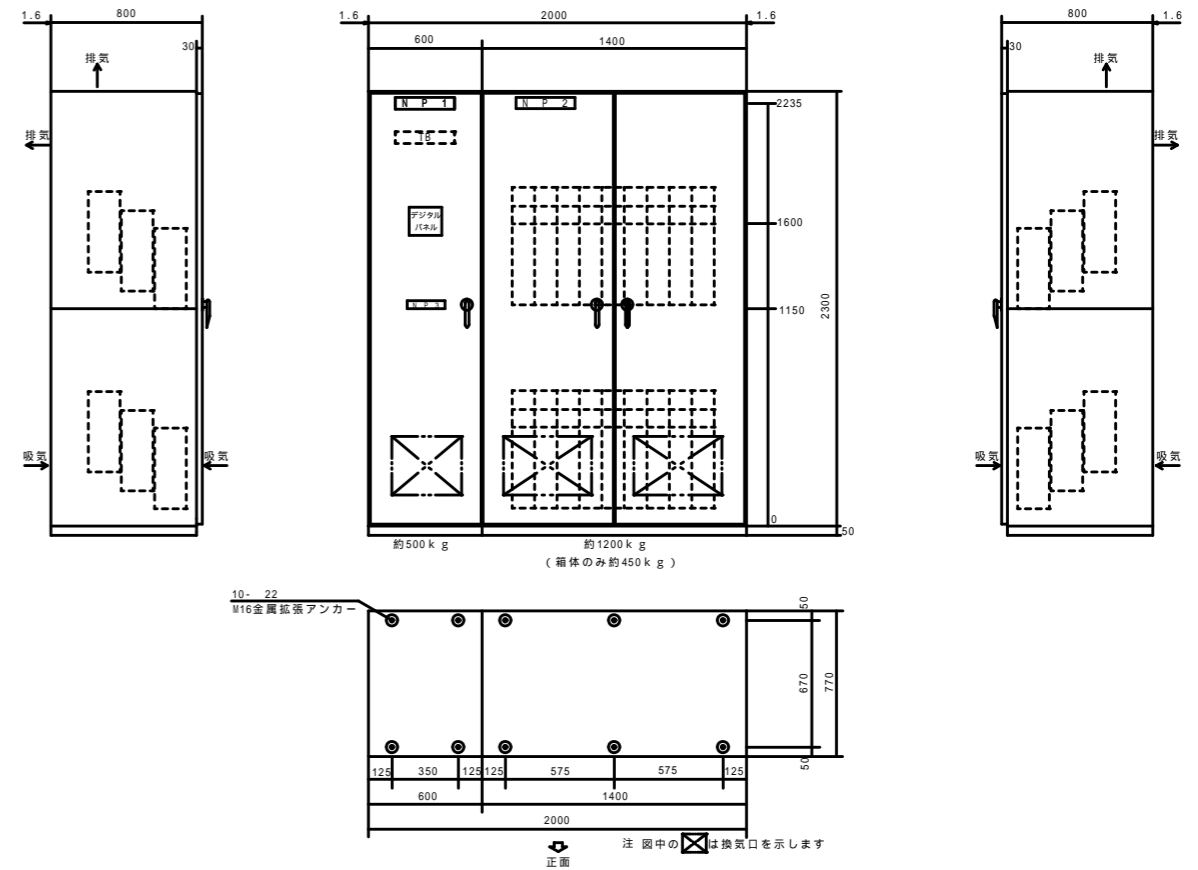
MC3動作	
交流入力受電時	OFF
交流入力停電時	ON
蓄電池電圧 81V	OFF



負荷ブレーカ	負荷名称	容量 AF/AT	適合電線	負荷容量 既存図参考値
MCCBW11	非常灯 B1F.1F.2F	50/50	22 <sup>φ</sup>	2600VA
MCCBW12	非常灯2F議会棟	50/50	22 <sup>φ</sup>	3380VA
MCCBW13	非常灯 3F.4F.5F	50/50	22 <sup>φ</sup>	3240VA
MCCBW14	非常灯R1.R2~5F	50/50	22 <sup>φ</sup>	1480VA
MCCBW15	予備	50/50	22 <sup>φ</sup>	

蓄電池は非常灯30分以上を点灯させる能力を有するものとする。

外觀図



性能仕様

電気的性能

機器の電気的性能は下記の通りとします。

1 交流電源

項目	仕様	備考
相数	3Ph 3W	
電圧	200V ± 10%	
周波数	50Hz ± 5%	
定格入力容量	4.5kVA	
最大入力容量	5.4kVA	

2 整流器 (DC100V20A)

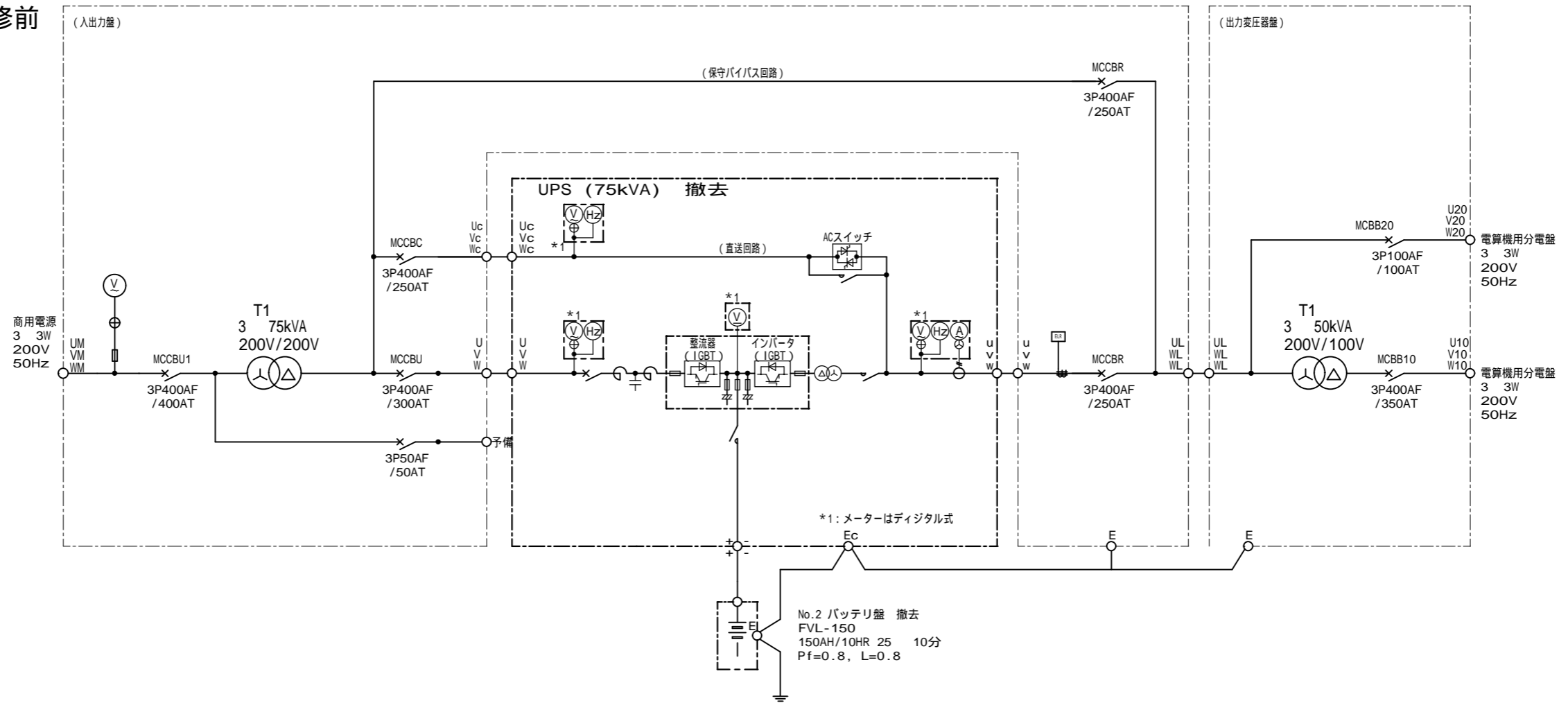
項目	仕様	備考	
冷却方式	自冷		
定格	100%連続		
整流方式	三相全波整流		
制御方式	サイリスタ自動定電圧制御		
浮動充電電圧	117.7V	出力電圧調整範囲 ±3%以上	
均等回復電圧	124.2V (定格電圧)	入力電圧定格 ±10%、出力電流0-100%	
出力電圧精度	浮動	±1.5%以内	入力電圧定格 ±10% 出力電流0-100%
	均等回復	±1.5%以内	
定格電流	20A		
最大垂下電流	定格電流の120%以下		
効率	80%以上	定格入出力時	
力率	70%以上	定格入出力時	

蓄電池設備改修は株式会社GS1アフォーレ'イングスが行うこと。

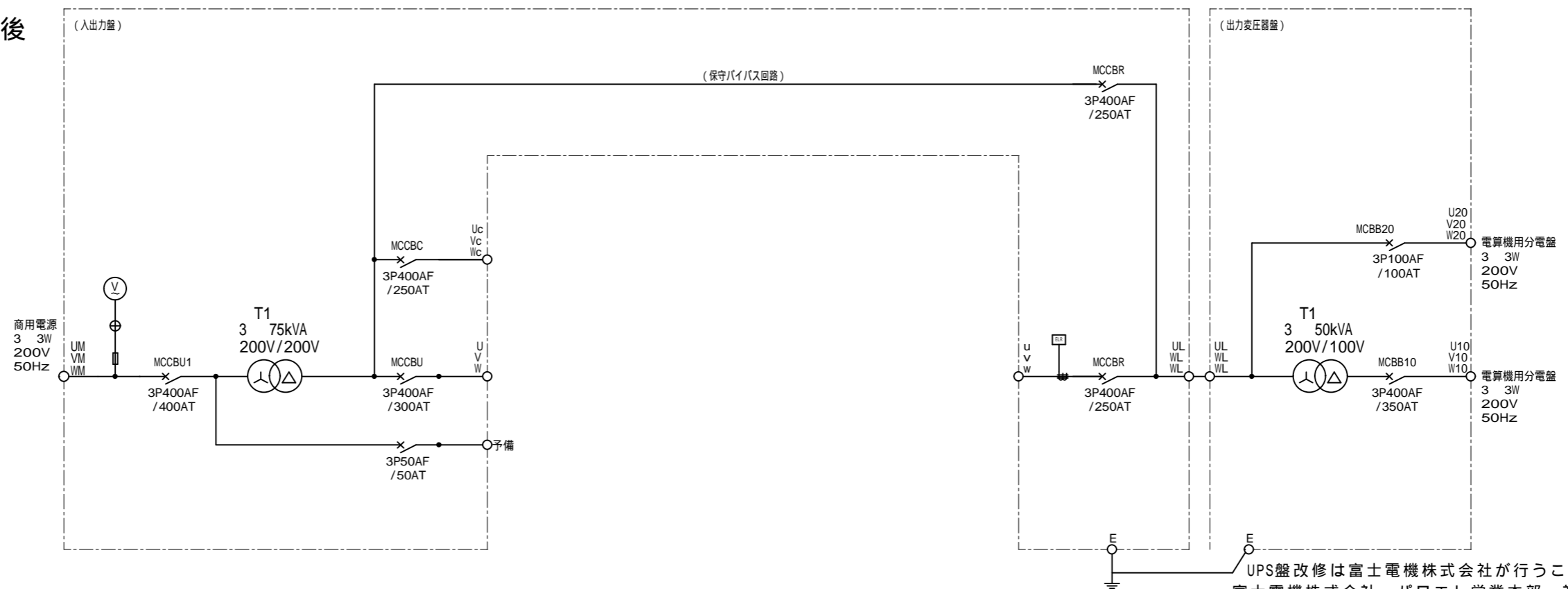
株式会社GS1アフォーレ'イングス 北関東営業所

TEL 048-813-7440

改修前



改修後



UPS盤改修は富士電機株式会社が行うこと。  
 富士電機株式会社 パワエレ営業本部 社会ソリューション統括部  
 TEL 03-5435-7289

株式会社 大誠建築設計事務所 一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (4)第9615号 代表取締役 一級建築士 小林 弘 幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名	縮尺	A1 -	E-030
							市庁舎長寿命化改修工事	A3 -		
							図面名	一級建築士 第193004号 大形 一朗		
							UPS盤 (改修前・改修後)			

記号	品番	開口寸法	備考
B3	埋込XLG421RGNJ LE9	190 × 1257	
B4	NNL4200ENT LE9>NNLK41722J(連結左)	190 × 1244 * N + 10	
B5	NNL4200ENT LE9>NNLK41721J(連結右)	190 × 1244 * N + 10	
B6	NNL4200ENT LE9>NNLK41720J(連結中)	190 × 1244 * N + 10	
B8	NNFB84665	60	
C3	埋込XLX450VENT LE9	300 × 1257	
A1	埋込XLX200RENJ LE9	190 × 639	
A2S	埋込XLX219VNN LE9	300 × 639	
B1H	埋込XLX430RENT LE9	190 × 1257	
B1N	埋込XLX420RENT LE9	190 × 1257	
B1S	埋込XLX420RNNT LE9	190 × 1257	
B2D	埋込XLX450RENT RZ9	190 × 1257	
C33	埋込XLX460VENT LE9	300 × 1257	
C33D	埋込XLX460VENT RZ9	300 × 1257	
C3D	埋込XLX450VENT RZ9	300 × 1257	
C4D	埋込XLX450UENT RZ9	220 × 1235	
C5	NNL4500ENT LE9>NNLK42732J(連結右)	300 × 1244 * N + 10	
C6	NNL4500ENT LE9>NNLK42733J(連結左)	300 × 1244 * N + 10	
C7	NNL4500ENT LE9>NNLK42731J(連結中)	300 × 1244 * N + 10	
C8	埋込XLG458VGN LE9	300 × 1257	
C88	埋込XLG468VGN LE9	300 × 1257	
C88D	埋込XLX460VENT RZ9	300 × 1257	
C88D	NNFB84605	100	
C8D	NNFB84605	100	
C8D	埋込XLX450VENTRZ9	300 × 1257	
C9	NNL4600ENT LE9>NNLKH42730J	343 × 1235加工	
C9D	埋込XLX450UENT RZ9	220 × 1235	
D1	NNFB84605	100	
D2	埋込XL575PFVK LA9	四角450	

記号	品番	開口寸法	備考
D2D	埋込XL460VENT RZ9	450 × 1235	FTE980S
D2a	直付XLX420NENP LA9		
D2b	直付XLX420NENP LA9		
D2c	直付XLX420NENP LA9		
D3	NNF45650LT9	900	
D5	埋込XL573PFVK LA9	450	
D6	埋込XL583PHVK LA9	600	
E1	NNF45850 LT9	1257	リニューアルプレート 1300
E3	埋込XL573PFVK LA9	450	
E4	埋込XL373LWV LA9	450	
F1	NNL4200ENT RZ9		
F2	埋込XLX450VENT LE9>NNLK41720J(連結中)	300 × 1257	190 × 1244 * N + 10
F2D	埋込XLX450VENT RZ9	300 × 1257	
F2aD	NNL4500ENT RZ9>NNLK42732J(連結左)	300 × 1244 * N + 10	
F2bD	NNL4500ENT RZ9>NNLK42733J(連結右)	300 × 1244 * N + 10	
F3	ダウンライトXND2565SN LE9	150	リニューアルプレート 225
F4	NNL4200ENT RZ9>NNLK41722J(連結左)	190 × 1244 * N + 10	
F5	NNL4200ENT RZ9>NNLK41721J(連結右)	190 × 1244 * N + 10	
FF	NNCF50130J LE1		
G1	直付XLX420KENP LE9		
G11	直付XLX420KENP LE9 + FK41534(ガード)		
G2	直付XLG428KGNJ LE9		
G3	直付XLX460KENP LE9		
G9	直付XLX450KENP LE9		
H1	直付XLX420AENP LE9		
H10	直付XLG428DGN LE9 + FK42533(ガード)		
H1S	直付XLX420ANNP LE9		
H2	直付XLG428DGN LE9		

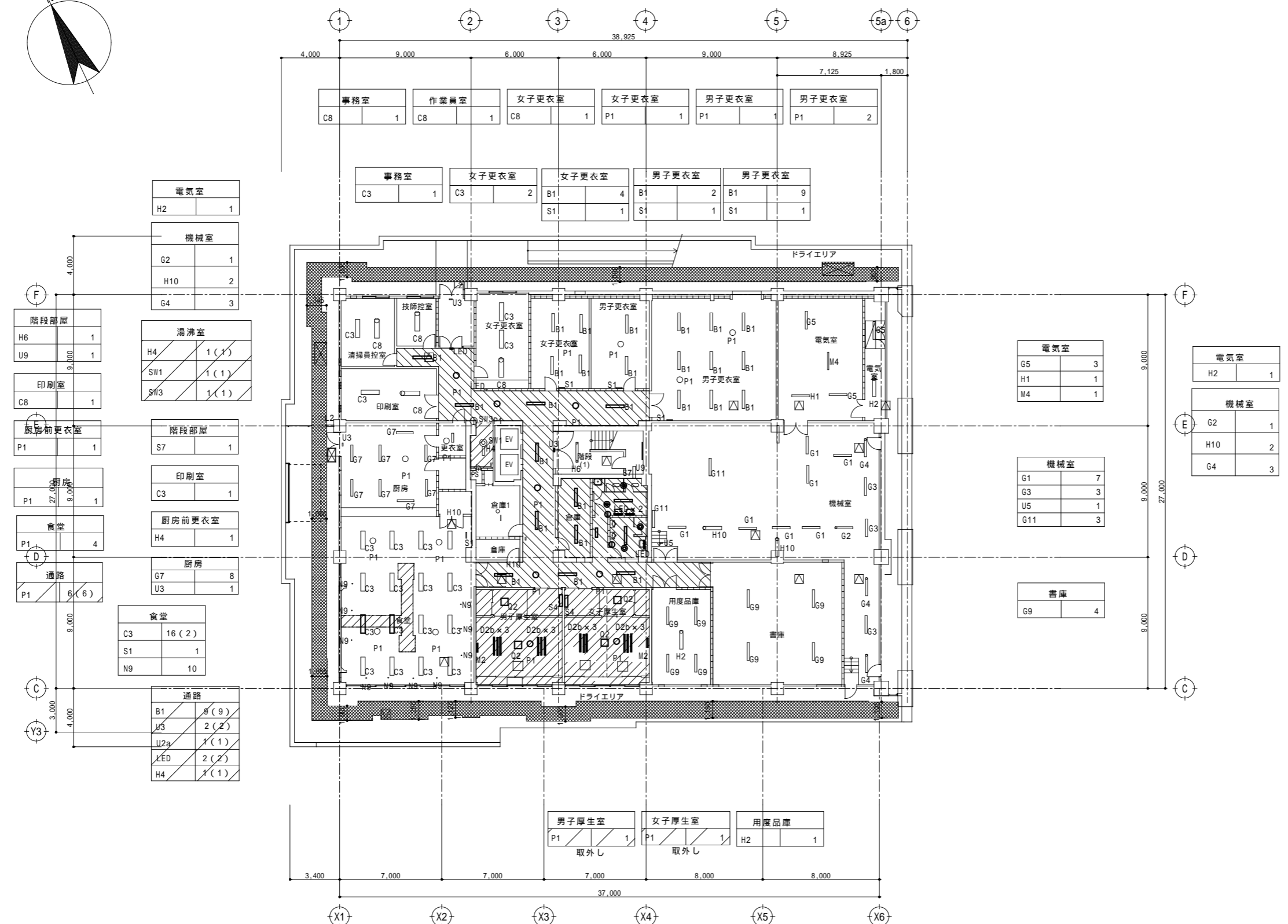
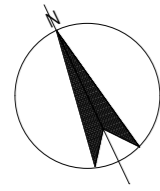
リース照明器具の脱着は下記業者に依頼をすること。  
株式会社市之瀬電設  
TEL 048-472-1417



記号	品番	開口寸法	備考
G4	直付XLG468KGNJ LE9		
G5	直付XLX420KENP LE9		
G6HS	直付XLX440KNNU LE9		
G6S	直付XLX420KNNP LE9		
G7	直付XLW422KENZ LE9		
G8	直付XLX420KENP LE9		
H3	直付XLX450DENP LE9		
H4	直付XLX210AENC LE9		
H5	直付XLX420AENP LE9		
H5B	直付XLG421AGNJ LE9		
H6	直付XLF433NTNK LE9		
H6D	直付XLX450AENP RZ9		
H6b	直付XLG421AGNJ LE9		
H7	直付XLG428DGN LE9		
H8	直付XLG451DGNC LE9		
H88	直付XLX460NENP LE9		
H9	直付XLX450DENP LE9		
H99	直付XLX460DENP LE9		
H99D	直付XLX460DENP RZ9		
H9D	直付XLX450DENP RZ9		
I1	LGBC58063 LE1		
I2	LGBC81022 LE1		
J1	NNF41030J LT9		
K1	直付XLX420CENT LE9		
K2	直付XLX450CENT LE9		
K3D	直付XLX420NENP RZ9		
K4	直付XLX450CENT LE9		
K5	NNL2300ENJ LE9		
L1	LGB85042 LE1		

記号	品番	開口寸法	備考
L2	NNFW21800K LE9		20形加工品
L3	NNFW41835 LE9		
M1	直付XLX420NENP LE9		
M2	直付XLX200NENC LE9		
M3	直付XLX420NENP LE9		
M3G	直付XLX420NENP LE9 + FK41533 (ガード)		
M4	直付XLX420NENP LE9 + FK41533 (ガード)		
N1	ダウンライトXND0659WN LE9	125	
N10	ダウンライトXND1569WN LJ9	150	
N11	ダウンライトXND1569WN LE9	150	
N12	LGDC3104N LE1	100	
N13	LGDC1102N LE1	100	
N2	ダウンライトXND1069WN LE9 + NNN80006K	150	リニューアルプレート200
N4	ダウンライトXND0669WN LG1	150	
N5	NK07283	125-175	
N8	ダウンライトXND0669WN LG1	150	
N9	ダウンライトXND0639WN LE9	100	
01	ダウンライトXNW5580WN LZ9 + STE9S	200	リニューアルプレート 250
02	ダウンライトXND7599SN LJ9 + STE9S	300-400	リニューアルプレート T3BR97286-K
03	ダウンライトXNW1561WN LE9 + NNK00001W	150 + 175	
04	ダウンライトXNW1561WN LE9	150	
P1	NNFB84605	100	
P2	NNFB84665	60	
P3	NNFB90605C	100	
P4	NNFB91605C	100	
P5	NNFB91615C	150	
Q1	直付XLX450SENT LE9		
Q2	LGB12625 LE1		
R1	直付XLX420SENT LE9		





電気室	H2	1
機械室	G2	1
	H10	2
	G4	3
湯沸室	H4	1(1)
	SW1	1(1)
	SW3	1(1)
階段部屋	S7	1
印刷室	C3	1
厨房前更衣室	H4	1
厨房	G7	8
	U3	1
食堂	C3	16(2)
	S1	1
	N9	10
通路	B1	9(9)
	U3	2(2)
	U2a	1(1)
	LED	2(2)
	H4	1(1)

事務室	C8	1
作業員室	C8	1
女子更衣室	C8	1
女子更衣室	P1	1
男子更衣室	P1	1
男子更衣室	P1	2

事務室	C3	1
女子更衣室	C3	2
女子更衣室	B1	4
	S1	1
男子更衣室	B1	2
	S1	1
男子更衣室	B1	9
	S1	1

電気室	G5	3
	H1	1
	M4	1

電気室	H2	1
機械室	G2	1
	H10	2
	G4	3

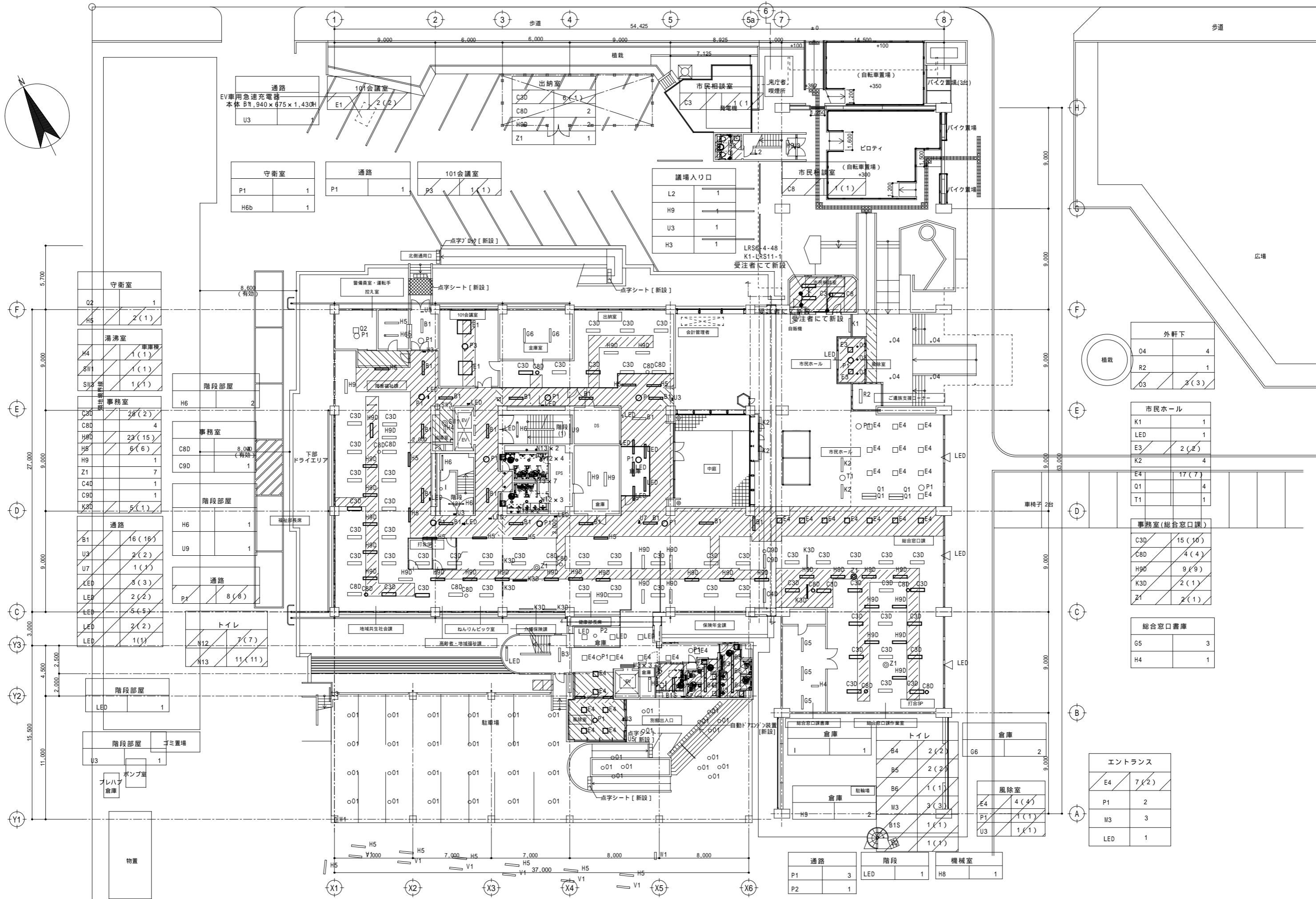
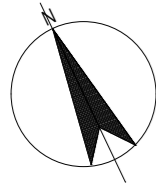
機械室	G1	7
	G3	3
	U5	1
	G11	3

書庫	G9	4
----	----	---

男子厚生室	P1	1
女子厚生室	P1	1
用度品庫	H2	1

倉庫	I	1
外壁	L2	2
男子厚生室	S4	1
	Q2	2
	D2b	6
	M2	1
女子厚生室	S4	1
	Q2	2
	D2b	6
	M2	1
トイレ(男)	SW1	1(1)
	SW2	1(1)
	LED	1(1)
	LED	1(1)
	SW3	1(1)
トイレ(女)	SW1	1(1)
	SW2	1(1)
	LED	1(1)
	LED	2(2)
	SW3	1(1)
倉庫	B1	2
用度品庫	G9	4

リース照明器具の取外しは、株式会社市之瀬電設が行うこと。  
 株式会社市之瀬電設 朝霞支店  
 TEL 048-469-0747  
 取外しだけの器具に関しては、市へ返却すること。  
 ( )内は全体のうちの取外し・再取付台数とする。



通路	U3	1
101会議室	E1	2 (2)

守衛室	P1	1
通路	P1	1
101会議室	P3	1 (1)
H6b		1

講壇入り口	L2	1
H9		1
U3		1
H3		1

外軒下	O4	4
R2		1
O3		3 (3)

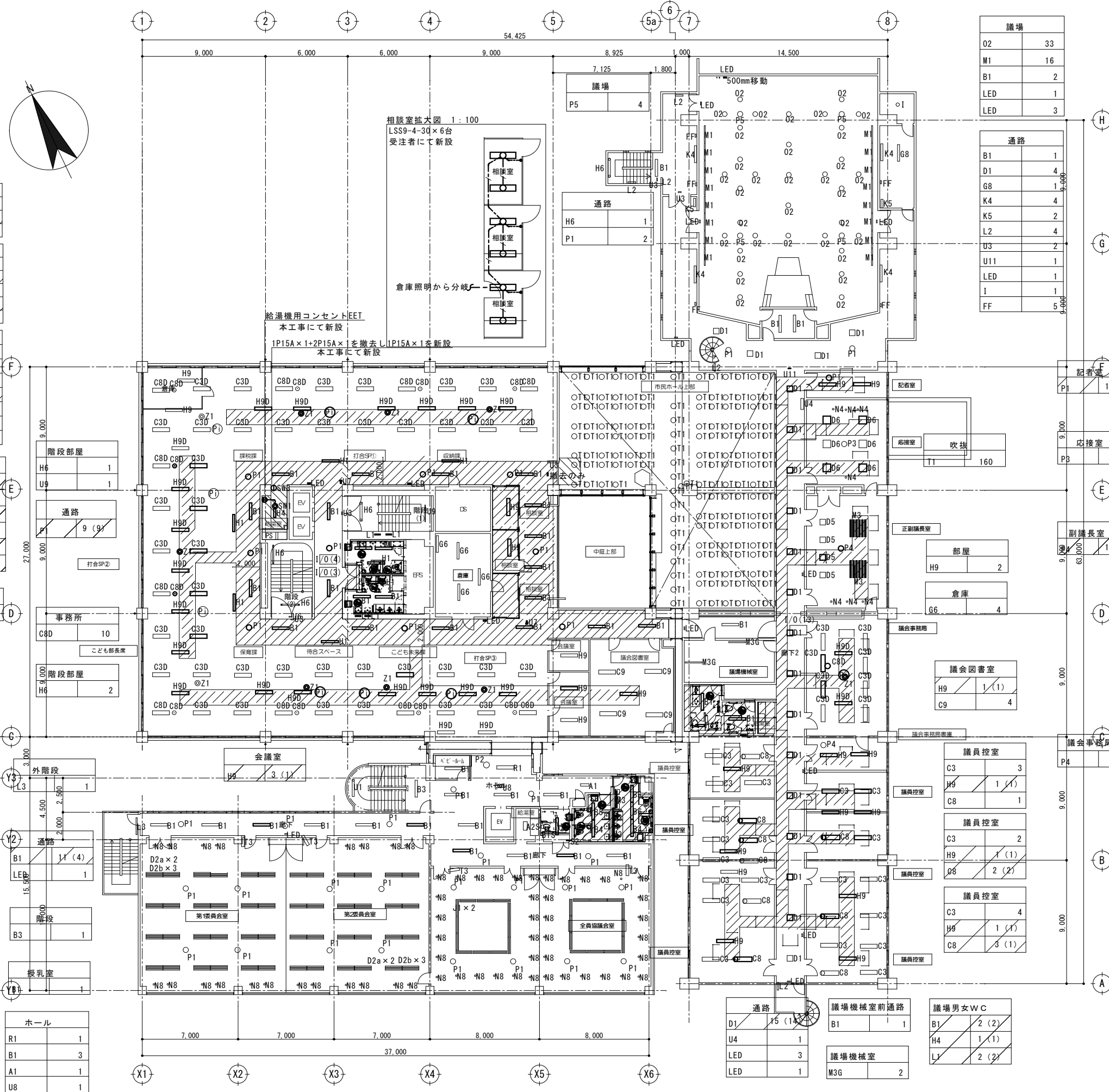
市民ホール	K1	1
LED		1
E3		2 (2)
K2		4
E4		17 (7)
Q1		4
T1		1

事務室(総合窓口課)	C3D	15 (10)
C8D		4 (4)
H9D		9 (9)
K3D		2 (1)
Z1		2 (1)

総合窓口書庫	G5	3
H4		1

エントランス	E4	7 (2)
P1		2
M3		3
LED		1

通路	P1	3
P2		1
階段	LED	1
H8		1



湯沸室	
H4	1 (1)
SW3	1 (1)
SW4	1 (1)

通路	
B1	19 (19)
U3	3 (3)
U7	2 (2)
LED	3 (3)
LED	1 (1)

事務所	
C8D	40 (6)
C8D	10
H9D	21 (19)
H1	5 (5)
C9	4
H9	6
Z1	9 (7)

トイレ	
B1	4 (4)
H1	2 (2)
L1	4 (4)
SW1	2 (2)
SW2	4 (4)
SW3	2 (2)

階段部屋	
U6	1

給湯室	
A2S	1

HCWC	
B1S	1
S2	1

WC	
B5	2 (2)
B6	1 (1)
B4	2 (2)
M3	3 (3)
SW1	2 (2)
SW2	2 (2)
SW3	2 (2)

ホール	
R1	1
B1	3
A1	1
U8	1

議場	
O2	33
M1	16
B1	2
LED	1
LED	3

通路	
B1	1
D1	4
G8	1
K4	4
K5	2
L2	4
U3	2
U11	1
LED	1
I	1
FF	5

記者室	
H9	2 (2)

応接室	
D6	6 (4)
N4	4

副議長室	
D5	4 (1)
N4	3
M3	12 (12)

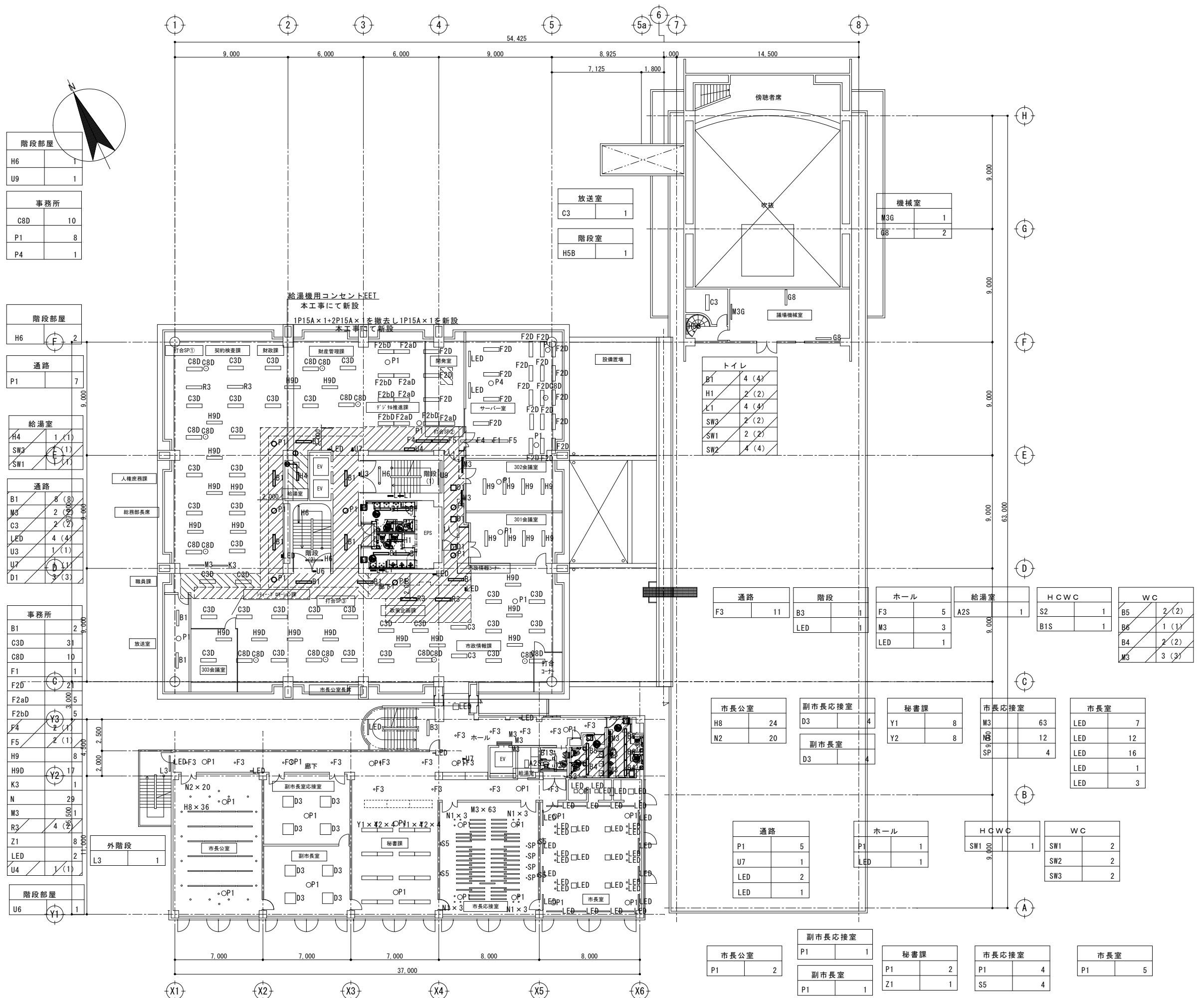
議会事務局	
C3D	8 (2)
C8D	1 (1)
H9B	2 (2)
Z1	1 (1)

議会事務局書庫	
H9	2 (2)

議員控室	
C3	3 (3)
H9	2 (2)
C8	1 (1)

議員控室	
C3	6
H9	2 (2)
C8	2 (1)

外階段	
L2	1



階段部屋	
H6	1
U9	1
事務所	
C8D	10
P1	8
P4	1

階段部屋	
H6	2
通路	
P1	7
給湯室	
H4	1 (1)
SW3	1 (1)
SW1	1 (1)
通路	
B1	8 (8)
M3	2 (2)
C3	2 (2)
LED	4 (4)
U3	1 (1)
U7	1 (1)
D1	3 (3)

事務所	
B1	2
C3D	31
C8D	10
F1	1
F2D	21
F2aD	5
F2bD	1
F4	2 (1)
F5	2 (1)
H9	8
H9D	17
K3	1
N	29
M3	1
R3	4 (2)
Z1	8
LED	2
U4	1 (1)
階段部屋	
U6	1

放送室	
C3	1
階段室	
H5B	1

機械室	
M3G	1
G8	2

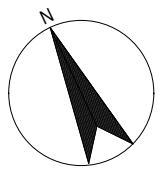
トイレ	
B1	4 (4)
H1	2 (2)
L1	4 (4)
SW3	2 (2)
SW1	2 (2)
SW2	4 (4)

通路	
F3	11
階段	
B3	1
LED	1
ホール	
F3	5
M3	3
LED	1
給湯室	
A2S	1
HCWC	
S2	1
B1S	1
WC	
B5	2 (2)
B6	1 (1)
B4	2 (2)
M3	3 (3)

市長公室	
H8	24
N2	20
副市長応接室	
D3	4
副市長室	
D3	4
秘書課	
Y1	8
Y2	8
市長応接室	
M3	63
H8	12
SP	4
市長室	
LED	7
LED	12
LED	16
LED	1
LED	3

通路	
P1	5
U7	1
LED	2
LED	1
ホール	
P1	1
LED	1
HCWC	
SW1	1
WC	
SW1	2
SW2	2
SW3	2

市長公室	
P1	2
副市長応接室	
P1	1
副市長室	
P1	1
秘書課	
P1	2
Z1	1
市長応接室	
P1	4
S5	4
市長室	
P1	5



湯沸室	
SW3	1
SW1	1

階段部屋	
H6	1
U9	1

事務所	
C8D	7
P1	5
Z1	6

階段部屋	
H6	2
LED	1

通路	
P1	7
V7	1
LED	7

湯沸室	
H4	1

通路	
B1	13 (11)
C3	1
H9	2

事務所	
B1	2
C3	4
C3D	29 (6)
C8D	7
D2	14
H9	5 (1)
H5	2 (1)
H9D	11
M3	12
LED	3

事務所	
B1	2
C3	4
C3D	29 (6)
C8D	7
D2	14
H9	5 (1)
H5	2 (1)
H9D	11
M3	12
LED	3

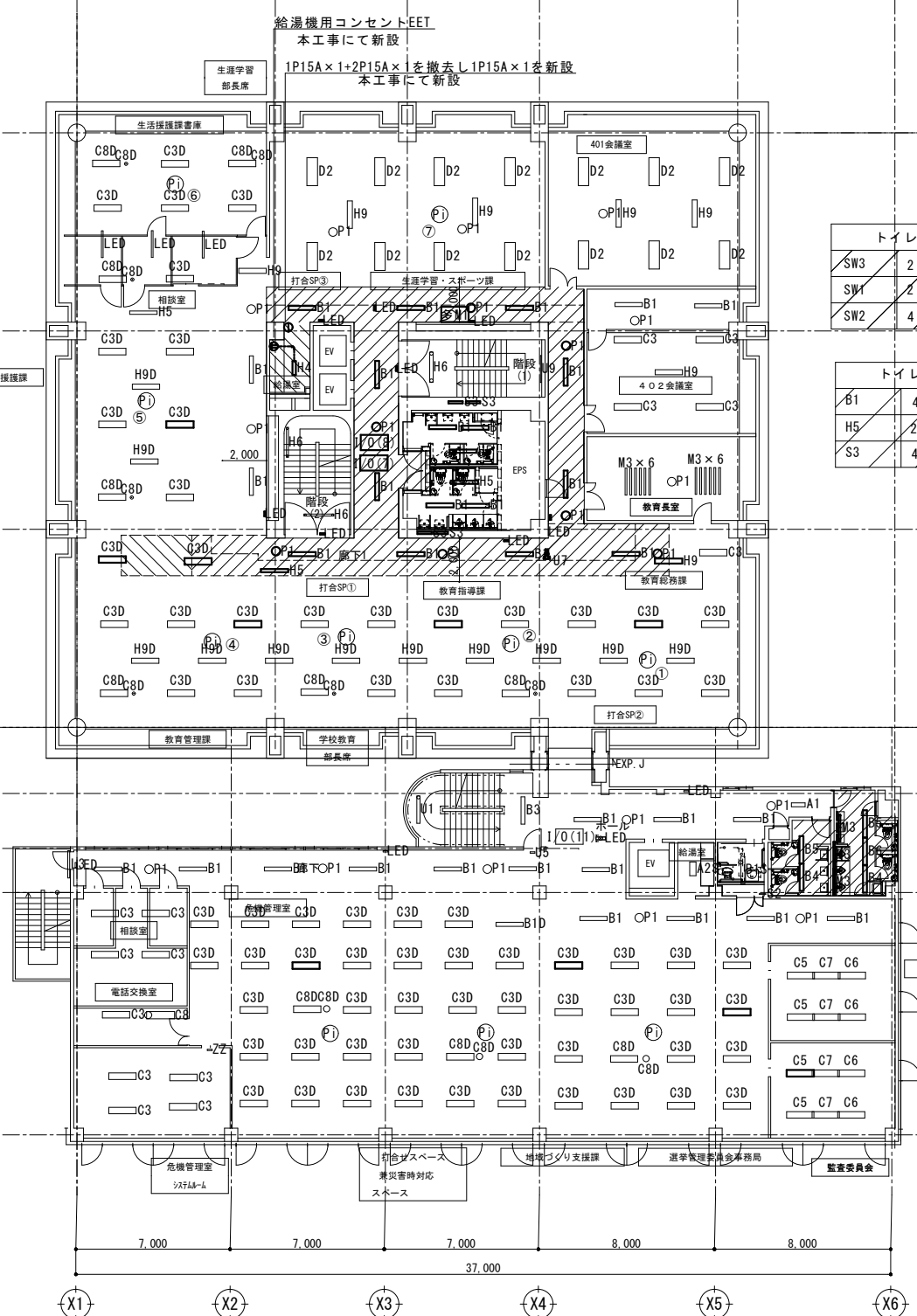
事務所	
B1	2
C3	4
C3D	29 (6)
C8D	7
D2	14
H9	5 (1)
H5	2 (1)
H9D	11
M3	12
LED	3

事務所	
B1	2
C3	4
C3D	29 (6)
C8D	7
D2	14
H9	5 (1)
H5	2 (1)
H9D	11
M3	12
LED	3

事務所	
B1	2
C3	4
C3D	29 (6)
C8D	7
D2	14
H9	5 (1)
H5	2 (1)
H9D	11
M3	12
LED	3

事務所	
B1	2
C3	4
C3D	29 (6)
C8D	7
D2	14
H9	5 (1)
H5	2 (1)
H9D	11
M3	12
LED	3

事務所	
B1	2
C3	4
C3D	29 (6)
C8D	7
D2	14
H9	5 (1)
H5	2 (1)
H9D	11
M3	12
LED	3



トイレ	
SW3	2 (2)
SW1	2 (2)
SW2	4 (4)

トイレ	
B1	4 (4)
H5	2 (2)
S3	4 (4)

通路	
B1	11

階段	
B3	1

ホール	
B1	3
A1	1

給湯室	
A2S	1

H C W C	
B1S	1
S2	1

W C	
B5	2 (2)
B6	1 (1)
B4	2 (2)
M3	3 (3)

通路	
P1	5
U5	1
LED	1
LED	1

階段	
U1	1

ホール	
B1	2
LED	1
LED	1

W C	
SW1	2
SW2	2
SW3	2

電話交換室、放送室	
C8	1
ZZ	1

危機管理室	
C8D	1
Z1	1

市政情報課	
C8D	1
Z1	1

公平委員会	
C8D	1

地域づくり支援課相談室	
C3	4

危機管理室	
C3D	1 (1)
C8D	1

市政情報課	
C3D	4 (2)
C8D	1

市政情報コーナー	
B1D	1
C3D	8

公平委員会	
C3D	3
C8D	1

選挙管理委員会室	
C6	2
C5	2
C7	2

電話交換室、放送室	
C3	5

危機管理室	
C3D	1 (1)
C8D	1

市政情報課	
C3D	4 (2)
C8D	1

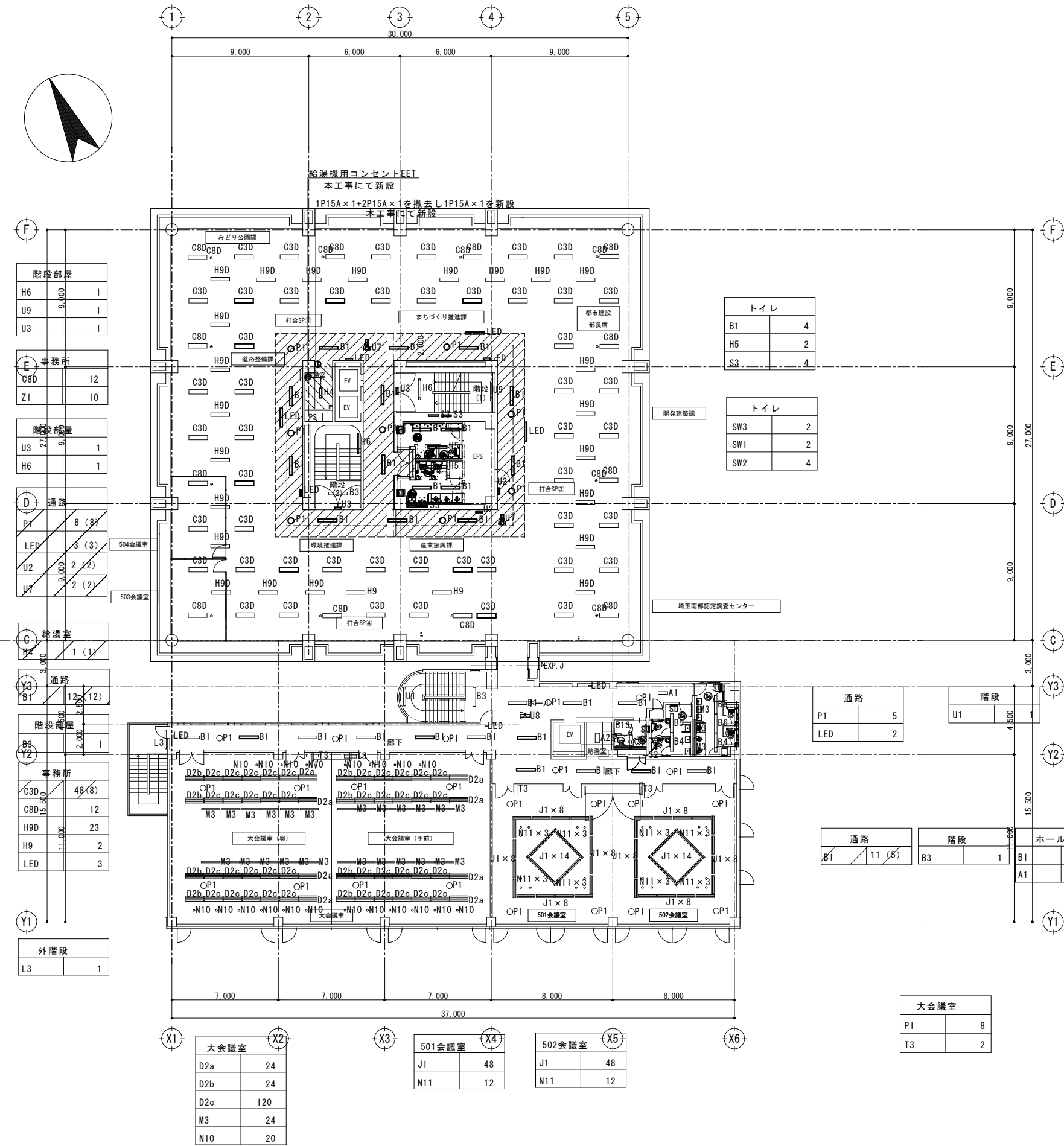
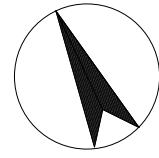
市政情報コーナー	
B1D	1
C3D	8

公平委員会	
C3D	3
C8D	1

選挙管理委員会室	
C6	2
C5	2
C7	2

市政情報コーナー	
Z1	1

固定資産評価審査委員	
Z1	1



階段部室	
H6	1
U9	1
U3	1

事務所	
C8D	12
Z1	10

階段部室	
U3	1
H6	1

通路	
P1	8 (8)
LED	3 (3)
U2	2 (2)
U7	2 (2)

給湯室	
H4	1 (1)

通路	
Y3	12 (12)

階段部室	
B3	1

事務所	
C3D	48 (8)
C8D	12
H9D	23
H9	2
LED	3

外階段	
L3	1

トイレ	
B1	4
H5	2
S3	4

トイレ	
SW3	2
SW1	2
SW2	4

通路	
P1	5
LED	2

階段	
U1	1

ホール	
P1	2
U8	1
LED	1

WC	
SW1	2
SW2	2
SW3	2

通路	
B1	11 (5)

階段	
B3	1

ホール	
B1	3
A1	1

給湯室	
A2S	1

HCWC	
B1S	1
S2	1

WC	
B5	2
B6	1
B4	2
M3	3

大会議室	
D2a	24
D2b	24
D2c	120
M3	24
N10	20

501会議室	
J1	48
N11	12

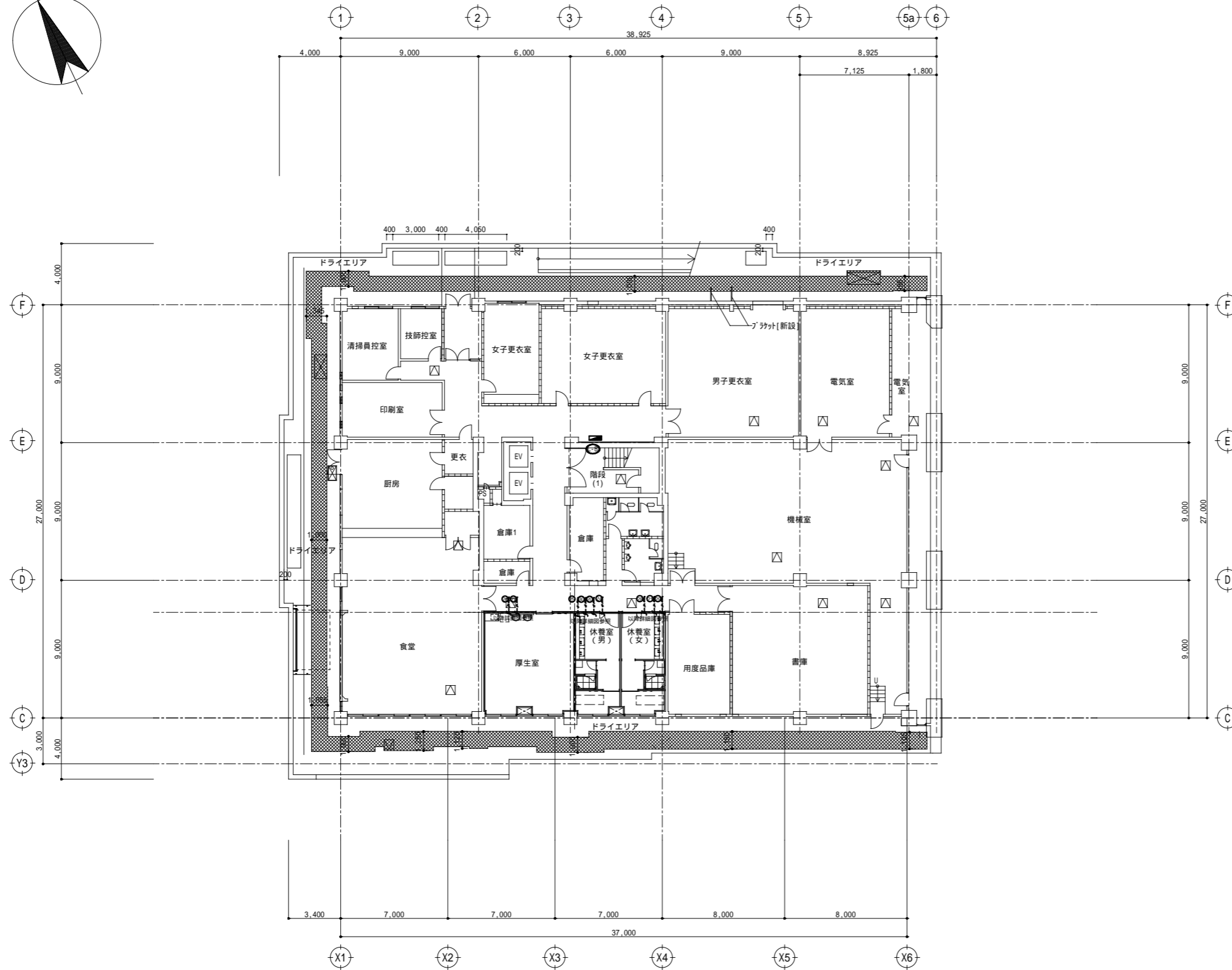
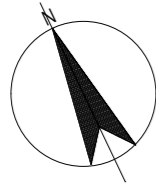
502会議室	
J1	48
N11	12

大会議室	
P1	8
T3	2

501会議室	
P1	4
T3	1

502会議室	
P1	4
T3	1

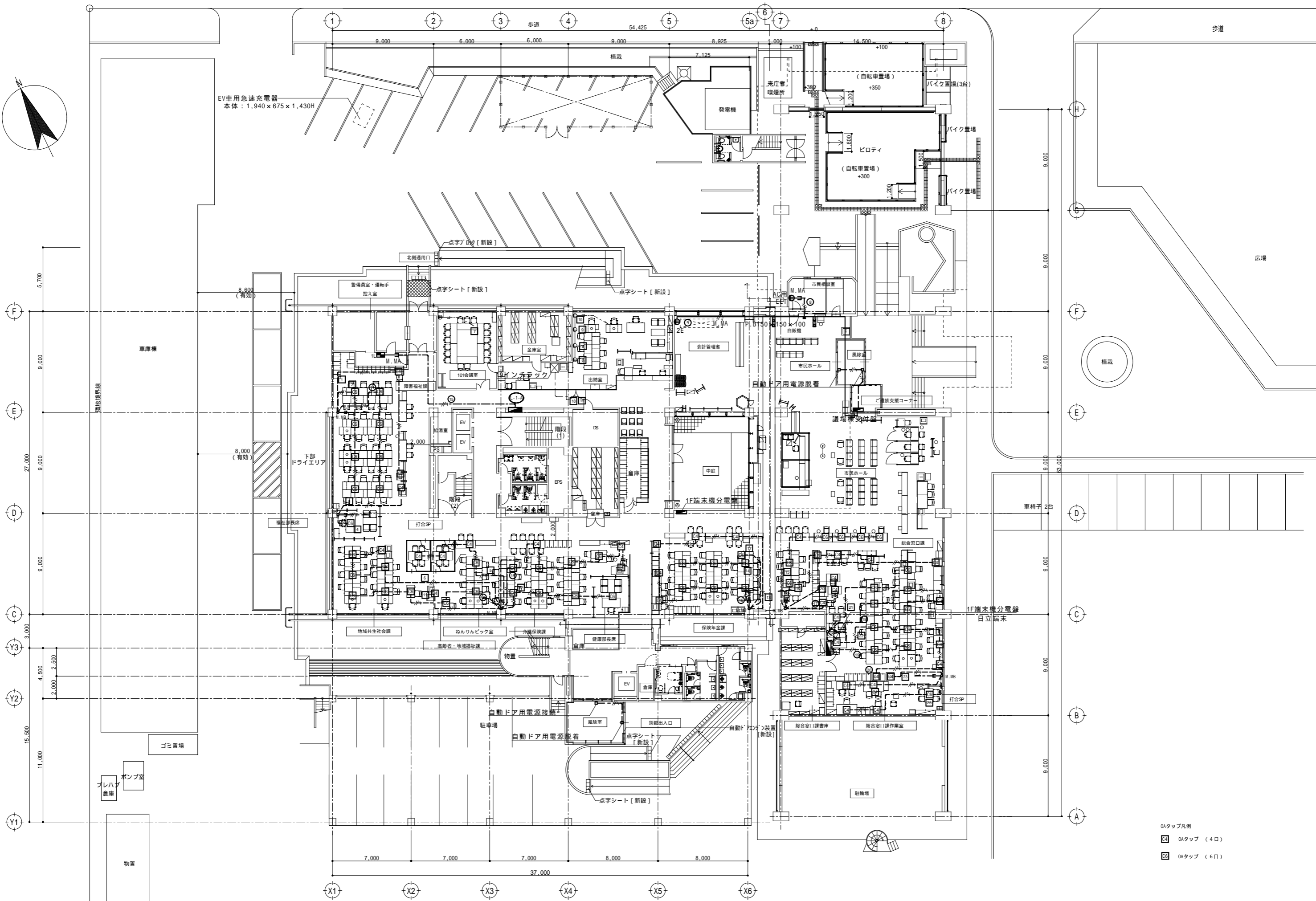
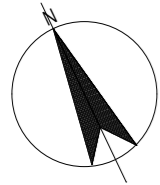




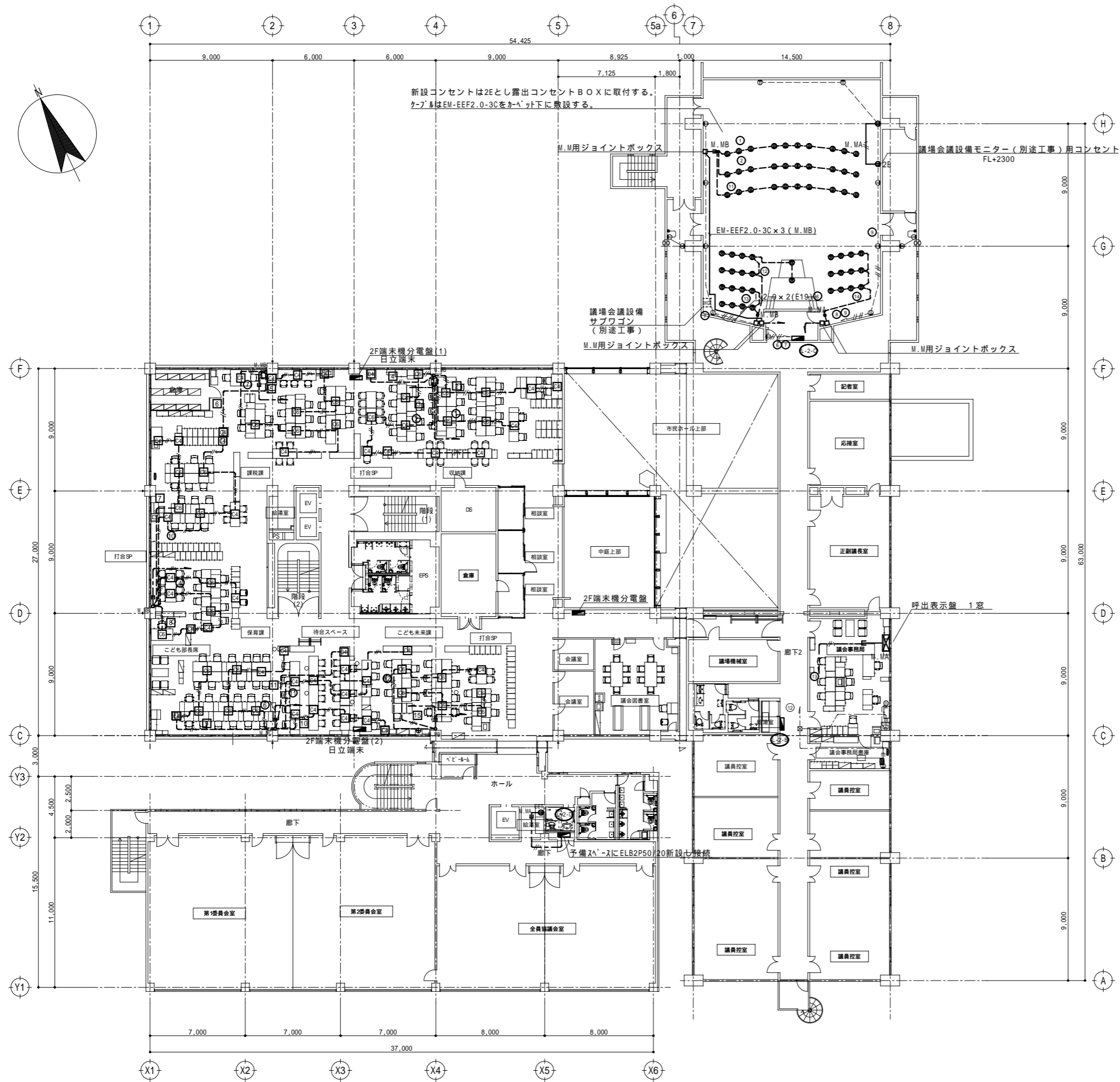
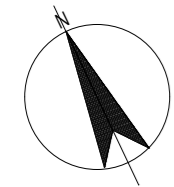
日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日

件名 市庁舎長寿命化改修工事 図面名 コンセント設備 B1階平面図(改修後)
---

縮尺	A1 1/150 A3 1/300	E-040
一級建築士 第193004号		大形 一朗

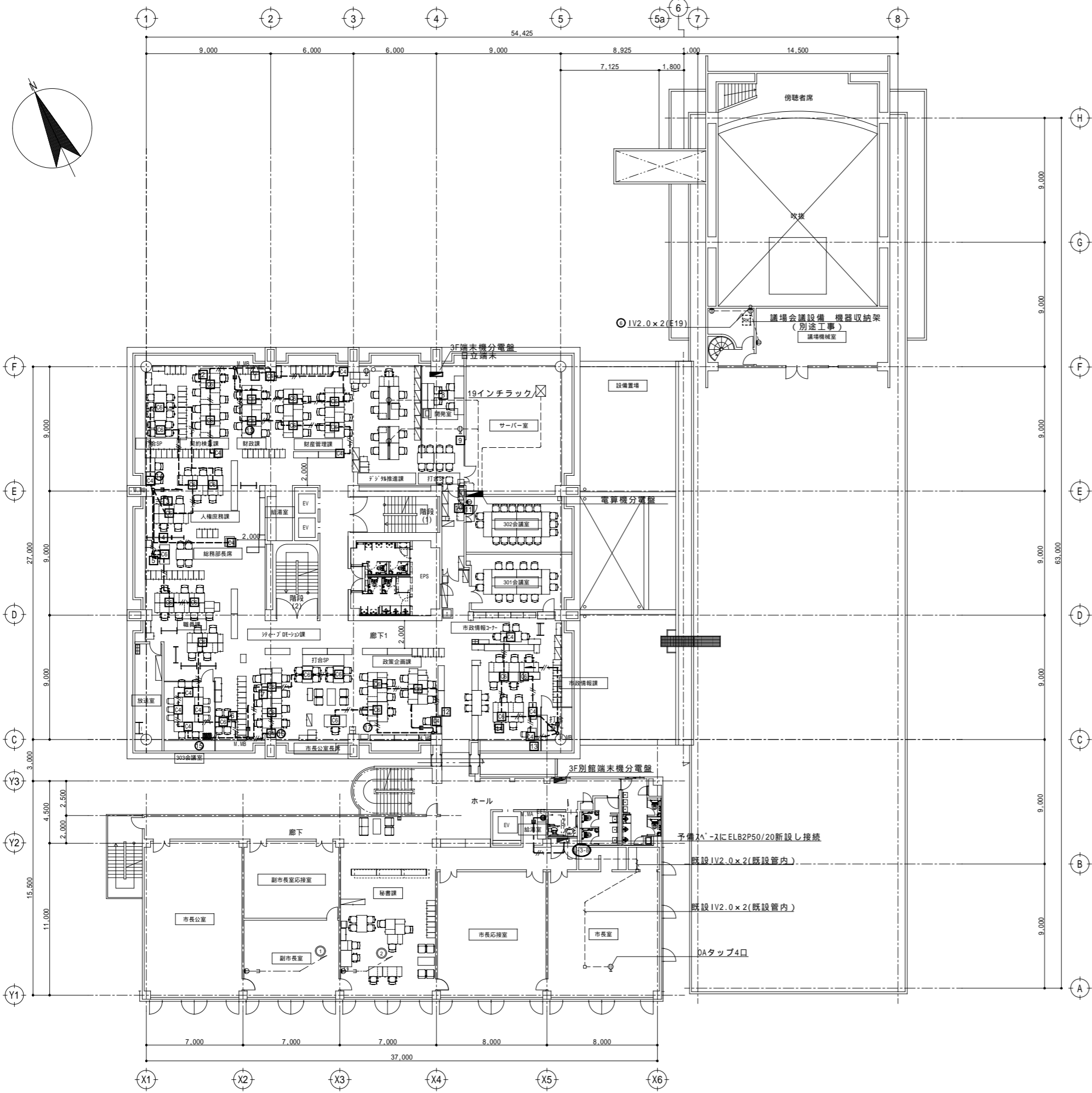


OAタップ凡例  
 24 OAタップ (4口)  
 26 OAタップ (6口)



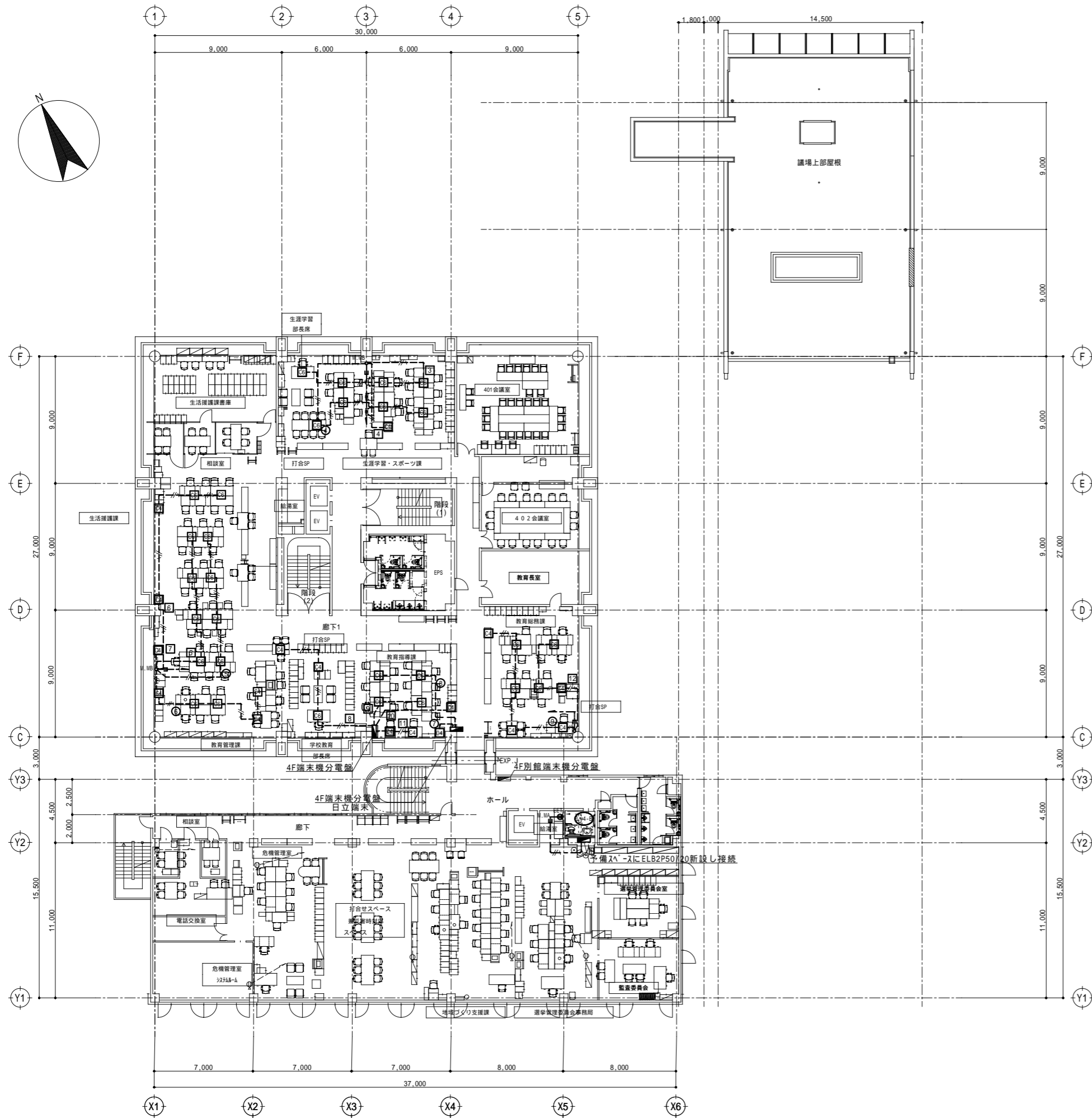
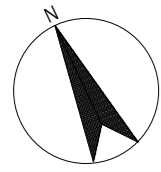
- OAタップ凡例
- 24 OAタップ (4口)
  - 26 OAタップ (6口)

<b>株式会社 大誠建築設計事務所</b> 一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (4)第9615号 代表取締役 一級建築士 小林 弘 幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名	縮尺	A1 1/150	E-042
							市庁舎長寿命化改修工事	A3 1/300		
							図面名	一級建築士 第193004号 大形 一朗		
							コンセント設備 2階平面図(改修後)			




- OAタップ凡例
- OAタップ (4口)
  - OAタップ (6口)

<b>株式会社 大誠建築設計事務所</b> 一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (4)第9615号 代表取締役 一級建築士 小林 弘 幸	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名 市庁舎長寿命化改修工事 図面名 コンセント設備 3階平面図(改修後)	縮尺	A1 1/150 A3 1/300	E-043
								一級建築士 第193004号 大形 一朗		



OAタップ凡例  
 □ OAタップ (4口)  
 □ OAタップ (6口)

 <b>株式会社 大誠建築設計事務所</b> <small>一級建築士事務所 埼玉県知事登録 (4)第9615号 代表取締役 小林 弘幸 一級建築士</small>	日付	記事	承認	照査	設計	設計年月日	件名	縮尺	A1 1/150 A3 1/300	E-044
							市庁舎長寿命化改修工事	図面名	コンセント設備 4階平面図 (改修後)	
								一級建築士 第193004号		大形 一朗